

平成28年度
当初予算の概要

成田市

平成 28 年度当初予算編成方針

我が国の経済は、デフレ状況を脱却し、良好な状況に達しつつある。この背景として、「大胆な金融政策」、「機動的な財政政策」、「民間投資を喚起する成長戦略」の「三本の矢」からなる経済政策の一体的推進により、マクロ経済環境が大きく転換し、企業や家計のマインドが大きく変化したことが挙げられる。企業収益の改善が雇用・所得環境の改善に結び付き、消費や投資の拡大に結び付く「経済の好循環」が生まれ、景気を前向きに進めるメカニズムとなりつつあり、マクロ面からみてもミクロ面からみても、1990 年代初頭のバブル崩壊後、およそ四半世紀ぶりの良好な状況を達成しつつある。実質成長率は平成 25 年度の 2.1%の後、平成 26 年度は消費税率引上げの影響等から、マイナス 0.9%となったが、先行きについては、中国経済をはじめとした海外景気の下振れなど、我が国の景気を下押しするリスクや金融資本市場の変動に留意する必要があるものの、雇用・所得環境の改善傾向が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかに回復していくことが期待される。

こうしたなかで、国の財政状況については、急速な高齢化の進展による社会保障関係費等の増大により歳出が経済成長を上回る早さで伸び続けていることに加え、長期にわたる景気の低迷や減税等の影響により税収は伸び悩み、近年では歳入の半分を借金に依存せざるを得ない状態が恒常的に続いている。このような状況下で、債務残高はGDPの約2倍程度にまで膨らみ、なおも更なる累増が見込まれるなど、引き続き極めて厳しい状況にあり、経済再生とともに財政健全化を達成することは、国家財政としての重要課題である。

一方、本市では、平成 27 年度の財政力指数が 1.259、平成 26 年度決算における經常収支比率が 81.8%となるなど各種財政指標において、引き続き、財政運営の健全性が保たれていることを示している。しかしながら、今後の財政状況を考えると、歳入では、市町村合併の特例措置が期限を迎え、普通地方交付税が平成 28 年度から

段階的に縮減されることに加えて、市税については、個人市民税や固定資産税で増加が見込まれるものの、法人市民税では交付税原資化の影響による減収等もあり、経常一般財源全体としてみた場合、堅調な増加傾向ではあるが、大幅な増収を見込めるまでには至らない。

また、歳出面では、扶助費、公債費といった義務的経費や、道路、橋りょう、学校などの公共施設の維持・更新経費の増大が見込まれるほか、国家戦略特別区域において新設が事実上認められた医学部の誘致、少子高齢化対策、空港と周辺地域の継続的な発展と騒音対策の充実、東京オリンピック・パラリンピックの開催も見据えたスポーツツーリズムの推進など、本市が取り組むべき課題が山積していることから、市民ニーズを的確に把握し、無駄のない行政サービスの提供に努め、最小のコストで最大の効果を上げることを基本方針とする行政経営を行う必要がある。

平成 28 年度を初年度とする次期総合計画では、「住んで良し、働いて良し、訪れて良しの生涯を完結できる空の港まち なりた」を将来都市像とし、「若者や子育て世代に魅力のあるまちづくり」、「医療・福祉の充実したまちづくり」、「空港と共に発展するまちづくり」の 3 つの柱を掲げ、まちづくりを進めるうえで、特に重点施策として進めるべき方向性を示しているが、予算編成においては、これらの方向性に沿った事業を中心に、選択と集中により、限られた財源を効率的かつ効果的に配分することとし、あわせて、より一層の経費節減に努めることはもとより、公平な受益と負担の実現、経済活力の創出及び地方創生につながる施策を積極的に進めることで、これまで構築してきた健全な財政基盤を維持しながら、本市が将来にわたり持続的に発展を続けていくことを主眼に置くものとする。

《 目 次 》

1	当初予算総括表	1
	(1) 会計別予算額	1
	(2) 当初予算規模の推移	2
	(3) 市税の推移	2
	(4) 財政力指数の推移	2
	(5) 積立基金の状況	2
	(6) 市債残高の推移	3
	(7) 特別会計への繰出金、負担金・出資金	3
2	一般会計予算	4
	(1) 歳入	4
	(2) 歳出	6
3	主要事業 (目次)	8
	《一般会計》	13
	《国民健康保険特別会計（事業勘定）》	120
	《 ” (施設勘定)》	123
	《下水道事業特別会計》	124
	《公設地方卸売市場特別会計》	125
	《介護保険特別会計》	126
	《農業集落排水事業特別会計》	130
	《後期高齢者医療特別会計》	131
	《簡易水道事業特別会計》	132
	《水道事業会計》	134
4	空港周辺対策事業一覧	136
5	地方消費税交付金(社会保障財源化分)充前一覧 ..	137
6	目的税(入湯税・都市計画税)充前一覧	138

1 当初予算総括表

(1) 会計別予算額

(単位：千円)

会計別		区分	平成28年度 当初予算額	平成27年度 当初予算額	増減額	増減率(%)
一		般 会 計	61,900,000	61,100,000	800,000	1.3
特 別 会 計	国民健康保険	事業勘定	15,525,412	15,327,152	198,260	1.3
		施設勘定	166,793	166,448	345	0.2
	下 水 道 事 業		2,123,625	2,128,415	△ 4,790	△ 0.2
	公 設 地 方 卸 売 市 場		232,576	221,151	11,425	5.2
	介 護 保 険		6,652,906	6,236,256	416,650	6.7
	農 業 集 落 排 水 事 業		170,625	171,404	△ 779	△ 0.5
	後 期 高 齢 者 医 療		975,222	837,711	137,511	16.4
	簡 易 水 道 事 業		501,390	550,778	△ 49,388	△ 9.0
	水 道 事 業		2,965,921	3,025,540	△ 59,619	△ 2.0
	合 計		29,314,470	28,664,855	649,615	2.3
総 計		91,214,470	89,764,855	1,449,615	1.6	

(2) 当初予算規模の推移

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	24	25	26	27	28
一 般 会 計	61,300,000	56,000,000	61,500,000	61,100,000	61,900,000
伸 び 率 (%)	△ 2.4	△ 8.6	9.8	△ 0.7	1.3
特 別 会 計	23,766,222	25,700,175	25,509,279	28,664,855	29,314,470
伸 び 率 (%)	△ 0.1	8.1	△ 0.7	12.4	2.3
合 計	85,066,222	81,700,175	87,009,279	89,764,855	91,214,470
伸 び 率 (%)	△ 1.8	△ 4.0	6.5	3.2	1.6

(3) 市税の推移

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	24	25	26	27	28
当 初 予 算	29,713,379	30,270,845	31,121,797	30,954,521	31,773,648
伸 び 率 (%)	△ 1.3	1.9	2.8	△ 0.5	2.6

(4) 財政力指数の推移

年 度	24	25	26	27	28(見込)
指 数	1.267	1.255	1.250	1.259	1.271

(5) 積立基金の状況

(単位：千円)

区 分 \ 年 度	24	25	26	27 (見込)	28 (見込)
総 額	8,571,475	7,737,397	7,491,856	6,912,335	6,563,653
うち財政調整基金	5,241,707	4,717,251	5,027,222	4,579,531	4,486,267

(6) 市債残高の推移

(単位：千円)

会計別 \ 年度	24	25	26	27 (見込)	28 (見込)
一般会計	43,782,094	44,372,338	45,190,004	48,887,966	51,476,328
下水道事業	7,074,718	6,729,625	6,394,008	6,110,705	5,865,215
農業集落排水事業	1,552,766	1,481,882	1,406,837	1,330,202	1,251,940
簡易水道事業	2,471,746	2,377,673	2,280,214	2,232,216	2,155,001
水道事業	9,981,344	9,812,690	9,508,266	9,240,010	8,984,077
合計	64,862,668	64,774,208	64,779,329	67,801,099	69,732,561

(7) 特別会計への繰出金, 負担金・出資金

(単位：千円)

会計別 \ 区分	当初予算規模	28年度繰出金等	27年度繰出金等	増減額	増減率 (%)
国民健康保険(事業勘定)	15,525,412	2,034,361	2,070,702	△ 36,341	△ 1.8
国民健康保険(施設勘定)	166,793	0	0	0	—
下水道事業	2,123,625	483,708	570,670	△ 86,962	△ 15.2
公設地方卸売市場	232,576	93,080	74,657	18,423	24.7
介護保険	6,652,906	955,660	890,457	65,203	7.3
農業集落排水事業	170,625	136,083	137,380	△ 1,297	△ 0.9
後期高齢者医療	975,222	206,347	180,104	26,243	14.6
簡易水道事業	501,390	245,768	256,299	△ 10,531	△ 4.1
水道事業	2,965,921	257,605	245,818	11,787	4.8
合計	29,314,470	4,412,612	4,426,087	△ 13,475	△ 0.3

2 一般会計予算

(1) 歳入

(単位:千円)

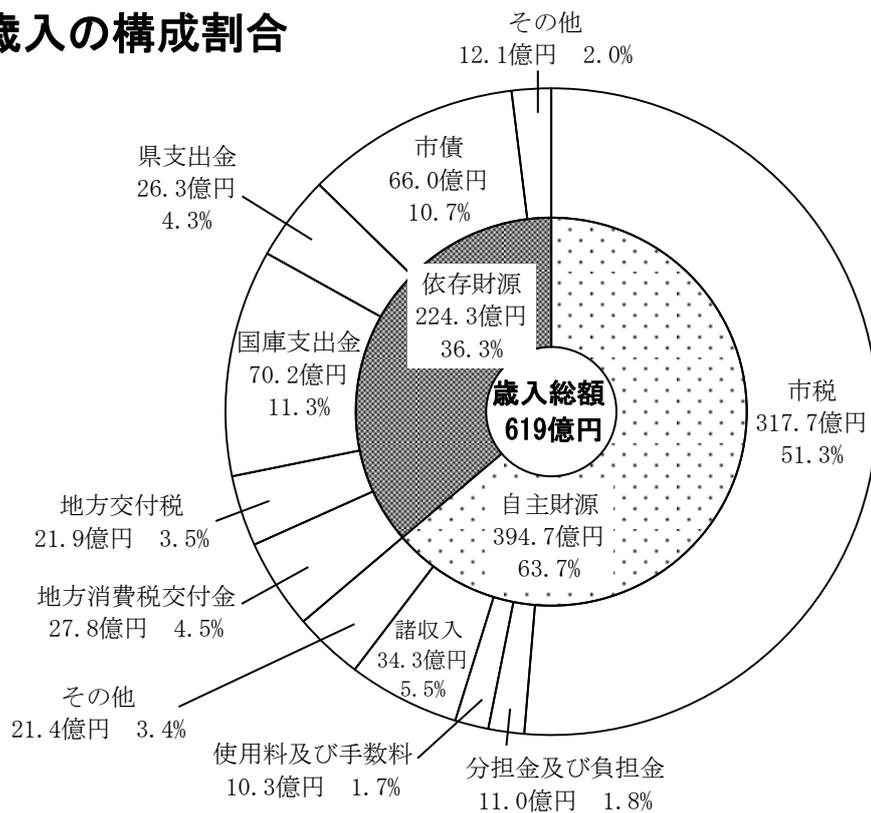
科 目	年度別	平成28年度		平成27年度		増減額	増減率 (%)
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
市 税		31,773,648	51.3	30,954,521	50.7	819,127	2.6
地 方 譲 与 税		553,000	0.9	570,000	0.9	△ 17,000	△ 3.0
利子割交付金		34,000	0.1	35,000	0.1	△ 1,000	△ 2.9
配当割交付金		109,000	0.2	68,000	0.1	41,000	60.3
株式等譲渡所得割交付金		115,000	0.2	12,000	0.0	103,000	858.3
地方消費税交付金		2,776,471	4.5	2,737,591	4.5	38,880	1.4
ゴルフ場利用税交付金		211,000	0.3	222,000	0.4	△ 11,000	△ 5.0
自動車取得税交付金		79,000	0.1	64,000	0.1	15,000	23.4
地方特例交付金		88,603	0.2	90,562	0.1	△ 1,959	△ 2.2
地 方 交 付 税		2,190,000	3.5	2,410,000	3.9	△ 220,000	△ 9.1
交通安全対策特別交付金		21,000	0.0	18,000	0.0	3,000	16.7
分担金及び負担金		1,096,983	1.8	1,650,728	2.7	△ 553,745	△ 33.5
使用料及び手数料		1,028,955	1.7	1,015,312	1.7	13,643	1.3
国 庫 支 出 金		7,018,193	11.3	6,755,257	11.1	262,936	3.9
県 支 出 金		2,628,371	4.3	2,406,385	3.9	221,986	9.2
財 産 収 入		82,810	0.1	78,365	0.1	4,445	5.7
寄 附 金		8,150	0.0	3,150	0.0	5,000	158.7
繰 入 金		1,255,304	2.0	1,843,906	3.0	△ 588,602	△ 31.9
繰 越 金		800,000	1.3	800,000	1.3	0	0.0
諸 収 入		3,425,812	5.5	2,845,523	4.7	580,289	20.4
市 債		6,604,700	10.7	6,519,700	10.7	85,000	1.3
歳 入 合 計		61,900,000	100.0	61,100,000	100.0	800,000	1.3

[市税]

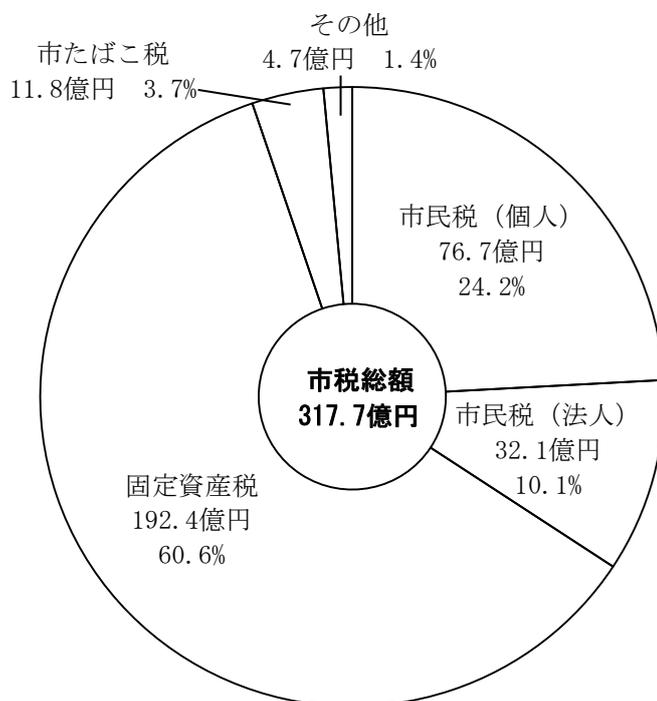
(単位:千円)

税 目	年度別	平成28年度		平成27年度		増減額	増減率 (%)
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
市 民 税		10,887,822	34.3	10,626,147	34.4	261,675	2.5
個 人		7,674,129	24.2	7,540,944	24.4	133,185	1.8
法 人		3,213,693	10.1	3,085,203	10.0	128,490	4.2
固 定 資 産 税		19,239,458	60.6	18,770,043	60.6	469,415	2.5
軽 自 動 車 税		259,537	0.8	221,409	0.7	38,128	17.2
市 た ば こ 税		1,176,110	3.7	1,130,574	3.7	45,536	4.0
鉱 産 税		500	0.0	500	0.0	0	0.0
特別土地保有税		241	0.0	241	0.0	0	0.0
入 湯 税		10,595	0.0	8,408	0.0	2,187	26.0
都 市 計 画 税		199,385	0.6	197,199	0.6	2,186	1.1
合 計		31,773,648	100.0	30,954,521	100.0	819,127	2.6

○歳入の構成割合



○市税内訳



(2) 歳出

(単位:千円)

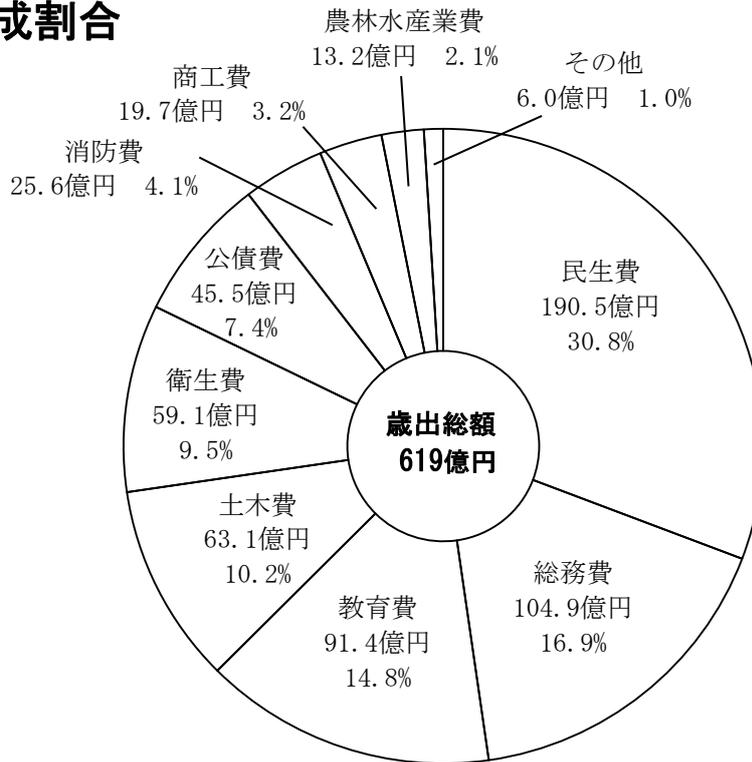
科目	年度別	平成28年度		平成27年度		増減額	増減率 (%)
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
議 会 費		446,698	0.7	496,486	0.8	△ 49,788	△ 10.0
総 務 費		10,488,455	16.9	9,438,322	15.4	1,050,133	11.1
民 生 費		19,046,305	30.8	18,361,866	30.1	684,439	3.7
衛 生 費		5,911,490	9.5	5,790,360	9.5	121,130	2.1
労 働 費		55,504	0.1	59,874	0.1	△ 4,370	△ 7.3
農 林 水 産 業 費		1,320,206	2.1	1,425,102	2.3	△ 104,896	△ 7.4
商 工 費		1,975,142	3.2	1,915,925	3.1	59,217	3.1
土 木 費		6,308,793	10.2	6,264,770	10.3	44,023	0.7
消 防 費		2,557,844	4.1	2,526,501	4.1	31,343	1.2
教 育 費		9,135,839	14.8	10,223,702	16.7	△ 1,087,863	△ 10.6
災 害 復 旧 費		2,000	0.0	2,000	0.0	0	0.0
公 債 費		4,551,721	7.4	4,495,089	7.4	56,632	1.3
諸 支 出 金		3	0.0	3	0.0	0	0.0
予 備 費		100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計		61,900,000	100.0	61,100,000	100.0	800,000	1.3

[性質別内訳]

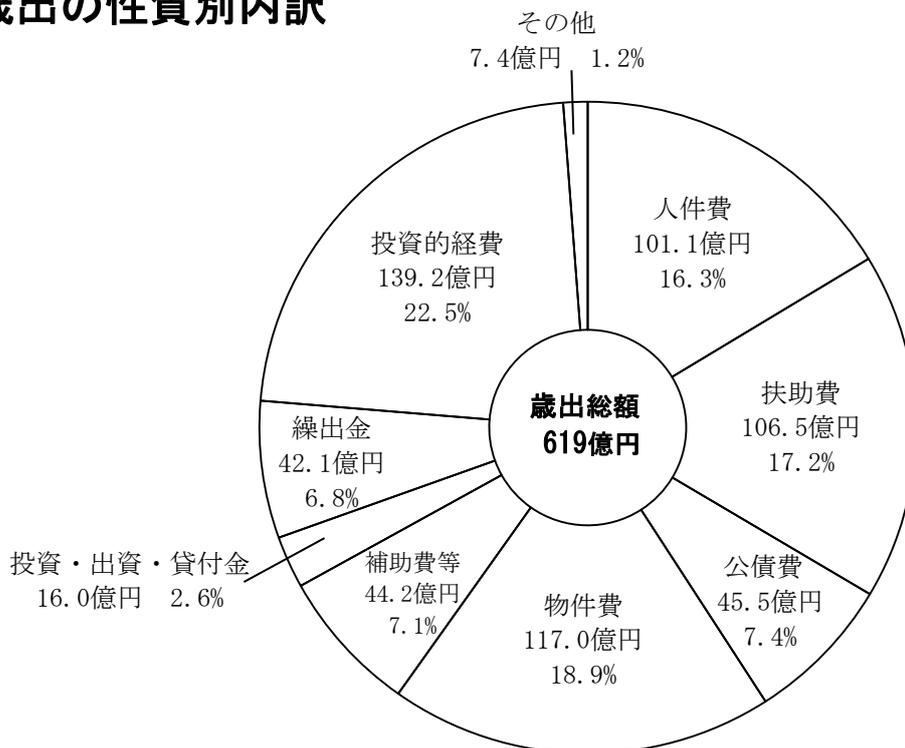
(単位:千円)

区分	年度別	平成28年度		平成27年度		増減額	増減率 (%)
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)		
義務的経費	人 件 費	10,105,706	16.3	9,921,772	16.2	183,934	1.9
	扶 助 費	10,651,241	17.2	10,527,758	17.2	123,483	1.2
	公 債 費	4,551,721	7.4	4,495,089	7.4	56,632	1.3
	小 計	25,308,668	40.9	24,944,619	40.8	364,049	1.5
物 件 費		11,701,508	18.9	11,337,741	18.6	363,767	3.2
維 持 補 修 費		631,419	1.0	700,852	1.1	△ 69,433	△ 9.9
補 助 費 等		4,419,452	7.1	4,615,377	7.6	△ 195,925	△ 4.2
積 立 金		4,355	0.0	5,390	0.0	△ 1,035	△ 19.2
投資・出資・貸付金		1,603,200	2.6	1,478,654	2.4	124,546	8.4
繰 出 金		4,209,153	6.8	4,243,589	6.9	△ 34,436	△ 0.8
投 資 的 経 費		13,922,245	22.5	13,673,778	22.4	248,467	1.8
予 備 費		100,000	0.2	100,000	0.2	0	0.0
歳 出 合 計		61,900,000	100.0	61,100,000	100.0	800,000	1.3

○歳出の構成割合



○歳出の性質別内訳



3 主要事業

目 次

《一般会計》

第2款 総務費

・ ケーブルテレビ視聴エリア拡大事業（新規）	13
・ 庁舎改修事業	14
・ コミュニティバス運行事業	15
・ 地域防災計画策定事業	16
・ 急傾斜地崩壊対策事業	17
・ 地域安全対策事業	18
・ 旅券発給事務申請交付事業（新規）	19
・ 個人番号カード等交付事業	20
・ 総合戦略策定事業	21
・ スポーツツーリズム推進事業（新規）	22
・ 国家戦略特区推進事業	23
・ 資産経営管理事業	24
・ 航空機騒音地域補助事業	25
・ 防音施設維持管理費補助事業	26
・ 民家防音家屋等維持管理費補助事業	27

第3款 民生費

・ 生活困窮者自立支援事業	28
・ 臨時福祉給付金給付事業	29
・ 福祉手当・見舞金支給事業	30
・ 障害者施設利用支援事業	31
・ 児童ホーム管理運営事業	32
・ 児童ホーム整備事業	33
・ 子育て支援センター管理運営事業	34
・ 保育所等入所世帯支援事業（新規）	35
・ 子ども医療費助成事業	36
・ 地域型保育給付事業	37
・ 児童手当支給事業	38
・ 私立保育園等運営委託事業	39

・ 保育園運営事業	40
・ 保育園整備事業	41
・ 私立保育園施設整備費補助事業	42
・ 生活保護扶助費	43

第4款 衛生費

・ 地域医療対策事業（一部新規）	44
・ 予防接種事業	45
・ 結核・がん検診事業	46
・ 環境保全に関する経費（一部新規）	47
・ 公害対策事業	48
・ 廃棄物不法投棄対策事業	49
・ 環境基本計画推進事業	50
・ 地球温暖化対策推進事業	51
・ 八富成田斎場管理運営事業	52
・ 成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	53
・ リサイクルプラザ維持管理運営事業	54
・ 新清掃工場関連付帯施設整備事業	55
・ いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業	56

第5款 労働費

・ 雇用促進奨励金交付事業	57
---------------	----

第6款 農林水産業費

・ 水田農業構造改革対策事業	58
・ 園芸振興対策推進事業	59
・ 集団営農用機械施設整備事業	60
・ 強い農業づくり支援対策事業	61
・ 農地集積・集約化対策事業	62
・ 新規就農者支援事業	63
・ 農道整備事業	64
・ 排水路整備事業	65

第7款 商工費

・ 中小企業資金融資事業	66
--------------	----

・ 企業誘致事業	67
・ 観光に関する経費	68
・ 観光PR事業	69
・ 成田ブランド推進戦略事業（一部新規）	70
・ 観光活性化事業	71
・ 国際観光振興事業	72
・ 消費生活センター運営事業	73

第8款 土木費

・ 空家等対策推進事業（新規）	74
・ 狭あい道路拡幅整備事業（新規）	75
・ 橋りょう補修事業	76
・ 生活道路整備事業	77
・ 幹線道路整備事業	78
・ 側溝・排水整備事業	79
・ 準用河川整備事業	80
・ 都市計画策定事業	81
・ JR・京成成田駅中央口地区整備事業	82
・ 表参道整備事業	83
・ ニュータウン中央線整備事業	84
・ 住区基幹公園整備事業	85
・ 市営住宅維持管理事業	86

第9款 消防費

・ 消防庁舎整備事業	87
・ 消防車両・装備強化整備事業	88
・ 消防団車両・装備強化整備事業	89
・ 消防団拠点施設整備事業	90
・ 消防水利整備事業	91

第10款 教育費

・ 教師用教科書指導書購入に係る経費（一部新規）	92
・ 養護補助員配置事業	93
・ 特別支援教育支援員配置事業	94
・ 学校支援地域本部事業	95

・ 英語科研究開発事業	96
・ 教育センター運営事業（一部新規）	97
・ 個性を生かす教育推進事業	98
・ 小学校就学援助費支給事業	99
・ 小学校教育用コンピュータ整備事業（一部新規）	100
・ 小学校校内LAN整備事業（一部新規）	101
・ 小学校施設維持整備事業	102
・ 小学校大規模改造事業	103
・ 大栄地区小中一体型校舎建設事業	104
・ 中学校就学援助費支給事業	105
・ 中学校大規模改造事業	106
・ 久住中学校増築事業（新規）	107
・ 私立幼稚園幼児教育振興事業	108
・ 大栄幼稚園管理運営事業	109
・ 明治大学・成田社会人大学運営事業	110
・ 放課後子ども教室推進事業	111
・ 公民館大規模改修事業	112
・ 図書館施設維持管理事業	113
・ 総合型地域スポーツクラブ育成事業（新規）	114
・ スポーツ広場等整備事業	115
・ 運動公園等整備事業	116
・ 豊住中学校跡地整備事業	117
・ 学校給食事業	118
・ 学校給食施設整備事業	119

《国民健康保険特別会計（事業勘定）》	
・一般被保険者療養給付費	120
・退職被保険者等療養給付費	121
・保健衛生普及費	122
《国民健康保険特別会計（施設勘定）》	
・国民健康保険直営診療所（国保大栄診療所）	123
《下水道事業特別会計》	
・管更生事業	124
《公設地方卸売市場特別会計》	
・卸売市場事業管理運営に関する経費	125
《介護保険特別会計》	
・介護サービス給付費	126
・介護予防サービス給付費	127
・包括的支援に関する経費	128
・介護予防・生活支援サービス負担事業（新規）	129
《農業集落排水事業特別会計》	
・農業集落排水事業に関する経費	130
《後期高齢者医療特別会計》	
・後期高齢者医療広域連合納付金	131
《簡易水道事業特別会計》	
・簡易水道事業（収益的支出）	132
・簡易水道事業（資本的支出）	133
《水道事業会計》	
・上水道事業（収益的支出）	134
・上水道事業（資本的支出）	135

《一般会計》

第2款 総務費

				予算書ページ	110
事業名	30-20 ケーブルテレビ視聴エリア拡大事業			部課名	総務部 行政管理課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）
款	02	総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり
項	01	総務管理費	基本施策	03	情報の共有化によるまちづくりを推進する
目	01	一般管理費	施策の方向	03	I C Tの利活用により市民の利便性を向上させます。
新規・継続の別	新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価
—					
根拠法令要綱等					
H23決算額	0 千円		H24決算額	0 千円	
H25決算額	0 千円		H26決算額	0 千円	
H27当初予算額	0 千円		H28計画額	11,000 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
11,000 千円					11,000	

事業の概要等	
<p>騒音地域においてケーブルテレビで放送されるコミュニティチャンネル等を視聴可能とするため、事業主体となる成田ケーブルテレビ株式会社が行う施設整備等の事業に対し支援を行う。</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 11,000 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ケーブルテレビ施設整備費補助金 平成28年度 調査・設計相当分 <p>【事業スケジュール（予定）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成28年度 調査・設計 平成29年度から 伝送路等の施設整備 平成31年度まで 	
特定財源の内訳	

事業名		15-05 庁舎改修事業		部課名		総務部 管財課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）			
款	02	総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり			
項	01	総務管理費	基本施策	02	効率的・効果的な行政運営に努める			
目	08	財産管理費	施策の方向	02	市有財産の適切な管理と公共施設などの更新費用の最適化に取り組みます。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	改善	
根拠法令要綱等								
H23決算額		283,150 千円	H24決算額		123,995 千円	H25決算額		180,371 千円
H26決算額		188,900 千円	H27当初予算額		385,033 千円	H28計画額		35,124 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	35,124 千円					35,124

事業の概要等	
<p>庁舎の老朽化に伴い、計画的な改修を図り、市行政の基幹施設として機能低下しないように予防措置を講じる。平成28年度は、受変電設備開閉器改修工事を実施する。</p>	
○委託料	3,760 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施設計委託料 ・ 工事監理委託料 	
○工事請負費	31,364 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 受変電設備開閉器改修工事 	
【施設概要】	
建築年	: 昭和63年9月
構造	: 鉄骨鉄筋コンクリート造及び鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造
延床面積	: 20,642.98㎡
特定財源の内訳	

事業名		51-01 コミュニティバス運行事業		部課名		市民生活部 交通防犯課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）			
款	02	総務費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり			
項	01	総務管理費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える			
目	09	交通安全対策費	施策の方向	02	バス交通の利便性向上を図ります。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等								
H23決算額		123,817千円	H24決算額		127,142千円	H25決算額		121,768千円
H26決算額		128,455千円	H27当初予算額		141,801千円	H28計画額		151,971千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	151,971千円				34,112	117,859

事業の概要等	
<p>路線バス廃止による市内の交通不便地域の解消を図るため、7ルートでコミュニティバスを運行し、交通の利便性の向上を図る。</p> <p>平成28年度は、豊住ルートでは郷部地区にバス停の増設、津富浦ルートでは津富浦小学校へ通学する児童の混雑状態を緩和するため早朝便の運行、大室小泉ルートでは大室2区地先で運行経路とバス停の位置見直しを行うことにより運行効率を高めるなど、各ルートの利便性向上を図る。</p> <p>また、豊住、しもふさ循環、津富浦ルートについては、老朽化した車両を更新して運行する。北須賀ルートについては、平成29年度より車両を更新するため、債務負担行為を設定する。</p> <p>【運行ルート】 7ルート（コミュニティバス8台）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遠山ルート ・大室小泉ルート ・水掛ルート ・豊住ルート ・しもふさ循環ルート ・津富浦ルート ・北須賀ルート <p>○委託料 151,425千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス運行委託料（債務負担行為分他） ・バス停標識製作設置委託料 ・その他 <p>○その他 546千円</p>	
特定財源の内訳	
○雑入	<ul style="list-style-type: none"> ・コミュニティバス乗車料金 <p>34,112千円</p>

事業名		10-30 地域防災計画策定事業		部課名		総務部 危機管理課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうらおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	総務管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	10	防災対策費	施策の方向	01	地域防災力の向上を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	災害対策基本法						
H23決算額	0 千円		H24決算額	3,833 千円		H25決算額	0 千円
H26決算額	0 千円		H27当初予算額	0 千円		H28計画額	10,066 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	10,066 千円					10,066

事業の概要等	
<p>高い確率で発生が予想されている首都直下地震や、都市環境の変化の中で予想される新たな災害に備え、情報収集や伝達機能の確保、指定避難所機能の充実強化を図るための地域防災計画の見直しに向け、防災アセスメント調査を実施する。</p>	
○ 委託料	10,066 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域防災計画策定委託料 	
<p>【地域防災計画策定委託概要】</p> <p>平成28年度 10,066千円（税込）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災アセスメント調査業務 <p>平成29年度 9,140千円（税抜）（債務負担行為分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域防災計画の修正業務 	
特定財源の内訳	

事業名		55-01 急傾斜地崩壊対策事業		部課名		土木部 土木課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうおいのある生活環境をつくる（住環境）			
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり			
項	01	総務管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる			
目	10	防災対策費	施策	02	自然災害対策の推進を図ります。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等		急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律						
H23決算額		92,254 千円	H24決算額		93,264 千円	H25決算額		107,580 千円
H26決算額		97,343 千円	H27当初予算額		126,411 千円	H28計画額		117,511 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	117,511 千円		30,000	52,800	4,620	30,091

事業の概要等

急傾斜地の崩壊による災害から、市民の生命、財産を守るため、急傾斜地崩壊対策事業を行う。
 現在は、急傾斜地崩壊危険区域の指定を受けた63カ所の内、整備済箇所は57カ所であり、平成28年度は県施工2カ所、市施工3カ所の計5カ所の工事を実施する。また、年1回、危険がけ地の点検を県市合同で実施している。

【成田市施工】

- 委託料 24,000 千円
 - ・ 文化財調査委託料（寺台）
 - ・ 測量調査委託料（荒海、仲町、八代、松崎）
- 工事請負費 70,000 千円
 - ・ 急傾斜地崩壊対策工事（一坪田1、寺台、村田）県補助事業

【千葉県施工】

- 負担金補助及び交付金 21,100 千円
 - ・ 急傾斜地崩壊対策事業負担金（工事：下福田2、大竹1、調査：柴田、八代）
- その他 2,411 千円

特定財源の内訳

- 分担金 4,620 千円
 - ・ 急傾斜地崩壊対策事業分担金
- 県補助金 30,000 千円
 - ・ " 補助金
- 市債 52,800 千円
 - ・ " 債

事業名		23-05 地域安全対策事業		部課名		市民生活部 交通防犯課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうのおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	02	総務費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	総務管理費	基本施策	02	犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる		
目	14	防犯対策費	施策の方向	01	市内の防犯体制の強化に努めます。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	拡大	
根拠法令要綱等	成田市防犯まちづくり推進条例，第3次成田市防犯まちづくり推進計画						
H23決算額	20,861千円		H24決算額	21,719千円		H25決算額	23,288千円
H26決算額	25,336千円		H27当初予算額	27,202千円		H28計画額	32,263千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	32,263千円					32,263

事業の概要等

犯罪を防止し，市民等が安全に，かつ，安心して暮らせる地域社会の実現を図るため，「成田市防犯まちづくり推進条例」及び「第3次成田市防犯まちづくり推進計画」に基づき青色回転灯を装着したパトロール車による巡回活動や防犯カメラの設置及び管理等を行い，児童等の安全確保と犯罪抑止対策を推進する。

- 委託料 18,003千円
 - ・ 通学路防犯広報啓発活動委託料
 - ・ 防犯カメラ保守点検委託料
 - ・ 防犯カメラ設置等委託料
- 使用料及び賃借料 7,437千円
 - ・ 庁用車借上料
 - ・ 防犯カメラ借上料
- 工事請負費 4,506千円
 - ・ 防犯カメラ設置工事
- その他 2,317千円

【防犯カメラ設置状況】

地区 \ 年度	～平成26年度	平成27年度	平成28年度（予定）	合計
犯罪抑止重点地区	表参道 他 25基	J R成田駅東口 他 7基	京成成田駅前 他 5基	37基
その他	公津の杜 近隣公園 他 37基	武蔵街区公園 他 3基		40基

特定財源の内訳

事業名	55-01 旅券発給事務申請交付事業			部課名	市民生活部 市民課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）	
款	02 総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり	
項	01 総務管理費	基本施策	02	効率的・効果的な行政運営に努める	
目	16 諸費	施策の方向	03	窓口サービスや相談業務を充実します。	
新規・継続の別	新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	旅券法、千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例				
H23決算額	0 千円	H24決算額	0 千円	H25決算額	0 千円
H26決算額	0 千円	H27当初予算額	0 千円	H28計画額	718 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	718 千円		597			121

事業の概要等	
<p>一般旅券の新規発給に係る申請の受理及び交付等に関する権限が県から移譲されることに伴い、平成28年10月から業務を開始する。交付等の業務開始により、窓口サービスの充実、市民の利便性の更なる向上を図る。</p>	
○ 旅費	101 千円
○ 需用費 ・ 消耗品費	20 千円
○ 備品購入費 ・ 事務用備品	597 千円
特定財源の内訳	
○ 県補助金 ・ 旅券事務補助金	597 千円

事業名	25-01 個人番号カード等交付事業			部課名	市民生活部 市民課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）		
款	02	総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり		
項	03	戸籍住民基本台帳費	基本施策	03	情報の共有化によるまちづくりを推進する		
目	01	戸籍住民基本台帳費	施策の方向	03	I C Tの利活用により市民の利便性を向上させます。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律						
H23決算額	0千円		H24決算額	0千円		H25決算額	0千円
H26決算額	0千円		H27当初予算額	0千円		H28計画額	15,124千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	15,124千円	12,009				3,115

事業の概要等	
<p>社会保障、税、災害対策の分野で効率的に情報を管理するマイナンバーカード（個人番号カード）の交付事務を行う。</p> <p>平成28年度交付見込数 13,000枚</p> <p>○ 賃金 3,082千円 ・ 非常勤職員賃金</p> <p>○ 需用費 33千円 ・ 消耗品費</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 12,009千円 ・ 通知カード・個人番号カード関連事務委任交付金</p>	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 個人番号カード交付事業費補助金 12,009千円

事業名	10-35 総合戦略策定事業			部課名	企画政策部 企画政策課		
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）		
款	02	総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり		
項	07	企画費	基本施策	01	市民満足度を重視した行政サービスの向上を図る		
目	01	企画総務費	施策の方向	01	市民満足度を重視した行政経営に取り組みます。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等							
H23決算額	0 千円		H24決算額	0 千円		H25決算額	0 千円
H26決算額	0 千円		H27当初予算額	0 千円		H28計画額	3,158 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	3,158 千円					3,158

事業の概要等	
<p>平成27年度に策定した「成田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」についての進行管理を行い、PDCAサイクルに基づき、点検と改善を図る。</p> <p>そのために、総合戦略についての審議を行う有識者会議である「成田市まち・ひと・しごと創生推進会議」を継続して開催するとともに、先駆的な事業の立案及び既存事業に磨きをかける上で生じている課題の発見、打開のために必要となる各種調査を実施する。</p>	
○ 報償費	154 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ まち・ひと・しごと創生推進会議委員謝礼（2回分） 	
○ 委託料	3,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合戦略推進調査委託料 <ul style="list-style-type: none"> ① 他市の先進的な総合戦略に係る事例調査・検討 ② 先駆的な事業等の提案 ③ 総合戦略のKPI（重要業績評価指標）等の見直し ④ 総合戦略に係る情報整理 ほか 	
○ その他	4 千円
特定財源の内訳	

事業名	10-41 スポーツツーリズム推進事業			部課名	企画政策部 企画政策課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	02	総務費	基本目標	01	空港を生かした活気あふれるまちづくり		
項	07	企画費	基本施策	02	空港を活用し新たな成田の魅力を開発する		
目	01	企画総務費	施策の方向	01	スポーツツーリズムを推進します。		
新規・継続の別	新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等							
H23決算額	0千円		H24決算額	0千円		H25決算額	0千円
H26決算額	0千円		H27当初予算額	0千円		H28計画額	7,714千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	7,714千円					7,714

事業の概要等	
<p>地域の優れたスポーツ資源と、旅行、観光などのツーリズムを融合させたスポーツツーリズムを推進し、市民の意識の醸成とスポーツを介した観光客の取り込みを図る。また、2019年のラグビーワールドカップや2020年の東京オリンピック・パラリンピック等の大規模な国際的スポーツ大会における事前キャンプ誘致に取り組む。</p>	
○ 旅費	2,714千円
○ 委託料	5,000千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツツーリズム推進委託料 <ul style="list-style-type: none"> ① スポーツツーリズム推進に向けた観光資源等の整理・調査 ② ワークショップ開催による市民の意識・ニーズ調査 ③ 上記の調査結果等に基づく課題・改善方策の検討及びスポーツツーリズムを継続的に推進していくための戦略の構築 ほか 	
特定財源の内訳	

事業名	74-05 国家戦略特区推進事業			部課名	企画政策部 国家戦略特区推進課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）	
款	02 総務費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり	
項	07 企画費	基本施策	03	大学を活用したまちづくりを推進する	
目	01 企画総務費	施策の方向	01	大学や高等学校との連携を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等					
H23決算額	0 千円	H24決算額	0 千円	H25決算額	0 千円
H26決算額	18,383 千円	H27当初予算額	24,360 千円	H28計画額	3,061,438 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	3,061,438 千円			2,289,700	771,738

事業の概要等

『東京圏国家戦略特別区域計画』に「成田市において国際医療福祉大学が医学部を新設する」ことが盛り込まれ、本市における医学部新設が国家戦略特区の特定事業に認定されたことを受け、本特定事業を行う国際医療福祉大学に対し、医学部の整備に要する費用の一部を補助する。

また、医学部の附属施設である附属病院の用地の取得を行い、取得後における文化財調査委託及び用地の造成工事を行う。

- 委託料 52,798 千円
 - ・ 草刈委託料
 - ・ 文化財調査委託料
- 工事請負費 108,000 千円
 - ・ 国際医療福祉大学医学部附属病院用地造成工事
- 公有財産購入費 400,000 千円
 - ・ 国際医療福祉大学医学部附属病院用地購入費
- 負担金補助及び交付金 2,500,000 千円
 - ・ 国際医療福祉大学建設費補助金

国際医療福祉大学建設費補助金について、債務負担行為を設定する。

期 間	限 度 額
平成29年度から平成30年度まで	2,000,000千円

- その他 640 千円

特定財源の内訳

- 市債 2,289,700 千円
 - ・ 大学整備事業債

事業名		79-05 資産経営管理事業		部課名		企画政策部 企画政策課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	06	市民サービスを充実させ、持続可能な自治体運営を行う（自治体経営）			
款	02	総務費	基本目標	02	経営的な視点に立った効率的なまちづくり			
項	07	企画費	基本施策	02	効率的・効果的な行政運営に努める			
目	01	企画総務費	施策の方向	02	市有財産の適切な管理と公共施設などの更新費用の最適化に取り組みます。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	拡大		
根拠法令要綱等								
H23決算額		0 千円	H24決算額		0 千円	H25決算額		9,965 千円
H26決算額		2,388 千円	H27当初予算額		8,058 千円	H28計画額		8,662 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	8,662 千円					8,662

事業の概要等	
<p>公共施設等の総合的かつ計画的な管理を推進するための「公共施設等総合管理計画」を策定する。 インフラ施設を含む、市が所有する全ての公共施設等を対象とした現状や課題に関する基本認識及び更新、統廃合、長寿命化など管理に関する基本的な考え方を整理するとともに、全庁的な取組み体制及び情報管理と共有方策、必要に応じた計画改定などのフォローアップの実施方針等を策定する。</p>	
○ 委託料	7,625 千円
<ul style="list-style-type: none"> 公共施設等総合管理計画策定委託料（債務負担行為分） 	
○ 使用料及び賃借料	1,037 千円
<ul style="list-style-type: none"> 保全情報システム利用料 	
<p>【公共施設等総合管理計画策定委託概要】 平成27年度・平成28年度の2カ年での委託 委託料総額 14,289千円（H27 6,664千円 H28 7,625千円）</p>	
<p>平成27年度</p> <p>[市の概要・保有施設等の状況の整理]</p> <ul style="list-style-type: none"> 人口、財政見通し等の市の概要の整理 保有施設等のデータ収集・整理 将来コストの推計 	<p>平成28年度</p> <p>[公共施設等総合管理計画の策定]</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設類型毎の現状と課題の整理及び基本方針の策定 情報管理、共有方策及びフォローアップ体制等の構築
特定財源の内訳	

事業名	10-05 航空機騒音地域補助事業			部課名	空港部 空港地域振興課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	02	総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり
項	07	企画費	基本施策	01	空港と共生する生活環境を整える
目	02	空港対策費	施策の方向	01	航空機騒音対策の充実を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市航空機騒音地域補助金交付規則				
H23決算額	155,821千円	H24決算額	145,455千円	H25決算額	150,635千円
H26決算額	152,929千円	H27当初予算額	159,625千円	H28計画額	161,567千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	161,567千円				161,567

事業の概要等	
<p>騒特法に基づき土地利用の規制がされる地域及び航空機騒音の障害が生ずる地域の資産の所有者に対し、用益の制限による損失及び維持管理費の一部を補助する。</p> <p>補助対象資産は、騒特法防止地区及び防止特別地区内の土地、家屋並びにA滑走路及びB滑走路に係る騒防法第一種区域及び第一種区域に挟まれた地域の住家とその宅地とし、これらの資産に係る固定資産税、都市計画税の50%相当額を補助する。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	157,354千円
・ 航空機騒音地域補助金	
交付予定件数 4,562件	
○ その他	4,213千円

特定財源の内訳

事業名	10-10 防音施設維持管理費補助事業			部課名	空港部 空港地域振興課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	02	総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり		
項	07	企画費	基本施策	01	空港と共生する生活環境を整える		
目	02	空港対策費	施策の方向	01	航空機騒音対策の充実を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等							
H23決算額	13,210 千円		H24決算額	17,597 千円		H25決算額	17,597 千円
H26決算額	17,948 千円		H27当初予算額	18,651 千円		H28計画額	28,651 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	28,651 千円					28,651

事業の概要等	
<p>航空機の騒音により生ずる障害を防止するため、成田国際空港株式会社の補助により施設の防音工事を実施した教育・医療・福祉施設等に対して、維持管理費の一部を補助する。</p> <p>平成27年度において8施設に対し補助を行っているが、平成28年度から特別養護老人ホーム「社会福祉法人金木犀会 まきの里」（平成28年4月開所予定）について、新たに補助対象施設として加え、補助する。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	28,651 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 防音施設維持管理費補助金 <p style="margin-left: 20px;">交付予定件数 9件</p>	
特定財源の内訳	

事業名	60-01 民家防音家屋等維持管理費補助事業		部課名	空港部 空港対策課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	02	総務費	基本目標	02	空港と共生し安心して暮らせるまちづくり
項	07	企画費	基本施策	01	空港と共生する生活環境を整える
目	02	空港対策費	施策の方向	01	航空機騒音対策の充実を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市民家防音家屋等維持管理費補助金交付規則				
H23決算額	616,603 千円	H24決算額	631,590 千円	H25決算額	647,853 千円
H26決算額	655,758 千円	H27当初予算額	678,003 千円	H28計画額	682,176 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	682,176 千円					682,176

事業の概要等	
<p>A滑走路及びB滑走路に係る騒防法第一種区域，第一種区域に挟まれた地域並びに第一種区域に隣接する区域の防音家屋の所有者等に対し，家屋及び空調施設の維持管理費の一部を補助する。</p>	
○負担金補助及び交付金	679,503 千円
・民家防音家屋等維持管理費補助金	
交付予定件数	民家防音家屋維持管理費 4,230 件
	1室・2室の防音家屋維持管理費 140 〃
	空調施設維持管理費 4,463 〃
○その他	2,673 千円

特定財源の内訳

第3款 民生費

予算書ページ 183

事業名	73-01 生活困窮者自立支援事業		部課名	福祉部 社会福祉課	
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	01	社会福祉費	基本施策	04	生活の安定を確保して自立・就労を支援する
目	01	社会福祉総務費	施策の方向	02	生活困窮者の生活安定・自立に向けた支援を充実します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	生活困窮者自立支援法				
H23決算額	0 千円		H24決算額	0 千円	
H26決算額	894 千円		H27当初予算額	32,734 千円	
			H25決算額	0 千円	
			H28計画額	39,073 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	39,073 千円	27,776			11,297

事業の概要等

生活困窮者自立支援法に基づき、生活困窮者の自立を促進するため、必須事業として生活困窮者自立相談支援事業、生活困窮者住居確保給付金の支給を、また、任意事業として就労準備支援事業、家計相談支援事業、学習支援事業を実施する。

生活困窮者自立相談支援事業、就労準備支援事業、家計相談支援事業については暮らしサポート成田において、学習支援事業については保健福祉館等において実施する。

- 報償費 132 千円
 - ・ 学習支援事業（任意事業）ボランティア講師謝礼
- 委託料 33,141 千円
 - ・ 生活困窮者自立支援事業委託料
 - 自立相談支援事業（必須事業）
 - 就労準備支援事業（任意事業）
 - 家計相談支援事業（任意事業）
- 使用料及び賃借料 2,398 千円
 - ・ 施設借上料
- 扶助費 3,056 千円
 - ・ 住居確保給付金（必須事業）
- その他 346 千円

特定財源の内訳

- 国庫負担金
 - ・ 自立相談支援事業費負担金 19,520 千円
 - ・ 住居確保給付金負担金 2,291 千円
- 国庫補助金
 - ・ 就労準備支援事業費補助金 3,884 千円
 - ・ 家計相談支援事業費補助金 2,010 千円
 - ・ 子どもの学習支援事業費補助金 71 千円

事業名		80-01 臨時福祉給付金給付事業		部課名		福祉部 社会福祉課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり		
項	01	社会福祉費	基本施策	04	生活の安定を確保して自立・就労を支援する		
目	01	社会福祉総務費	施策の方向	02	生活困窮者の生活安定・自立に向けた支援を充実します。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等		社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法等の一部を改正する法律					
H23決算額		0 千円		H24決算額		0 千円	
H26決算額		206,013 千円		H27当初予算額		116,623 千円	
				H28計画額		114,049 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	114,049 千円	114,049				

事業の概要等

消費税率の引上げに伴い、所得の低い方々への負担の影響を鑑み、暫定的・臨時的に臨時福祉給付金を支給する。また、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金者への支援によるアベノミクスの成果の均てん等の観点に立ち、年金生活者等支援臨時福祉給付金を支給する。

- 負担金補助及び交付金 90,000 千円
 - ・ 臨時福祉給付金 45,000 千円

支給対象者：平成28年度市民税（均等割）が課税されていない者。
（平成28年度市民税（均等割）が課税されている者の扶養親族等、生活保護制度の被保護者等を除く）

給付額：支給対象者1人当たり3,000円
対象者及び世帯数（見込）：15,000人 11,000世帯
 - ・ 年金生活者等支援臨時福祉給付金 45,000 千円

支給対象者：平成28年度臨時福祉給付金対象者のうち、障害基礎年金、遺族基礎年金を受給している者。

給付額：支給対象者1人当たり30,000円
対象者数（見込）：1,500人
- その他 24,049 千円

特定財源の内訳

- 国庫補助金
 - ・ 臨時福祉給付金給付事業費補助金 45,000 千円
 - ・ 年金生活者等支援臨時福祉給付金給付事業費補助金 45,000 〃
 - ・ 臨時福祉給付金等給付事務費補助金 24,049 〃

事業名		15-05 福祉手当・見舞金支給事業		部課名		福祉部 障がい者福祉課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）			
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり			
項	01	社会福祉費	基本施策	03	障がいのある人の自立した生活を支援する			
目	02	障害者福祉費	施策の方向	01	多様なニーズに対応した障がい福祉サービスを提供します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	改善	
根拠法令要綱等		成田市指定難病等見舞金支給規則，特別児童扶養手当等の支給に関する法律，障害児福祉手当及び特別障害者手当の支給に関する省令，成田市障害者福祉手当支給条例，成田市障害者福祉手当支給条例施行規則，成田市高齢者及び障害者介護者手当支給規則						
H23決算額		341,448 千円	H24決算額		357,990 千円	H25決算額		377,846 千円
H26決算額		393,257 千円	H27当初予算額		418,016 千円	H28計画額		413,897 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	413,897 千円	27,154	5,241		10	381,492

事業の概要等

障がい者等の福祉の増進を図るため、特定疾患等の療養者に指定難病等見舞金を支給する。また、身体障がい者、知的障がい者及び精神障がい者に福祉手当を支給する。

○ 扶助費 410,258 千円

扶助費の内訳	支給予定人数	支給予定額
指定難病等見舞金	785 人	47,100 千円
特別障害者手当	72 〃	23,000 〃
経過的福祉手当	1 〃	174 〃
障害児福祉手当	75 〃	13,032 〃
ねたきり身体障害者福祉手当	2 〃	312 〃
重度心身障害児福祉手当	62 〃	8,556 〃
重度身体障害者福祉手当	1,170 〃	161,460 〃
重度知的障害者福祉手当	110 〃	17,160 〃
中度知的障害者児福祉手当	173 〃	14,532 〃
軽度知的障害者児福祉手当	255 〃	15,300 〃
重度精神障害者児福祉手当	600 〃	82,800 〃
軽度精神障害者児福祉手当	220 〃	18,480 〃
特別障害者等介護者手当	58 〃	8,352 〃
合計	3,583 〃	410,258 〃

○ その他 3,639 千円

特定財源の内訳

○ 国庫負担金	・ 特別障害者手当等給付費負担金	27,154 千円
○ 県補助金	・ ねたきり身体障害者等福祉手当給付費補助金	5,241 〃
○ 雑入	・ 本人負担雇用保険料	10 〃

事業名	20-20 障害者施設利用支援事業			部課名	福祉部 障がい者福祉課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	01 社会福祉費	基本施策	03	障がいのある人の自立した生活を支援する	
目	02 障害者福祉費	施策の方向	01	多様なニーズに対応した障がい福祉サービスを提供します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	障害者総合支援法，身体障害者福祉法，知的障害者福祉法，精神保健及び精神障害者福祉に関する法律，成田市知的障害者生活ホーム運営事業補助金交付規則，成田市障害者通所施設交通費助成規則，成田市障害者総合支援法施行規則				
H23決算額	783,586 千円	H24決算額	922,261 千円	H25決算額	947,407 千円
H26決算額	1,001,624 千円	H27当初予算額	1,031,033 千円	H28計画額	1,063,643 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,063,643 千円	525,038	267,314			271,291

事業の概要等																
<p>在宅での生活が困難な障がい者の施設での受け入れや、障がい者の日常生活の自立、就労に向けた訓練、福祉的就労を目的とする日中活動の場の提供を通じて、障がい者の自立した生活を支援するため、施設入所及び通所サービスの利用に対する介護給付並びに通所施設利用者に対して通所に要する交通費の助成を行う。また、知的障害者生活ホームの運営費の一部を補助する。</p>																
○ 負担金補助及び交付金	9,591 千円															
・ 知的障害者生活ホーム運営事業補助金	2,568 千円															
・ 強度行動障害者支援事業補助金	7,023 〃															
○ 扶助費	1,052,765 千円															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>扶助費の内訳</th> <th>支給予定人数</th> <th>支給予定額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設入所等給付費</td> <td>115 人</td> <td>191,406 千円</td> </tr> <tr> <td>施設通所等給付費</td> <td>375 〃</td> <td>858,671 〃</td> </tr> <tr> <td>心身障害者福祉施設通所交通費助成金</td> <td>64 〃</td> <td>2,688 〃</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>554 〃</td> <td>1,052,765 〃</td> </tr> </tbody> </table>		扶助費の内訳	支給予定人数	支給予定額	施設入所等給付費	115 人	191,406 千円	施設通所等給付費	375 〃	858,671 〃	心身障害者福祉施設通所交通費助成金	64 〃	2,688 〃	合計	554 〃	1,052,765 〃
扶助費の内訳	支給予定人数	支給予定額														
施設入所等給付費	115 人	191,406 千円														
施設通所等給付費	375 〃	858,671 〃														
心身障害者福祉施設通所交通費助成金	64 〃	2,688 〃														
合計	554 〃	1,052,765 〃														
○ その他	1,287 千円															

特定財源の内訳	
○ 国庫負担金	・ 障害者総合支援給付費等負担金 525,038 千円
○ 県負担金	・ 〃 262,519 〃
○ 県補助金	・ 知的障害者生活ホーム運営事業費補助金 1,284 〃
	・ 強度行動障害加算事業補助金 3,511 〃

事業名	15-01 児童ホーム管理運営事業			部課名	健康こども部 保育課		
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	放課後児童健全育成事業実施要綱，成田市児童ホームの設置及び管理に関する条例						
H23決算額	188,218 千円		H24決算額	192,485 千円		H25決算額	205,005 千円
H26決算額	217,957 千円		H27当初予算額	257,963 千円		H28計画額	275,988 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	275,988 千円	67,928	67,928		64,212	75,920

事業の概要等																																																																																																																																			
<p>保護者の就労等により放課後に留守家庭となる小学生に対し、適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と子育ての両立を支援する。また、平成28年度は4月に開所する三里塚第二児童ホーム・吾妻第三児童ホームの運営拡大にあたり、支援員の増員等を行う。</p> <p>○ 賃金 224,028 千円 ・ 児童ホーム支援員賃金他</p> <p>○ その他 51,960 千円</p> <p>【児童ホーム別支援員数及び定員】</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>支援員数</th> <th>定員</th> <th>名称</th> <th>支援員数</th> <th>定員</th> <th>名称</th> <th>支援員数</th> <th>定員</th> <th>名称</th> <th>支援員数</th> <th>定員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中台</td> <td>3</td> <td>40</td> <td>成田</td> <td>3</td> <td>40</td> <td>吾妻第三</td> <td>3</td> <td>40</td> <td>豊住</td> <td>2</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>三里塚</td> <td>3</td> <td>50</td> <td>成田第二</td> <td>3</td> <td>40</td> <td>川上</td> <td>3</td> <td>40</td> <td>神宮寺</td> <td>3</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>三里塚第二</td> <td>2</td> <td>40</td> <td>本城</td> <td>3</td> <td>50</td> <td>公津の杜</td> <td>3</td> <td>50</td> <td>向台</td> <td>3</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>玉造</td> <td>3</td> <td>40</td> <td>加良部</td> <td>3</td> <td>50</td> <td>公津の杜第二</td> <td>3</td> <td>50</td> <td>向台第二</td> <td>3</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>平成</td> <td>4</td> <td>50</td> <td>加良部第二</td> <td>3</td> <td>40</td> <td>公津の杜第三</td> <td>3</td> <td>50</td> <td>遠山</td> <td>2</td> <td>40</td> </tr> <tr> <td>平成第二</td> <td>3</td> <td>30</td> <td>橋賀台</td> <td>3</td> <td>35</td> <td>美郷台</td> <td>4</td> <td>50</td> <td>下総</td> <td>3</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td>新山第一</td> <td>2</td> <td>40</td> <td>吾妻第一</td> <td>3</td> <td>50</td> <td>久住</td> <td>3</td> <td>50</td> <td>八生</td> <td>2</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>新山第二</td> <td>2</td> <td>40</td> <td>吾妻第二</td> <td>3</td> <td>50</td> <td>津富浦</td> <td>4</td> <td>50</td> <td>公津</td> <td>2</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td colspan="10" style="text-align:right">合計</td> <td>92</td> <td>1,360</td> </tr> </tbody> </table>												名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員	中台	3	40	成田	3	40	吾妻第三	3	40	豊住	2	35	三里塚	3	50	成田第二	3	40	川上	3	40	神宮寺	3	50	三里塚第二	2	40	本城	3	50	公津の杜	3	50	向台	3	35	玉造	3	40	加良部	3	50	公津の杜第二	3	50	向台第二	3	35	平成	4	50	加良部第二	3	40	公津の杜第三	3	50	遠山	2	40	平成第二	3	30	橋賀台	3	35	美郷台	4	50	下総	3	50	新山第一	2	40	吾妻第一	3	50	久住	3	50	八生	2	15	新山第二	2	40	吾妻第二	3	50	津富浦	4	50	公津	2	35	合計										92	1,360
名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員	名称	支援員数	定員																																																																																																																								
中台	3	40	成田	3	40	吾妻第三	3	40	豊住	2	35																																																																																																																								
三里塚	3	50	成田第二	3	40	川上	3	40	神宮寺	3	50																																																																																																																								
三里塚第二	2	40	本城	3	50	公津の杜	3	50	向台	3	35																																																																																																																								
玉造	3	40	加良部	3	50	公津の杜第二	3	50	向台第二	3	35																																																																																																																								
平成	4	50	加良部第二	3	40	公津の杜第三	3	50	遠山	2	40																																																																																																																								
平成第二	3	30	橋賀台	3	35	美郷台	4	50	下総	3	50																																																																																																																								
新山第一	2	40	吾妻第一	3	50	久住	3	50	八生	2	15																																																																																																																								
新山第二	2	40	吾妻第二	3	50	津富浦	4	50	公津	2	35																																																																																																																								
合計										92	1,360																																																																																																																								
特定財源の内訳																																																																																																																																			
<p>○ 使用料 63,411 千円 ・ 児童ホーム保育料</p> <p>○ 国庫補助金 67,928 〃 ・ 子ども・子育て支援交付金</p> <p>○ 県補助金 67,928 〃 ・ 〃 補助金</p> <p>○ 雑入 801 〃 ・ 本人負担雇用保険料</p>																																																																																																																																			

事業名		20-01 児童ホーム整備事業		部課名		健康こども部 保育課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等		子ども・子育て支援整備交付金交付要綱					
H23決算額		81,894 千円	H24決算額		74,552 千円	H25決算額 40,612 千円	
H26決算額		31,003 千円	H27当初予算額		266,626 千円	H28計画額 92,195 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	92,195 千円	8,142	8,142	45,600		30,311

事業の概要等	
<p>小学校の校庭へ専用施設を建設し、児童ホームの整備を図る。</p> <p>平成28年度は、久住小学校に新たに児童ホームを建設して待機児童の解消を図る。また、本城小学校に新たに建設する児童ホームの設計を行う。</p> <p>【児童ホーム施設概要】</p> <p>久住第二児童ホーム</p> <p>場 所：久住小学校 校庭 延床面積：約120㎡</p> <p>構 造：軽量鉄骨造 定 員：40人</p> <p>本城第一・第二児童ホーム</p> <p>場 所：本城小学校 校庭 延床面積：約200㎡</p> <p>構 造：軽量鉄骨造 定 員：40人×2ルーム</p>	
○ 委託料	21,079 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事監理委託料 ・ 実施設計委託料他 	
○ 工事請負費	70,616 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 久住第二児童ホーム建設工事 	
○ 備品購入費	500 千円
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 子ども・子育て支援整備交付金 8,142 千円
○ 県補助金	・ " 補助金 8,142 "
○ 市債	・ 児童ホーム整備事業債 45,600 "

事業名		35-10 子育て支援センター管理運営事業		部課名		健康こども部 子育て支援課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）			
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり			
項	02	児童福祉費	基本施策	01	子どもの健やかな成長を支援する			
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	01	地域における子育て支援を推進します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等		成田市子育て支援センターの設置及び管理に関する条例						
H23決算額		22,791 千円	H24決算額		38,085 千円	H25決算額		40,320 千円
H26決算額		55,457 千円	H27当初予算額		54,467 千円	H28計画額		111,285 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	111,285 千円	11,308	7,948		52	91,977

事業の概要等		
<p>子育て家庭や子どもたちの集いの場として利用されている子ども館、三里塚・公津の杜なかよしひろばの管理・運営を行い、子育て環境の向上及び子育て家庭への支援の充実を図る。</p> <p>また、子ども館については、施設の老朽化に伴う外壁の補修及び塗装を行うほか、トイレ等の改修を行い、施設機能の充実を図る。</p>		
○ 賃金		15,100 千円
・ なかよしひろば指導員賃金	8,130 千円	
・ ふれあいひろば指導員賃金	6,970 〃	
○ 委託料		39,913 千円
・ なかよしひろば業務委託料		
・ なかよしひろば維持管理業務委託料		
・ その他		
○ 工事請負費		50,540 千円
・ 子ども館外壁改修工事		
・ 子ども館トイレ改修工事		
○ その他		5,732 千円
特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 子ども・子育て支援交付金	7,948 千円
	・ 次世代育成支援対策施設整備交付金	3,360 〃
○ 県補助金	・ 子ども・子育て支援補助金	7,948 〃
○ 雑入	・ 光熱水費等実費収入	40 〃
	・ 本人負担雇用保険料	12 〃

事業名	45-01 保育所等入所世帯支援事業			部課名	健康こども部 保育課		
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。		
新規・継続の別	新規		補助・単独の別	補助	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	子ども・子育て支援交付金交付要綱						
H23決算額	0千円		H24決算額	0千円		H25決算額	0千円
H26決算額	0千円		H27当初予算額	0千円		H28計画額	6,052千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	6,052千円	1,550	1,550			2,952

事業の概要等

特定教育・保育施設又は特定地域型保育事業所を利用している支給認定保護者のうち、低所得で生計が困難な保護者に対し、日用品・文房具等の購入及び行事への参加に要する費用等の一部を支給する。

- 扶助費 6,052千円
- ・ 保育所等入所世帯援助費

扶助費の内訳		支給見込人数	支給見込額
特定教育施設のみ (幼稚園)	副食材料費	4人	146千円
	登降園に係る送迎バス代	4人	113千円
特定教育・保育施設及び 特定地域型保育事業所 (幼稚園, 保育園, 小規模 保育事業所等)	登降園に係る用品費 (制服・体操服代)	99人	1,287千円
	日用品費及び行事参加費	227人	4,506千円

特定財源の内訳

- 国庫補助金 ・ 子ども・子育て支援交付金 1,550千円
- 県補助金 ・ ” 補助金 1,550千円

事業名		60-05 子ども医療費助成事業		部課名		健康こども部 子育て支援課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）			
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり			
項	02	児童福祉費	基本施策	01	子どもの健やかな成長を支援する			
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	02	子育て家庭への支援を充実します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等		成田市子ども医療費助成規則						
H23決算額		430,935 千円	H24決算額		455,976 千円	H25決算額		489,564 千円
H26決算額		496,465 千円	H27当初予算額		513,503 千円	H28計画額		523,563 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	523,563 千円		171,319			352,244

事業の概要等

保護者の経済的負担を軽減するとともに、子育て支援体制の充実を図るため、市内に居住し、健康保険に加入している中学3年生までの児童の保護者に対し、児童にかかる医療費（保険診療分）から自己負担金（所得割課税世帯は入・通院200円、非課税世帯は0円）を控除した額を助成する。

- 扶助費 493,669 千円
 - ・ 子ども医療費
- その他 29,894 千円

【助成見込件数】

	件数（件）	延日数（日）
入院	1,300	8,700
通院	177,700	255,600
調剤	111,800	141,800

特定財源の内訳

- 県補助金 171,319 千円
 - ・ 子ども医療費助成事業補助金

事業名		70-01 地域型保育給付事業		部課名		健康こども部 保育課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	01	児童福祉総務費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	児童福祉法，子ども・子育て支援法，子ども・子育て支援交付金交付要綱						
H23決算額	0千円		H24決算額	0千円		H25決算額	0千円
H26決算額	0千円		H27当初予算額	152,944千円		H28計画額	262,950千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	262,950千円	120,097	60,376			82,477

事業の概要等

待機児童の解消を図るとともに、地域の実情に応じた多様な保育を提供するため、地域型保育事業所（小規模保育・事業所内保育）の運営を支援・補助し、地域型保育事業の実施を促進する。
 また、就学前の子どもの預け先に関する保護者の相談に応じ、個別のニーズに合った保育サービスなどの情報提供を行うほか、待機児童の保護者に対して保育状況や保護者の意向を確認し、代替保育施設等を案内するための保育利用支援員を配置する。

○ 負担金補助及び交付金		262,950千円
・ 地域型保育給付費	257,360千円	
・ 地域型保育施設運営費補助金	3,624	〃
・ 延長保育事業費補助金	1,966	〃

【小規模保育事業所】 6カ所 定員109人

【事業所内保育事業所】 1カ所 定員50人

特定財源の内訳

○ 国庫負担金	・ 子どものための教育・保育給付費負担金	119,441千円
○ 国庫補助金	・ 子ども・子育て支援交付金	656 〃
○ 県負担金	・ 子どものための教育・保育給付費負担金	59,720 〃
○ 県補助金	・ 子ども・子育て支援補助金	656 〃

事業名	05-01 児童手当支給事業		部課名	健康こども部 子育て支援課	
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	
項	02 児童福祉費	基本施策	01	子どもの健やかな成長を支援する	
目	02 児童措置費	施策の方向	02	子育て家庭への支援を充実します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	改善
根拠法令要綱等	児童手当法				
H23決算額	2,517,598 千円	H24決算額	2,271,652 千円	H25決算額	2,253,399 千円
H26決算額	2,263,478 千円	H27当初予算額	2,280,410 千円	H28計画額	2,229,459 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,229,459 千円	1,548,308	334,853			346,298

事業の概要等

家庭等における生活の安定に寄与するとともに、次代の社会を担う児童の健やかな成長に資するため、児童を養育している父母等に手当を支給する。

- 扶助費 2,218,015 千円
 - ・ 児童手当
- その他 11,444 千円

【児童1人当たりの支給月額及び延べ児童見込数】

年齢等	児童1人当たりの支給月額	延児童見込数（人）
3歳未満	15,000円	36,238
3歳以上	第1・2子（10,000円）	108,890
	第3子以降（15,000円）	11,805
中学生	10,000円	34,663
所得制限限度額を超える世帯（特例給付）	5,000円	12,368
合計		203,964

特定財源の内訳

- 国庫負担金 1,548,308 千円
 - ・ 児童手当交付金
- 県負担金 334,853 千円
 - ・ " 負担金

事業名		10-01 私立保育園等運営委託事業		部課名		健康こども部 保育課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	02	児童措置費	施策の方向	02	私立保育園の運営・保育サービスを支援します。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等		児童福祉法，子ども・子育て支援法					
H23決算額		795,078 千円	H24決算額		827,809 千円	H25決算額 894,785 千円	
H26決算額		918,166 千円	H27当初予算額		967,216 千円	H28計画額 1,004,188 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,004,188 千円	286,678	143,339		245,192	328,979

事業の概要等

児童の健全な育成を図るため、保護者の就労・出産・疾病等により保育を必要とする乳幼児（生後57日～就学前）を対象に、市内の私立保育園に保育を委託する。また、市外に保護者の勤務先があり送迎の都合による場合や、里帰り出産等の際、入所を希望する市外の私立保育園等に乳幼児の保育を委託する。

○ 委託料 1,004,188 千円

- ・ 私立保育園等運営委託料

【保育園別延委託児童数（見込）】 (単位：人)

保育園名	延委託児童数	保育園名	延委託児童数	保育園名	延委託児童数	保育園名	延委託児童数
成田保育園	1,434	青空保育園	60	吉野沢保育園	6	臼井保育園	2
つのぶえ保育園	710	まんまる保育園	24	はくすい保育園	12	岩橋保育園	24
大室保育園	322	山倉第二保育園	12	あおぞら保育園	2	芝山町第二保育園	24
三里塚第一保育園	1,820	にじいろ佐倉保育園	12	幸田保育園	12	まつおこども園	12
月かげ保育園	727	どんぐり保育園	24	スマイル保育園	12	八日市場保育所	12
宗吾保育園	1,334	山ゆり保育園	72	まこと保育園	12	大総保育所	24
三里塚第二保育園	1,758	昭苑保育園	12	北佐原保育所	8	おおひらこども園	24
公津の杜保育園	2,580	安食保育園	16	栗源保育園	9	多古保育所	95
市内新設保育園	482	みなみ栄保育園	24	たまつくり保育園	1	小倉台保育園	12
富里保育園	24	府馬保育園	3	香西保育園	22	小見川中央保育園	7
こひつじ保育園	48	東保育園	12	馬渡保育園	12	桜台保育園	12
						合計	11,866

特定財源の内訳

○ 負担金	・ 保育所運営費保護者負担金	245,192 千円
○ 国庫負担金	・ 子どものための教育・保育給付費負担金	286,678 //
○ 県負担金	・ //	143,339 //

事業名	05-01 保育園運営事業		部課名	健康こども部 保育課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える
目	04	保育所費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	児童福祉法，子ども・子育て支援法，成田市保育所設置条例				
H23決算額	734,884 千円	H24決算額	753,444 千円	H25決算額	745,661 千円
H26決算額	822,323 千円	H27当初予算額	877,925 千円	H28計画額	865,726 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	865,726 千円				210,515	655,211

事業の概要等		
<p>児童福祉法及び子ども・子育て支援法に基づき、保育を必要とする乳幼児を日々、保護者の下から通わせて保育を行うことを目的に設置された市立保育園13園を適正に運営することにより、乳幼児の健全な育成を図る。</p> <p>平成28年度は、大規模改修が終了する中台保育園の供用を開始するとともに、吾妻保育園の大規模改修による園児の受け入れを赤坂保育園で行う。</p>		
○ 賃金		429,742 千円
・ 保育士賃金	373,328 千円	
・ 時間外保育員賃金	32,500 〃	
・ 看護師賃金	21,000 〃	
・ 歯科衛生士賃金	342 〃	
・ 非常勤職員賃金	2,572 〃	
○ 委託料		162,546 千円
○ その他		273,438 千円
特定財源の内訳		
○ 負担金	・ 保育所運営費保護者負担金	177,157 千円
	・ 時間外保育保護者負担金	3,613 〃
	・ 年末保育保護者負担金	62 〃
	・ 保育所運営費市町村負担金	3,591 〃
○ 使用料	・ 行政財産使用料	2 〃
○ 雑入	・ 保育園職員給食費負担金	20,892 〃
	・ 給食従業員給食費負担金	3,339 〃
	・ 本人負担雇用保険料	1,801 〃
	・ 光熱水費等実費収入	58 〃

事業名		10-01 保育園整備事業		部課名		健康こども部 保育課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり		
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える		
目	04	保育所費	施策の方向	01	充実した保育サービスを提供します。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等		児童福祉法					
H23決算額		28,775 千円	H24決算額		64,921 千円	H25決算額 201,947 千円	
H26決算額		729,801 千円	H27当初予算額		511,660 千円	H28計画額 697,588 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	697,588 千円	132,891		355,800		208,897

事業の概要等	
<p>多様な保育ニーズに対応するため、市立保育園施設・設備等の整備・管理を行い、児童の保育環境の向上に資するとともに、保育サービスを充実させる。</p> <p>平成28年度は、老朽化が著しいニュータウン内市立保育園の大規模改修を順次行うため、引き続き赤坂保育園の園舎を借り上げ、中台保育園及び吾妻保育園の大規模改修工事を行うとともに、平成29年度に実施予定の玉造保育園の大規模改修工事に係る実施設計等を委託する。</p> <p>【中台保育園大規模改修事業概要】 ※平成27～28年度継続事業（総事業費540,158千円） 延床面積：1,372.80㎡（うち増築分 529.75㎡）定員：150人→174人 構造：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）2階建</p> <p>【吾妻保育園大規模改修事業概要】 延床面積：940.3㎡（増築予定面積 165.50㎡）定員：150人→156人 構造：鉄筋コンクリート造 2階建</p> <p>【玉造保育園大規模改修事業概要】 延床面積：1,331.40㎡（増築予定面積 70㎡）定員：150人→190人 構造：鉄筋コンクリート造 2階建</p>	
○ 委託料	34,466 千円
○ 使用料及び賃借料	57,788 〃
○ 工事請負費	579,697 〃
○ その他	25,637 〃
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 132,891 千円
○ 市債	・ 保育園整備事業債 355,800 〃

事業名	10-05 私立保育園施設整備費補助事業		部課名	健康こども部 保育課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	民生費	基本目標	01	安心して子どもを産み育てられるまちづくり
項	02	児童福祉費	基本施策	02	安定した子育てを支える基盤を整える
目	04	保育所費	施策の方向	02	私立保育園の運営・保育サービスを支援します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 拡大
根拠法令要綱等	保育所等整備交付金交付要綱，千葉県認定こども園施設整備交付金事業費補助金交付要綱，成田市社会福祉施設整備費補助金交付規則				
H23決算額	31,804 千円	H24決算額	0 千円	H25決算額	32,510 千円
H26決算額	212,319 千円	H27予算額	0 千円	H28計画額	390,484 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	390,484 千円	264,074	29,300		97,110	

事業の概要等

保育所型認定こども園の施設整備に際して、保育所等整備交付金・認定こども園施設整備交付金にあわせて補助を行うことで、保育所型認定こども園の安定的な経営と保育環境を整備する。

平成28年度は、交付金を活用して行われる保育所型認定こども園の整備を行う民間事業者に対し、建設費の一部を補助する。

○ 負担金補助及び交付金 390,484 千円
 ・ 認定こども園施設整備費補助金

特定財源の内訳

○ 国庫補助金 264,074 千円
 ・ 保育所等整備交付金
 ○ 県補助金 29,300 千円
 ・ 認定こども園施設整備交付金

事業名		10-01 生活保護扶助費		部課名		福祉部 社会福祉課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	03	民生費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり		
項	03	生活保護費	基本施策	04	生活の安定を確保して自立・就労を支援する		
目	02	扶助費	施策の方向	02	生活困窮者の生活安定・自立に向けた支援を充実します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	生活保護法						
H23決算額	2,351,659千円		H24決算額	2,448,261千円		H25決算額	2,439,565千円
H26決算額	2,319,325千円		H27当初予算額	2,393,057千円		H28計画額	2,217,964千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,217,964千円	1,663,473	122,269			432,222

事業の概要等

健康で文化的な最低限度の生活を保障するため、生活保護法に基づき、生活困窮者を保護し、被保護者に対し、それぞれ必要な扶助を行う。

○ 扶助費	2,217,964千円
・ 生活扶助費	693,876千円
・ 住宅扶助費	325,439 〃
・ 教育扶助費	9,726 〃
・ 介護扶助費	66,236 〃
・ 医療扶助費	1,089,954 〃
・ 出産扶助費	181 〃
・ 生業扶助費	6,038 〃
・ 葬祭扶助費	2,580 〃
・ 施設事務費	23,934 〃

特定財源の内訳

○ 国庫負担金	・ 生活保護費負担金	1,663,473千円
○ 県負担金	・ 〃	122,269 〃

第4款 衛生費

予算書ページ	223
--------	-----

事業名	20-01 地域医療対策事業			部課名	健康こども部 健康増進課		
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	04	衛生費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり		
項	01	保健衛生費	基本施策	02	地域医療体制の充実を図る		
目	01	保健衛生総務費	施策の方向	01	地域医療サービスと救急医療体制の充実を図ります。		
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	医療法，千葉県保健医療計画						
H23決算額	152,897千円		H24決算額	215,069千円		H25決算額	324,289千円
H26決算額	332,688千円		H27当初予算額	324,813千円		H28計画額	409,322千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	409,322千円					409,322

事業の概要等	
<p>地域医療の円滑な推進を図るため、「救急医療体制整備事業負担金」等を交付し、現在の救急医療体制を維持するとともに、安心できる地域医療体制の確保を図る。平成28年度は、成田赤十字病院の肺がん治療センターに係る運営費及び感染症科の医師に係る経費の一部を補助する。</p> <p>また、資質の高い看護師等の養成を目的として、市内の看護学校等に対し看護教員の研修にかかる経費の一部を補助するとともに、看護師不足に対応するため、将来市内の病院に看護師等として勤務を希望する学生に対し、無利子で修学資金の貸付を行い、市内における看護師等の確保及び地域医療環境の充実を図る。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	235,503千円
・ 第二次救急医療機関運営事業負担金	7,642千円
・ 印旛市郡小児初期急病診療所運営費負担金	641 〃
・ 救急医療体制整備事業負担金	178,000 〃
・ 看護学校等運営費補助金	500 〃
・ 地域医療体制拡充補助金	48,720 〃
対象：成田赤十字病院	
対象経費：肺がん治療センターに係る運営費及び感染症科の医師に係る経費の一部	
○ 貸付金	172,800千円
・ 看護師等修学資金貸付金（債務負担行為分他）	
対象：看護学校等に在学し、将来市内の病院に看護師等として勤務する学生	
貸付額：月額5万円以内	
○ その他	1,019千円
特定財源の内訳	

事業名		10-10 予防接種事業		部課名		健康こども部 健康増進課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	04	衛生費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり		
項	01	保健衛生費	基本施策	01	子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する		
目	02	予防費	施策の方向	02	感染症予防対策を推進します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独		事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	予防接種法、予防接種施行令、予防接種法施行規則						
H23決算額	336,039千円		H24決算額	342,661千円		H25決算額	315,463千円
H26決算額	331,984千円		H27当初予算額	363,747千円		H28計画額	356,103千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	356,103千円					356,103

事業の概要等

予防接種法により、感染の恐れのある疾病の発生及びまん延を防ぐために予防接種を行い、公衆衛生の向上及び増進に寄与する。

なお、定期予防接種のうち三種混合ワクチンによる予防接種は、平成27年度をもって終了する。

また、子宮頸がん予防ワクチンの積極的勧奨は、平成28年度も引き続き行わない。

【予防接種の種類及び年間接種回数（見込）】

定期予防接種

（単位：回）

予防接種名	接種回数	予防接種名	接種回数	予防接種名	接種回数
不活化ポリオ	350	日本脳炎	5,500	H i b（ヒブ）	5,200
四種混合	5,100	麻しん風しん混合	2,600	小児の肺炎球菌	5,100
二種混合	1,100	B C G	1,250	子宮頸がん予防	20
高齢者肺炎球菌	1,000	高齢者インフルエンザ	15,780	問診のみ（見合わせ）	200
水痘	2,600				

任意予防接種

予防接種名	接種回数
高齢者肺炎球菌	700

※高齢者インフルエンザは自己負担額1,000円

※高齢者肺炎球菌は65歳以上に半額助成（4,000円）

○ 委託料	351,567千円
・ 予防接種委託料	
・ その他	
○ 扶助費	1,250千円
・ 風しんワクチン接種助成金	
○ その他	3,286千円

特定財源の内訳

事業名	10-25 結核・がん検診事業		部課名	健康こども部 健康増進課	
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	04	衛生費	基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	01	子どもから高齢者までみんなの健康づくりを支援する
目	02	予防費	施策の方向	03	健康づくりを推進します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	健康増進法，感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律				
H23決算額	116,521千円		H24決算額	102,206千円	
H26決算額	117,928千円		H27当初予算額	125,638千円	
			H25決算額	107,459千円	
			H28計画額	115,502千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	115,502千円	626			114,876

事業の概要等	
<p>日本人の死亡原因の第1位であるがんを早期に発見し早期治療を可能とするため、がん検診を実施するとともに、正しい健康知識の普及啓発を図る。</p> <p>平成28年度は、各種がん検診の受診率の向上を図るため、結核及び肺がん、大腸がん、胃がん、子宮頸がん、乳がん検診の対象者のうち、一定年齢で平成28年度未受診者へ郵送にて受診勧奨を行う。</p> <p>さらに、乳がん検診の充実を図るため、マンモグラフィ検査に個別検診を導入する。</p>	
○ 委託料	113,118千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 結核及び肺がん検診委託料 ・ 大腸がん検診委託料 ・ 胃がん検診委託料 ・ 子宮頸がん検診委託料 ・ 乳がん検診委託料 	
○ その他	2,384千円
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	626千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症予防事業費等補助金 	

事業名	06-01 環境保全に関する経費			部課名	環境部 環境計画課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	04	地球環境にやさしいまちをつくる
目	06	環境保全費	施策の方向	01	豊かな自然環境を守っていく体制を整えます。
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
H23決算額	445 千円		H24決算額	522 千円	
H26決算額	1,882 千円		H27当初予算額	2,542 千円	
H25決算額			H28計画額	1,944 千円	
				6,433 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	6,433 千円					6,433

事業の概要等	
<p>市民の生活環境及び自然環境を保全するために、市環境審議会を開催するとともに各種協議会等への積極的な参加など環境行政の推進・充実を図る。また、生物多様性や自然環境の保全活動を行う。</p> <p>平成28年度は、再生可能エネルギーの地産地消の推進、公共施設の電力コストの削減等を目的として、新たに設立される地域エネルギー会社に出資を行う。</p>	
○ 投資及び出資金	4,000 千円
・ 地域エネルギー会社出資金	
○ その他	2,433 千円
<p>【地域エネルギー会社概要】</p> <p>成田富里いずみ清掃工場及び香取市の太陽光発電所により発電した電力を、成田市及び香取市の公共施設に低廉な価格で供給するため、成田市、香取市、及び電気事業者の出資により設立する。</p>	

特定財源の内訳

事業名		30-01 公害対策事業		部課名		環境部 環境対策課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項	01	保健衛生費	基本施策	04	地球環境にやさしいまちをつくる		
目	06	環境保全費	施策の方向	03	公害を防止し、生活環境を保全します。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等		成田市環境基本条例，成田市公害防止条例					
H23決算額		34,224 千円	H24決算額		21,144 千円	H25決算額 16,756 千円	
H26決算額		23,526 千円	H27当初予算額		25,290 千円	H28計画額 21,727 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	21,727 千円		306		330	21,091

事業の概要等	
<p>大気汚染等の状況を的確に測定・監視するために、測定機器を整備するとともに、地下水汚染箇所 の浄化対策等の各種汚染に係る対策を行う。</p> <p>また、市民が所有する飲用井戸で確認された地下水汚染について、浄水器の新規設置または設置から5年を超えた機器を更新する場合に、補助を行う。</p>	
○ 報償費	16 千円
・ 光化学スモッグ発令看板掲示謝礼	
○ 委託料	11,998 千円
・ 大気汚染測定局保守管理委託料	
・ テレメータシステム保守管理委託料	
・ 気象観測装置・酸性雨自動分析装置保守点検委託料	
・ 公害測定機器等廃棄処理委託料	
・ 地下水汚染除去対策事業委託料（債務負担行為分）	
・ その他	
○ 備品購入費	6,234 千円
・ 公害測定用備品	
○ 負担金及び交付金	900 千円
・ 地下水汚染除去に係る浄水器設置費補助金	
○ その他	2,579 千円
特定財源の内訳	
○ 県補助金	・ 地下水汚染防止対策事業補助金 306 千円
○ 雑入	・ 地下水汚染対策事業負担金 330 〃

事業名	45-01 廃棄物不法投棄対策事業			部課名	環境部 環境対策課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	06	環境保全費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				
H23決算額	14,991	千円	H24決算額	13,269	千円
H26決算額	14,707	千円	H27当初予算額	13,690	千円
H25決算額			H28計画額	13,168 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	13,517		1,571		11,946

事業の概要等	
<p>廃棄物の不法投棄を防止するため、昼間は不法投棄監視員、環境保全指導員及び環境保全巡視員が、夜間は警備会社がパトロールを実施するとともに、監視カメラ（18基）を設置して監視体制の強化を図る。</p> <p>また、不法投棄による廃棄物の速やかな撤去を図る。</p>	
○ 報償費	4,258 千円
・ 廃棄物不法投棄監視員謝礼154人分	4,251 千円
・ 廃棄物不法投棄監視員表彰記念品3人分	7 "
○ 委託料	5,801 千円
・ 不法投棄夜間監視業務委託料（債務負担行為分）（144日/年）	
・ 不法投棄物処理委託料（タイヤ・コンクリートガラ等の処理）	
・ 不法投棄物回収運搬委託料（60回/年）	
○ 使用料及び賃借料	1,759 千円
・ 監視カメラ借上料（8基）	
・ 庁用車借上料	
○ 工事請負費	327 千円
・ 監視カメラ移設工事（1基）	
○ その他	1,372 千円
特定財源の内訳	
○ 県補助金	1,571 千円
・ 産業廃棄物不法投棄防止事業総合補助金	

事業名		60-01 環境基本計画推進事業		部課名		環境部 環境計画課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）			
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり			
項	01	保健衛生費	基本施策	04	地球環境にやさしいまちをつくる			
目	06	環境保全費	施策の方向	02	環境負荷低減への取組みを進めます。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等		環境基本法，成田市環境基本条例						
H23決算額		0千円	H24決算額		0千円	H25決算額		2,122千円
H26決算額		0千円	H27当初予算額		0千円	H28計画額		4,000千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	4,000千円					4,000

事業の概要等	
<p>成田市環境基本計画が平成29年度で終了するため、平成30年度からの10年間について環境保全施策を総合的かつ計画的に推進するため、平成28年度と平成29年度の2か年で新基本計画を策定する。</p> <p>平成28年度は、市民アンケートを用いた現況調査を行い、計画の素案を作成するとともに、平成29年度にパブリックコメント等を行うため、債務負担行為を設定する。</p>	
○ 委託料	4,000千円
<ul style="list-style-type: none"> 環境基本計画策定委託料 	
<p>【環境基本計画策定委託概要】</p> <p>平成28年度 4,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> 現況調査の実施 素案作成 <p>平成29年度 4,000千円（債務負担行為分）</p> <ul style="list-style-type: none"> 計画策定 	
特定財源の内訳	

事業名	60-25 地球温暖化対策推進事業			部課名	環境部 環境計画課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	01	保健衛生費	基本施策	04	地球環境にやさしいまちをつくる
目	06	環境保全費	施策の方向	02	環境負荷低減への取組みを進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 拡大
根拠法令要綱等	環境基本法，成田市住宅用省エネルギー設備設置費補助金交付規則				
H23決算額	26,442	千円	H24決算額	40,000	千円
H25決算額			H26決算額	35,981	千円
H27当初予算額	28,953	千円	H28計画額	22,000	千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	22,000		11,780		10,220

事業の概要等	
<p>環境への負荷の低減を図り，地球温暖化の防止等環境の保全に寄与することを目的として，住宅用省エネルギー設備を新たに設置した市民に，その設置に要する費用の一部を助成する。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	22,000 千円
住宅用省エネルギー設備設置費補助金	
・ 太陽光発電システム	17,920 千円
（出力1kW当たり3万円，上限12万円） 補助件数	160 件
・ 燃料電池コージェネレーションシステム（エネファーム）	600 千円
（1設備当たり上限額10万円） 補助件数	6 件
・ 定置用リチウムイオン蓄電池	2,800 千円
（1設備当たり上限額10万円） 補助件数	28 件
・ エネルギー管理システム（HEMS）	130 千円
（1設備当たり上限額1万円） 補助件数	13 件
・ 電気自動車等充給電設備	50 千円
（1設備当たり上限額5万円） 補助件数	1 件
・ 太陽熱利用システム	500 千円
（1設備当たり上限額5万円） 補助件数	10 件
特定財源の内訳	
○ 県補助金	11,780 千円
・ 住宅用省エネルギー設備等導入促進事業補助金	

事業名	10-01 八富成田斎場管理運営事業			部課名	環境部 環境衛生課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款	04 衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	01 保健衛生費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める	
目	07 斎場管理費	施策の方向	02	環境衛生対策の充実を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	墓地、埋葬等に関する法律、成田市斎場の設置及び管理に関する条例、八富成田斎場管理運営連絡協議会設置規則				
H23決算額	167,394 千円	H24決算額	170,471 千円	H25決算額	170,517 千円
H26決算額	193,597 千円	H27当初予算額	191,031 千円	H28計画額	203,131 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	203,131 千円				134,327	68,804

事業の概要等		
<p>市民生活に不可欠な火葬設備を備えた斎場を成田、八街、富里の3市で共同設置し、生活環境の保全、公衆衛生の向上を図る。斎場の使用料及び手数料の徴収、施設の管理運営は、地元の管理組合を指定管理者とし、地元との共存を図り良好な管理運営を行う。</p> <p>平成28年度は、屋根防水工事を行う。</p> <p>○ 報酬 54 千円 ・ 八富成田斎場管理運営連絡協議会委員報酬 7人分</p> <p>○ 委託料 110,622 千円 ・ 八富成田斎場指定管理料（債務負担行為分） ・ その他</p> <p>○ 工事請負費 27,054 千円 ・ 屋根防水工事</p> <p>○ その他 65,401 千円</p> <p>【八富成田斎場施設概要】 所在地：吉倉124番地11 供用開始：平成4年12月1日 敷地面積：約14,908.6㎡ 構造：鉄筋コンクリート造平屋建、一部地下1階 主な施設：火葬炉（6基）、告別室（2室）、収骨室（2室）、待合室（4室）、式場（2室）、式場控室（2室）、遺体保冷库（2基）</p>		
特定財源の内訳		
○ 負担金	・ 八富成田斎場維持管理費負担金	74,863 千円
○ 使用料	・ 八富成田斎場使用料	59,372 //
	・ 行政財産使用料	80 //
○ 手数料	・ 火葬証明手数料	3 //
	・ 分骨証明手数料	6 //
○ 雑入	・ 光熱水費等実費収入	3 //

事業名	15-01 成田富里いずみ清掃工場維持管理事業	部課名	環境部 クリーン推進課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款	04 衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	02 清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める	
目	02 塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	拡大
根拠法令要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律，成田市廃棄物の処理及び清掃に関する条例				
H23決算額	535,522 千円	H24決算額	567,455 千円	H25決算額	487,746 千円
H26決算額	595,802 千円	H27当初予算額	521,202 千円	H28計画額	818,373 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	818,373 千円				598,467	219,906

事業の概要等	
<p>一般廃棄物（可燃ごみ）を適正に処理するため、成田富里いずみ清掃工場の適切な運転維持管理を行う。</p>	
○ 需用費	13,142 千円
・ 消耗品費	12,817 千円
・ 印刷製本費	325 〃
○ 委託料	803,286 千円
・ 運転維持管理委託料（債務負担行為分他）	
・ スラグ等搬出物積出し委託料	
・ 一般廃棄物臨時焼却委託料	
・ その他	
○ 公課費	1,817 千円
・ 汚染負荷量賦課金	
○ その他	128 千円
<p>【成田富里いずみ清掃工場施設概要】</p>	
所在地：小泉344番地1	処理方式：ガス化熔融炉（シャフト式）
供用開始：平成24年10月1日	処理能力：212t/日（106t/日×2炉）
敷地面積：約36,000㎡	発電能力：3,000kw
特定財源の内訳	
○ 負担金	・ 成田富里いずみ清掃工場維持管理費負担金 183,577 千円
○ 使用料	・ 行政財産使用料 39 〃
○ 手数料	・ ごみ処理手数料 358,474 〃
○ 雑入	・ 成田富里いずみ清掃工場売電収入 55,437 〃
	・ 有価物売払収入 940 〃

事業名	20-01 リサイクルプラザ維持管理運営事業	部課名	環境部 クリーン推進課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	01 安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04 衛生費	基本目標	03 快適でうるおいのあるまちづくり
項	02 清掃費	基本施策	03 ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	02 塵芥処理費	施策の方向	01 ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独
			事務事業評価
			拡大
根拠法令要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律，成田市リサイクルプラザの設置及び管理に関する条例		
H23決算額	329,068 千円	H24決算額	350,555 千円
		H25決算額	286,720 千円
H26決算額	315,345 千円	H27当初予算額	321,260 千円
		H28計画額	312,625 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	312,625 千円				119,592	193,033

事業の概要等

一般廃棄物の適正な処理と廃棄物の再資源化，不燃物処理施設の維持管理を行う。
 一般廃棄物（不燃物）から金属等の資源物のほか，使用済み小型家電を選別し，再資源化を行う。
 家庭で不要になった自転車，木製家具等を引き取り，修理後販売してリユースを推進する。

○ 需用費（修繕料他） 42,575 千円
 ○ 委託料 262,575 千円
 ・ 粗大ごみ等処理委託料
 ・ 不用品再生施設棟維持管理委託料
 ・ その他

○ その他 7,475 千円

【リサイクルプラザ施設概要】
 所在地：小泉344番地1 供用開始：平成10年4月 敷地面積：約7,800㎡
 処理形態：①粗大ごみ処理施設棟
 （破碎ライン）破碎後に鉄・アルミの選別及び圧縮，可燃・不燃残さの分別
 （選別ライン）選別機でスチール缶とアルミ缶を選別，ビンを色別に選別
 ②不用品再生施設棟
 不用品の再生・売却，ペットボトルの圧縮・梱包

特定財源の内訳

○ 使用料	・ 行政財産使用料	13 千円
○ 手数料	・ ごみ処理手数料	39,830 千円
○ 雑入	・ 有価物売払収入	56,924 千円
	・ ペットボトル売払収入	8,185 千円
	・ 資源物売払収入	10,884 千円
	・ 再商品化合理化拠出金	790 千円
	・ 再生品売払収入	2,960 千円
	・ 光熱水費等実費収入	6 千円

事業名	75-05 新清掃工場関連付帯施設整備事業		部課名	環境部 環境計画課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	02	清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	02	塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
H23決算額	19,515千円		H24決算額	8千円	
H26決算額	408,221千円		H27当初予算額	214,045千円	
H25決算額			H28計画額	15,215千円	
				221,704千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	221,704千円			119,700	100,000	2,004

事業の概要等	
<p>騒音下の土地利用に資するため、成田富里いずみ清掃工場から発生する余熱等を利用した施設並びに多目的広場を整備する。</p> <p>平成28年度は、用地購入、埋蔵文化財調査及び温水管・放流施設の整備工事等を行う。</p> <p>平成26～31年度継続事業（総事業費 4,105,015千円）</p>	
○ 報償費	1,300千円
・ 小泉地区対策委員会報償費（継続費外）	
○ 委託料	39,895千円
・ 文化財調査委託料	
・ 樹木伐採委託料	
・ 物件調査委託料（継続費外）	
○ 工事請負費	53,240千円
・ 温水管工事	
・ 放流施設等整備工事	
○ 公有財産購入費	126,343千円
・ 用地購入費（約22,743㎡）	
○ 補償補填及び賠償金	633千円
○ その他	293 〃
【施設概要】	
建設予定地：成田富里いずみ清掃工場から北側約250mの山林	
敷地面積：約9.1ha	
施設内容：温水プール（25m×5コース、ジャグジー、子供用プール、寝湯等） 浴室、露天風呂、多目的広場、遊歩道、休憩施設	
特定財源の内訳	
○ 基金繰入金	・ 空港周辺対策事業基金繰入金 100,000千円
○ 市債	・ 新清掃工場関連付帯施設整備事業債 119,700 〃

事業名	75-10 いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業		部課名	環境部 環境計画課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	04	衛生費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	02	清掃費	基本施策	03	ごみ処理の適正化と環境衛生の向上に努める
目	02	塵芥処理費	施策の方向	01	ごみを減らすとともに、資源としての利用を進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 改善
根拠法令要綱等					
H23決算額	0 千円		H24決算額	0 千円	
H26決算額	52,274 千円		H27当初予算額	408,390 千円	
H25決算額			H28計画額	8,167 千円	
				214,899 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	214,899 千円	29,688		147,700		37,511

事業の概要等	
<p>平成24年度に完成した成田富里いずみ清掃工場の供用開始に伴い、いずみ清掃工場を解体し、跡地利用として隣接するリサイクルプラザ等のストックヤードとして整備する。</p> <p>平成28年度は、ストックヤードの建設工事を行う。</p> <p>平成26～28年度継続事業（総事業費 804,204千円）</p> <p>○ 委託料 5,076 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施設計委託料 ・ 工事監理委託料 <p>○ 工事請負費 209,798 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スtockヤード建設工事 <p>○ その他 25 千円</p> <p>【ストックヤード施設概要】</p> <p>延床面積：約1,028㎡（予定）</p> <p>構造：鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造），平屋建</p>	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 循環型社会形成推進交付金 29,688 千円
○ 市債	・ いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業債 147,700 〃

第5款 労働費

予算書ページ 260

事業名	10-10 雇用促進奨励金交付事業			部課名	経済部 商工課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	05	労働費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項	01	労働諸費	基本施策	02	市民が快適に働くことのできる労働環境を整える
目	01	労働諸費	施策の方向	01	働きたい人が働くことのできる環境をつくります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	雇用保険法施行規則，成田市雇用促進奨励金交付規則				
H23決算額	9,187千円		H24決算額	8,363千円	
H25決算額			H26決算額	7,616千円	
H27当初予算額	8,062千円		H28計画額	8,400千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	8,400千円					8,400

事業の概要等	
<p>高齢者や障がい者，母子家庭の母等の比較的就職が困難な人の雇用機会の拡大を図るため，対象者を雇用した事業主に対して，その賃金の一部を奨励金として交付する。</p> <p>対象者 ① 高齢者（55歳～65歳未満） ② 障がい者・重度障がい者 ③ 母子・父子家庭の父母 ④ 心身障害で労働能力がない夫の配偶者 ⑤ 定年再雇用者（60歳以上の定めがある事業所） （①～④は職業安定所の紹介で雇用した者）</p> <p>交付期間 12カ月（重度障がい者は18カ月） 交付金額 月17,000円（重度障がい者は22,000円）</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 8,400千円 ・ 雇用促進奨励金</p>	
特定財源の内訳	

第6款 農林水産業費

予算書ページ

267

事業名	11-10 水田農業構造改革対策事業			部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系				
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	06 農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり	
項	01 農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する	
目	02 農業総務費	施策の方向	03	農畜産物の生産を振興し、産地化を支援します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	千葉県水田自給力向上対策事業補助金交付要綱				
H23決算額	106,782千円	H24決算額	117,293千円	H25決算額	110,691千円
H26決算額	132,656千円	H27当初予算額	131,010千円	H28計画額	165,850千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）			
	165,850千円	国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
			20,316		145,534

事業の概要等

生産調整による米の直接支払交付金を平成30年度から廃止する国の方針を鑑み、生産性の高い自立した水田農業の実現を図るため支援する。水田を有効活用した主食用米以外の麦、大豆、新規需要米等の作物の生産を振興するために、取組み面積等に応じて補助金を交付する。

○ 負担金補助及び交付金 164,057千円

補助金名	金額（千円）	内訳・根拠等		
水田農業構造改革対策補助金	140,588	37,589	作物別補助	一般作物 85,245㎡× 15円/㎡
				WCS 1,492,337㎡× 15円/㎡
				大豆, 麦 576,534㎡× 18円/㎡
				特例作物等 349,688㎡× 10円/㎡
				しめ縄用青刈り 10,255㎡× 5円/㎡
	60,762	加工用米補助	37,976俵× 1,600円	
33,888	飼料用米・米粉用米補助	一括管理 1,812,921㎡× 14.5円/㎡		
		区分管理 506,689㎡× 15円/㎡		
8,349	その他			
水田自給力向上対策事業補助金	11,896	6,290	担い手水田利活用高度化対策型	
		5,606	飼料用米等生産支援型	
乾田化事業補助金	3,135	対象事業費の1/2（騒音下地域は3/4）以内		
水田農業対策協議会補助金	1,729	2,470戸× 700円/戸		
経営所得安定対策等推進事業費補助金	6,709			
合計	164,057			

○ その他 1,793千円

特定財源の内訳

○ 県補助金

- ・ 水田自給力向上対策事業補助金 11,896千円
- ・ 経営所得安定対策等推進事業費交付金 8,420 〃

事業名		20-08 園芸振興対策推進事業		部課名		経済部 農政課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）			
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり			
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する			
目	02	農業総務費	施策の方向	02	農地集積の推進と効率的な農業経営を支援します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等								
H23決算額		26,747千円	H24決算額		26,419千円	H25決算額		22,933千円
H26決算額		20,795千円	H27当初予算額		36,600千円	H28計画額		36,600千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	36,600千円					36,600

事業の概要等

農業を取り巻く環境が大きく変化する中、市内園芸出荷組合等の生産・流通活動を支援するため、経営規模の拡大・生産性の向上・経営の効率化等に資する機械施設購入費等に補助を行い、本市園芸農業の発展を図る。

○負担金補助及び交付金 36,600千円

- ・園芸振興対策推進事業補助金
 - 園芸出荷組合等
 - 事業費：73,200千円
 - 補助金：36,600 〃（事業費の50%以内）

特定財源の内訳

事業名		20-14 集団営農用機械施設整備事業		部課名		経済部 農政課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）			
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり			
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する			
目	02	農業総務費	施策の方向	02	農地集積の推進と効率的な農業経営を支援します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等		成田市集団営農用機械施設整備事業補助金交付要綱						
H23決算額		21,889千円	H24決算額		21,698千円	H25決算額		21,977千円
H26決算額		21,708千円	H27当初予算額		40,000千円	H28計画額		40,000千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	40,000千円					40,000

事業の概要等	
<p>機械施設の共同利用等を行い稲作のコスト低減を図るため、機械・施設の導入について、営農集団及び認定農業者に対して補助する。</p> <p>対象事業費限度額：20ha経営以上 20,000千円、15ha経営以上 10,000千円 20ha経営以上かつ地域型のライスセンター 30,000千円</p> <p>○負担金補助及び交付金 40,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集団営農用機械施設整備事業補助金 <ul style="list-style-type: none"> 総事業費 81,700千円 生産者組合 <ul style="list-style-type: none"> 事業費：73,200千円 補助金：36,600 〃 （事業費の50%以内） 認定農業者 <ul style="list-style-type: none"> 事業費：8,500千円 補助金：3,400 〃 （事業費の40%以内） 	
特定財源の内訳	

事業名		20-49 強い農業づくり支援対策事業		部課名		経済部 農政課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）			
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり			
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する			
目	02	農業総務費	施策の方向	03	農畜産物の生産を振興し、産地化を支援します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等								
H23決算額		6,185 千円	H24決算額		16,138 千円	H25決算額		33,713 千円
H26決算額		91,291 千円	H27当初予算額		32,049 千円	H28計画額		19,146 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	19,146 千円		12,189			6,957

事業の概要等

本市の園芸農業の施設化や高度化、省力化などによる規模拡大の推進により、既存産地の生産力の向上及び産地力の強化を図ることを目的に、産地戦略などを策定した産地が取り組む高品質・安定的な生産販売体制の整備を推進するため、認定農業者が実施する機械・施設の整備に対して補助する。
 また、作付面積及び流通量の拡大が予想される飼料用米と米粉用米の流通に関して、実需者の求める流通体制を確立するため、設備整備に対して支援する。

- 負担金補助及び交付金 19,146 千円
 - ・ 新「輝け!ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 13,800 千円
 - 事業主体 : 認定農業者2人
 - 補助対象事業費 : 34,500千円
 - 補助金 : 13,800 〃 (補助対象事業費×40%以内)
 - ・ 飼料用米等流通加速化事業補助金 5,346 千円
 - 事業主体 : 5団体
 - 補助対象事業費 : 10,698千円
 - 補助金 : 5,346 〃 (補助対象事業費×1/2以内)

特定財源の内訳

- 県補助金
 - ・ 新「輝け!ちばの園芸」産地整備支援事業補助金 8,625 千円
 - ・ 飼料用米等流通加速化事業補助金 3,564 〃

事業名		50-09 農地集積・集約化対策事業		部課名		経済部 農政課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）			
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり			
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する			
目	02	農業総務費	施策の方向	02	農地集積の推進と効率的な農業経営を支援します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等								
H23決算額		0千円	H24決算額		0千円	H25決算額		0千円
H26決算額		0千円	H27当初予算額		5,200千円	H28計画額		26,527千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	26,527千円		26,450			77

事業の概要等

農地中間管理機構に対し農地を貸し付けた地域及び個人を支援することにより、機構を活用した担い手への農地集積・集約化を加速することを目的に、人・農地プランに基づき機構にまとまった農地を貸し付けた地域や、農地を貸し付けて担い手への農地集積・集約化に協力する農地の出し手に対して貸付割合・貸付面積に応じた協力金を交付する。

○ 負担金補助及び交付金 26,527千円

・ 農地集積・集約化対策事業補助金 26,450千円

① 地域集積協力金交付事業（国庫事業）16,350千円 4地区を予定

交付単価（地域の農地面積に占める割合で単価が変動）

割合	単価	備考
2割超5割以下	15,000円/10a	30年度以降減額
5割超8割以下	21,000円/10a	〃
8割超	27,000円/10a	〃

② 経営転換協力金交付事業（国庫事業）6,800千円 12戸を予定

交付額（貸付面積に応じて交付額が変動）

貸付面積	交付額
0.5ha以下	300,000円/戸
0.5ha超2.0ha以下	500,000円/戸
2.0ha超	700,000円/戸

③ 耕作者集積協力金交付事業（国庫事業）3,300千円

予定面積33ha（3,300a）を予定（3,300a×10,000円/10a）

・ 千葉県園芸協会負担金 77千円

特定財源の内訳

○ 県補助金 26,450千円

・ 農地集積・集約化対策事業補助金

事業名		50-17 新規就農者支援事業		部課名		経済部 農政課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）			
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり			
項	01	農業費	基本施策	02	安定した農業経営を支援する			
目	02	農業総務費	施策の方向	01	次世代の農業経営者を確保・育成します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等		新規就農・経営継承総合支援事業実施要綱						
H23決算額		0 千円	H24決算額		1,500 千円	H25決算額		4,500 千円
H26決算額		6,000 千円	H27当初予算額		9,000 千円	H28計画額		21,750 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	21,750 千円		21,750			

事業の概要等

農業従事者の高齢化が急速に進展する中、持続可能な力強い農業を実現するためには青年の新規就農者を増加させる必要があることから、独立・自営就農直後の経営が不安定な時期について、所得の確保を支援することにより就農後の定着を促進し、担い手となる青年就農者を確保する。

- 負担金補助及び交付金 21,750 千円
 - ・ 青年就農者確保・育成給付金
 - 給付予定件数
 - 単独型：10人（最大1,500千円／人）
 - 夫婦型：3組（最大2,250千円／組）

特定財源の内訳

- 県補助金 21,750 千円
 - ・ 青年就農者確保・育成給付金事業給付金

事業名		10-05 農道整備事業		部課名		経済部 農政課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）			
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり			
項	01	農業費	基本施策	01	豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ			
目	04	農地費	施策の方向	01	優良農地を確保し、生産基盤を整備します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	縮小	
根拠法令要綱等								
H23決算額		159,273 千円	H24決算額		116,093 千円	H25決算額		158,121 千円
H26決算額		113,470 千円	H27当初予算額		130,717 千円	H28計画額		100,000 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	100,000 千円					100,000

事業の概要等	
農道の舗装整備を行い、農業生産や流通の効率を上げるとともに、農村環境の整備を図る。	
○ 需用費	6,000 千円
・ 修繕料	
○ 委託料	9,800 千円
・ 管理委託料	
・ 測量調査委託料	
○ 工事請負費	80,083 千円
・ 舗装工事	
【舗装工事予定路線】	
北羽鳥1-212号線 他11路線 総延長4,120m	
(内訳)	
北羽鳥1-212号線	600 m
小野9-5号線	200 m
新妻地内線	110 m
津富浦地内線	300 m
成毛地内線	370 m
臼作26-14号線	270 m
新川10号線	430 m
所10-9号線	430 m
青山地内線	310 m
村田9-27号線	380 m
名木地内線	200 m
前林33-7号線	520 m
○ その他	4,117 千円
特定財源の内訳	

事業名		15-01 排水路整備事業		部課名		経済部 農政課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）			
款	06	農林水産業費	基本目標	02	元気な農林水産業を育むまちづくり			
項	01	農業費	基本施策	01	豊かな農林水産資源を次世代に引き継ぐ			
目	04	農地費	施策の方向	01	優良農地を確保し、生産基盤を整備します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	縮小	
根拠法令要綱等								
H23決算額		127,428 千円	H24決算額		136,322 千円	H25決算額		132,048 千円
H26決算額		128,264 千円	H27当初予算額		153,675 千円	H28計画額		100,000 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	100,000 千円					100,000

事業の概要等	
農業用排水路の整備を行い、農作業の効率を上げるとともに、農村環境の整備を図る。	
○ 需用費	7,000 千円
・ 修繕料	
○ 委託料	3,000 千円
・ 管理委託料	
・ 測量調査委託料	
○ 工事請負費	88,395 千円
・ 整備工事	
【舗装工事予定路線】	
北羽鳥1-81号線 他9路線 総延長1,352m	
(内訳)	
北羽鳥1-81号線	140 m
新川9-280号線	250 m
長沼1-119号線	140 m
西大須賀9-315号線	160 m
松崎2-96号線	130 m
滑川9-245号線	47 m
台方3-39号線	110 m
伊能10-302号線	140 m
下方3-86号線	15 m
堀籠10-70号線	220 m
○ その他	1,605 千円
特定財源の内訳	

第7款 商工費

予算書ページ

280

事業名	15-05 中小企業資金融資事業	部課名	経済部 商工課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07 商工費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	01	商工業の活性化を図る	
目	02 商工業振興費	施策の方向	02	地域経済を支える中小企業の経営を支援します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	中小企業信用保険法，成田市中小企業資金融資条例				
H23決算額	1,079,863 千円	H24決算額	1,081,336 千円	H25決算額	1,079,779 千円
H26決算額	1,290,659 千円	H27当初予算額	1,299,216 千円	H28計画額	1,302,812 千円

H28予算額	事業費 1,302,812 千円	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
					1,200,000	102,812

事業の概要等

市内で1年以上継続して事業を営んでいる中小企業者や新たに事業を行おうとする創業者に対し、中小企業信用保険法及び千葉県信用保証協会の信用保証に基づき、金融機関から資金の融資を行う。また、制度を利用し融資を受けた中小企業者に対し、年利2.7%以内の利子補給を行う。

- 負担金補助及び交付金 102,130 千円
 - ・ 中小企業資金融資利子補給補助金
- 貸付金 1,200,000 千円
 - ・ 中小企業資金融資預託金
- その他 682 千円

資金の種類	用途	融資限度額	融資期間	利子補給補助金見込		
一般事業資金	設備 運転	中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内	1,315件	102,130千円
			1,500万円	5年以内		
季節資金	設備 運転	中小企業者が季節商品の仕入れ等に要する資金	300万円	6カ月以内		
小口零細企業保証制度事業資金	設備 運転	小規模企業者が事業の経営上必要とする資金	750万円	10年以内		
			750万円	5年以内		
環境経営支援資金	設備 運転	環境の保全に取り組む中小企業者が事業の経営上必要とする資金	3,000万円	10年以内		
			1,500万円	5年以内		
事業転換資金	設備 運転	中小企業者が事業の転換又は多角化を行うために必要とする資金	1,500万円	7年以内		
			750万円	5年以内		
創業支援資金	設備 運転	創業者が事業の開始に必要とする資金又は新規中小企業者が経営上必要とする資金	1,500万円	7年以内		
			750万円	5年以内		

特定財源の内訳

- 貸付金元利収入 1,200,000 千円
 - ・ 中小企業融資貸付預託金元金収入

事業名	20-10 企業誘致事業			部課名	経済部 商工課
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	07	商工費	基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項	01	商工観光費	基本施策	01	商工業の活性化を図る
目	02	商工業振興費	施策の方向	04	新たな産業育成と工業振興・企業誘致を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市企業誘致条例				
H23決算額	0 千円		H24決算額	113,335 千円	
H26決算額	106,832 千円		H27当初予算額	44,270 千円	
			H25決算額	98,553 千円	
			H28計画額	44,457 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	44,457 千円					44,457

事業の概要等	
<p>市内に進出する企業に対して奨励措置を講じることにより、工場または事業所の新設を促進し、産業の振興及び雇用の創出を図る。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	44,457 千円
・ 誘致奨励金 3件	34,607 千円
・ 雇用奨励金 1件	9,850 〃
<p>【誘致奨励金】 補助対象：市内に工場又は事務所を新たに設置する企業 補助内容：対象施設の土地、家屋及び償却資産に係る固定資産税納税額に相当する額を限度として、3年間誘致奨励金を交付する。</p>	
<p>【雇用奨励金】 補助対象：新たに本市に本社を設置する常用雇用者100人以上の企業（中小企業は50人以上） 補助内容：市民常用雇用者の数に応じて3年間雇用奨励金を交付する。</p>	
特定財源の内訳	

事業名	06-01 観光に関する経費		部課名	経済部 観光プロモーション課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款	07	商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり
項	01	商工観光費	基本施策	01	成田特有の観光資源の更なる活用を図る
目	03	観光費	施策の方向	02	新たな観光資源を発掘し観光客誘致に活用します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 拡大
根拠法令要綱等					
H23決算額	8,905 千円		H24決算額	13,571 千円	
H26決算額	67,319 千円		H27当初予算額	15,840 千円	
			H25決算額	13,054 千円	
			H28計画額	42,958 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	42,958 千円		633		12	42,313

事業の概要等	
<p>首都圏自然歩道及び義民ロード等の観光資源・施設の管理業務のほか、成田エアポートツーデーマーチ・成田伝統芸能まつり・NARITA花火大会・各観光関連団体等への負担金・補助金の交付を行い、本市の観光振興を図る。</p> <p>また、観光客動向調査を実施し、今後の観光施策の方針を定めた「成田市観光振興基本計画」を策定する。</p>	
○ 報償費	160 千円
・ 観光客動向調査員謝礼	
○ 委託料	1,685 千円
・ 首都圏自然歩道管理委託料（北須賀地先～名木地先 総延長27.1km）	
・ 義民ロード維持管理委託料（京成宗吾参道駅～甚兵衛公園 総延長 7.0km）	
・ その他	
○ 負担金補助及び交付金	39,595 千円
・ 成田エアポートツーデーマーチ負担金	3,500 千円
開催予定日：5月21日～22日 参加見込人数：2,500人	
・ 成田伝統芸能まつり開催負担金	26,500 千円
開催予定日：9月中旬	
・ NARITA花火大会補助金	8,000 千円
開催予定日：10月中旬，開催予定場所：ニュータウンスポーツ広場	
・ その他	1,595 千円
○ その他	1,518 千円
特定財源の内訳	
○ 県委託金	・ 首都圏自然歩道管理委託金 633 千円
○ 雑入	・ バス利用料金 12 千円

事業名	15-05 観光PR事業			部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07 商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	01	成田特有の観光資源の更なる活用を図る	
目	03 観光費	施策の方向	01	既存の観光資源の更なる活用を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	改善
根拠法令要綱等					
H23決算額	26,154 千円	H24決算額	52,508 千円	H25決算額	59,665 千円
H26決算額	30,671 千円	H27当初予算額	30,535 千円	H28計画額	27,773 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	27,773 千円				610	27,163

事業の概要等	
<p>観光キャラクター「うなりくん」を活用し、積極的に各種イベントで観光情報の発信を行うほか、成田国際空港に就航する格安航空会社（LCC）等の国内線就航先においてプロモーションを実施することで、観光客の誘致を促進する。</p>	
○ 賃金	6,860 千円
・ 非常勤職員賃金	
○ 委託料	12,639 千円
・ 観光PR委託料	
「ツーリズムEXPOジャパン2016」	
開催予定日：9月22日～25日、会場：東京ビッグサイト	
「鹿島アントラーズフレンドリータウンデイズ2016成田の日」	
開催予定日：8月、会場：カシマサッカースタジアム	
・ 観光情報掲載委託料	
・ 観光番組放送委託料	
・ その他	
○ 負担金補助及び交付金	2,000 千円
・ 観光客誘致対策事業補助金（LCC就航先プロモーション事業）	
○ その他	6,274 千円
特定財源の内訳	
○ 財産運用収入	・ 著作隣接権運用収入 12 千円
○ 雑入	・ 商品化権使用許諾配分金 4 〃
	・ 観光キャラクターグッズ販売料 559 〃
	・ 〃 主題歌使用料配分金 1 〃
	・ 本人負担雇用保険料 34 〃

事業名	18-20 成田ブランド推進戦略事業			部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	07	商工費	基本目標	01	空港を生かした活気あふれるまちづくり
項	01	商工観光費	基本施策	02	空港を活用し新たな成田の魅力を開発する
目	03	観光費	施策の方向	02	国内外での成田の知名度向上を図ります。
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価 拡大
根拠法令要綱等					
H23決算額	0 千円		H24決算額	0 千円	
H26決算額	33,751 千円		H27当初予算額	30,040 千円	
H25決算額			H28計画額	35,575 千円	
				80,192 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	80,192 千円				8,800	71,392

事業の概要等	
<p>成田市御案内人 市川海老蔵丈とともに、日本の伝統芸能・文化と連動した本市の魅力発信を行うなど、メディアを活用して戦略的な情報発信を行う。</p> <p>また、国や千葉県・空港周辺自治体等と連携し、トランジットツアーの運営・プロモーションを実施し、東京オリンピック・パラリンピック開催に向け観光地としての知名度の向上を図るほか、地域ブランドの推進を図るため、ふるさと寄附金（納税）制度のPR力を活用し、寄附者に対し本市の特産等を返礼品として送付する。</p>	
○ 委託料	73,630 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 成田ブランド推進戦略事業委託料 ・ ロケ誘致情報掲載委託料 ・ 成田市御案内人市川海老蔵プロジェクト委託料(債務負担行為分他) ・ ふるさと寄附金推進業務委託料 	
○ 使用料及び賃借料	953 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設借上料 ・ OA機器借上料 	
○ 負担金補助及び交付金	5,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ トランジットツアー運営事業負担金 4,000 千円 ・ 地域発信型成田ブランドPRイベント支援事業補助金 1,000 千円 	
○ その他	609 千円
特定財源の内訳	
○ 雑入	8,800 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 市川海老蔵公演入場料 	

事業名	20-10 観光活性化事業			部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07 商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	01	成田特有の観光資源の更なる活用を図る	
目	03 観光費	施策の方向	01	既存の観光資源の更なる活用を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	拡大
根拠法令要綱等					
H23決算額	11,922 千円	H24決算額	13,200 千円	H25決算額	16,449 千円
H26決算額	20,775 千円	H27当初予算額	15,178 千円	H28計画額	17,116 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	17,116 千円					17,116

事業の概要等	
<p>通年型の観光地づくりを目指し、成田太鼓祭をはじめとした（一社）成田市観光協会が実施する各種観光活性化事業に対して、事業費の一部を補助する。</p>	
○ 負担金補助及び交付金	17,116 千円
・ 観光活性化事業補助金	
（内訳）	
成田太鼓祭	8,200 千円
開催予定日：4月9日・10日	
来場見込人数：250,000人	
宗吾霊堂紫陽花まつり	1,000 千円
開催予定日：6月5日～26日（各日曜日）	
うなぎ祭り	603 千円
開催予定日：7月中旬～8月下旬	
成田山公園紅葉まつり	602 千円
開催予定日：11月12日～27日（各土曜日、日曜日及び祝日）	
交通規制警備（5月・9月・11月 各土曜日、日曜日及び祝日）	1,526 千円
その他	5,185 〃
特定財源の内訳	

事業名	25-10 国際観光振興事業			部課名	経済部 観光プロモーション課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）	
款	07 商工費	基本目標	01	地域資源を活用したにぎわいのあるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	02	魅力ある国際性豊かな観光地づくりを推進する	
目	03 観光費	施策の方向	02	国際観光の振興を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等					
H23決算額	10,822 千円	H24決算額	10,283 千円	H25決算額	19,645 千円
H26決算額	15,889 千円	H27当初予算額	16,025 千円	H28計画額	10,955 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	10,955 千円					10,955

事業の概要等	
<p>各種コンベンションを誘致するほか、訪日外国人旅行者の誘致を図るため、海外旅行雑誌への記事の掲載や千葉県が派遣する観光ミッション団等への参加により、現地旅行会社等へのプロモーションを行う。</p>	
○ 旅費	793 千円
・ 千葉県観光ミッション団等	
○ 需用費	2,592 千円
・ 印刷製本費	
成田市観光マップ印刷費（日本語・英語・繁体語・簡体語・韓国語・タイ語）	
○ 委託料	3,400 千円
・ 観光情報掲載委託料	
・ ビジットジャパン地方連携事業委託料	
○ 負担金補助及び交付金	4,170 千円
・ 国際観光振興機構負担金	2,100 千円
・ コンベンション開催事業補助金	1,500 〃
・ その他	570 〃
特定財源の内訳	

事業名	10-05 消費生活センター運営事業	部課名	経済部 商工課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	01	安全・安心でうおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款	07 商工費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり	
項	01 商工観光費	基本施策	02	犯罪や事故などが起こりにくいまちをつくる	
目	04 消費者行政推進費	施策の方向	02	消費生活における被害防止対策を推進します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	消費者安全法, 消費者基本法				
H23決算額	6,626 千円	H24決算額	6,690 千円	H25決算額	6,928 千円
H26決算額	6,703 千円	H27当初予算額	6,908 千円	H28計画額	6,881 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	6,881 千円		150			6,731

事業の概要等	
<p>消費者を取り巻く環境が、国際化・情報化・サービス化・高齢化や規制緩和等の影響を受け大きく変化する中、消費者被害が年々多様化・複雑化していることから、5人の消費生活相談員を置き、各種苦情や問い合わせ等の相談に対し解決のためのあっせん等を行い、消費者被害の未然防止や拡大防止を図る。</p> <p>【成田市消費生活センター概要】 相談日 月～金曜日（祝祭日除く） 相談時間 午前9時30分～午後4時30分</p>	
○ 報酬	6,540 千円
・ 消費生活相談員報酬 5人分	
○ 報償費	150 千円
・ 講師謝礼	
○ 負担金補助及び交付金	63 千円
・ 消費生活相談研修負担金 55 千円	
・ 千葉県消費生活センター連絡協議会負担金 8 〃	
○ その他	128 千円
特定財源の内訳	
○ 県補助金	150 千円
・ 消費者行政推進事業補助金	

第8款 土木費

予算書ページ	296
--------	-----

事業名	30-01 空家等対策推進事業			部課名	土木部 建築住宅課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	08	土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり		
項	01	土木管理費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える		
目	02	建築指導費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。		
新規・継続の別	新規		補助・単独の別	補助	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	空家等対策の推進に関する特別措置法						
H23決算額	0 千円		H24決算額	0 千円		H25決算額	0 千円
H26決算額	0 千円		H27当初予算額	0 千円		H28計画額	4,299 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	4,299 千円	2,149				2,150

事業の概要等	
<p>平成27年5月26日に全面施行となった空家等対策の推進に関する特別措置法に基づき、空き家の実態把握、データベースの整備、空家等対策計画の策定等、空き家に関する施策を総合的かつ計画的に推進していく。</p>	
○ 委託料	4,299 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 空家等対策計画策定委託料 ・ 空家等実態調査委託料 	

特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	2,149 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会資本整備総合交付金 	

事業名		40-01 狭あい道路拡幅整備事業		部課名		土木部 建築住宅課	
予算科目				施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	08	土木費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	土木管理費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	02	建築指導費	施策の方向	02	自然災害対策の推進を図ります。		
新規・継続の別	新規		補助・単独の別	補助	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	建築基準法						
H23決算額	0 千円		H24決算額	0 千円		H25決算額	0 千円
H26決算額	0 千円		H27当初予算額	0 千円		H28計画額	15,420 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	15,420 千円	7,710				7,710

事業の概要等	
<p>建築基準法第42条第2項の規定による、いわゆる「狭あい道路」に接する敷地において建築行為を行う者から、道路拡幅に伴う後退用地の寄附を受け、当該用地の整備に必要な分筆、測量、登記業務及び隅切り用地の買取を市が行うことにより、狭あい道路の解消を推進する。</p>	
○ 委託料	9,800 千円
・ 測量調査委託料	
○ 工事請負費	4,970 千円
・ 拡幅整備工事（セットバック部分の舗装工事費）	
○ 公有財産購入費	650 千円
・ 用地購入費（隅切り部）	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	7,710 千円
・ 社会資本整備総合交付金	

事業名		10-08 橋りょう補修事業		部課名		土木部 道路管理課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）			
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり			
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える			
目	02	道路維持費	施策の方向	03	道路施設の適切な維持管理に努めます。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	拡大	
根拠法令要綱等								
H23決算額		20,502 千円	H24決算額		27,052 千円	H25決算額		54,528 千円
H26決算額		83,212 千円	H27当初予算額		164,000 千円	H28計画額		215,000 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	215,000 千円	78,100		99,300		37,600

事業の概要等	
<p>橋りょうの長寿命化修繕計画に基づき、実施設計や修繕工事を実施する。 また、道路の重要構造物である橋りょうについて、5年ごとに近接目視による点検を実施し、異常の有無や健全度を診断する。</p>	
○ 委託料	64,500 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 橋りょう長寿命化修繕実施設計委託料（関戸橋 他11橋） ・ 点検調査委託料（大山1号橋 他16橋） 	
○ 工事請負費	150,500 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 橋りょう長寿命化修繕工事（赤坂6号橋 他16橋） 	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会資本整備総合交付金 78,100 千円
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> ・ 橋りょう整備事業債 99,300 〃

事業名		10-10 生活道路整備事業		部課名		土木部 土木課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）			
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり			
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える			
目	03	道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	縮小	
根拠法令要綱等								
H23決算額		920,567千円	H24決算額		484,997千円	H25決算額		543,554千円
H26決算額		769,913千円	H27当初予算額		646,954千円	H28計画額		753,274千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	753,274千円	3,606		484,100		265,568

事業の概要等	
<p>日常生活で利用する生活道路について、緊急車両がスムーズに通行できるよう車道幅員の確保や利便性、安全性を向上させるため道路を整備する。</p>	
○ 役務費	7,047千円
・ 不動産鑑定手数料他	
○ 委託料	78,600千円
・ 測量調査，実施設計委託料他（幡谷成毛線 他31路線）	
・ 登記用図面作成委託料他	
○ 工事請負費	593,400千円
・ 道路改良工事（大室1号線 他34路線）	
・ 並木町大久保台市道流末排水工事（平成28～31年度継続事業 総事業費 843,000千円）	
○ 公有財産購入費	21,500千円
・ 用地購入費	
○ 負担金補助及び交付金	26,042千円
・ 飯仲伊籬線整備事業負担金	19,440千円
・ 北羽鳥町田線整備事業負担金（債務負担行為分）	6,557 〃
・ その他	45 〃
○ 補償補填及び賠償金	25,000千円
・ 物件移転等補償費他	
○ その他	1,685千円
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 3,606千円
○ 市債	・ 市道整備事業債 484,100 〃

事業名	10-20 幹線道路整備事業			部課名	土木部 土木課
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える
目	03	道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 縮小
根拠法令要綱等	成田市幹線道路網整備計画				
H23決算額	501,552	千円	H24決算額	491,963	千円
H26決算額	478,935	千円	H27当初予算額	881,563	千円
			H25決算額	642,715	千円
			H28計画額	731,138	千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）					
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源	
	731,138	千円	289,529		322,700	5,000	113,909

事業の概要等	
<p>国道や県道、公共施設等との連結的役割を担う幹線道路を、成田市幹線道路網整備計画に基づき計画的に整備する。</p>	
○ 役務費	7,791 千円
・ 不動産鑑定手数料	
○ 委託料	33,860 千円
・ 測量調査，実施設計委託料他（一坪田多良貝線 他4路線）	
・ 登記用図面作成委託料	
○ 工事請負費	278,000 千円
・ 道路改良工事（野毛平小泉線 他14路線）	
○ 公有財産購入費	10,000 千円
・ 用地購入費（債務負担行為分他）	
○ 負担金補助及び交付金	386,446 千円
・ 松崎塙下湯川線 J R 立体交差整備事業負担金	386,416 千円
・ その他	30 〃
○ 補償補填及び賠償金	15,000 千円
・ 物件移転等補償費他	
○ その他	41 千円
特定財源の内訳	
○ 負担金	・ 市道成田神崎線流末排水工事費負担金 5,000 千円
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 289,529 〃
○ 市債	・ 市道整備事業債 322,700 〃

事業名		15-01 側溝・排水整備事業		部課名		土木部 道路管理課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）			
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり			
項	02	道路橋りょう費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える			
目	03	道路新設改良費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等								
H23決算額		186,647千円	H24決算額		163,459千円	H25決算額		121,375千円
H26決算額		148,845千円	H27当初予算額		153,500千円	H28計画額		153,500千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	153,500千円					153,500

事業の概要等	
<p>道路側溝の整備及び流末となる排水整備を行う。</p> <p>○ 委託料 10,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 測量調査委託料 <p>○ 工事請負費 143,500千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 側溝整備工事（並木町土屋線 他17路線 2,065m） ・ 排水整備工事（新堀1号線 他6路線 765m） 	
特定財源の内訳	

事業名		20-01 準用河川整備事業		部課名		土木部 土木課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）			
款	08	土木費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり			
項	03	河川費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる			
目	01	河川総務費	施策の方向	02	自然災害対策の推進を図ります。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等								
H23決算額		76,165 千円	H24決算額		66,478 千円	H25決算額		67,080 千円
H26決算額		68,646 千円	H27当初予算額		84,498 千円	H28計画額		105,449 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	105,449 千円	10,000		22,500	42,375	30,574

事業の概要等	
<p>準用河川（10河川）の管理及び整備を行い、集中豪雨や台風による水害に備え、市民のうるおいの場となる良好な水辺環境を整備する。</p>	
○ 委託料	34,073 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 草刈委託料 ・ 実施設計委託料 ・ 河川整備基本方針策定委託料 	
○ 工事請負費	66,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 準用河川整備工事（長津川（350m）、松崎川（150m）、天昌寺川（150m）） ・ 準用河川改修工事（下田川、大須賀川） ・ 浚渫工事（天昌寺川、大須賀川、浄向川） 	
○ 公有財産購入費	2,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 用地購入費（天昌寺川）400㎡ 	
○ その他	3,376 千円
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 10,000 千円
○ 財産運用収入	・ 準用河川天昌寺川整備基金利子 108 "
○ 基金繰入金	・ " 繰入金 42,267 "
○ 市債	・ 河川改修事業債 22,500 "

事業名		10-01 都市計画策定事業		部課名		都市部 都市計画課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり		
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る		
目	01	都市計画総務費	施策の方向	01	秩序ある効率的なまちづくりを推進します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	都市計画法						
H23決算額	5,748 千円		H24決算額	879 千円		H25決算額	761 千円
H26決算額	10,366 千円		H27当初予算額	8,233 千円		H28計画額	20,050 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	20,050 千円		1,500			18,550

事業の概要等	
<p>都市計画法により行われる都市計画基礎調査の結果や社会情勢の変化を踏まえ、適時適切な都市計画の策定及び見直しを行う。</p> <p>平成28年度は、平成27年度に引き続き都市計画マスタープランの見直しを進め、当該年度中に策定する。また、概ね5年毎に実施している都市計画基礎調査を行う。</p>	
○委託料	19,671 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画マスタープラン策定委託料（債務負担行為分） ・都市計画決定図書等作成委託料 ・都市計画基礎調査委託料 	
○その他	379 千円
<p>【都市計画マスタープラン策定委託概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域別構想の検討 ・都市計画マスタープランの作成 <p>【都市計画基礎調査業務委託概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土地利用調査 ・建物調査 ・都市整備状況調査 	
特定財源の内訳	
○県委託金	1,500 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・都市計画基礎調査委託金 	

事業名		20-01 JR・京成成田駅中央口地区整備事業		部課名		都市部 市街地整備課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり		
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る		
目	01	都市計画総務費	施策の方向	02	にぎわいのある快適な市街地を整備します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	都市計画法, 都市再開発法他						
H23決算額	1,222,077千円		H24決算額	1,020,643千円		H25決算額	1,937,604千円
H26決算額	5,863,676千円		H27当初予算額	395,713千円		H28計画額	123,636千円

H28予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	123,636千円	42,110		56,800		24,726

事業の概要等		
<p>都市再開発法の都市再開発方針において定めたJR・京成成田駅周辺地区5haのうち、京成成田駅西口駅前地区2.2haを誘導地区と定め、適正な事業手法を調査・検討する。 あわせて、市道並木町土屋線の拡幅工事関係業務を推進する。</p>		
○ 委託料	12,926千円	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 並木町土屋線用地測量調査委託料 ・ 並木町土屋線物件調査再積算委託料 ・ 清掃委託料 ・ 京成成田駅西口地区整備基礎調査委託料 		
○ 工事請負費	59,292千円	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 京成成田駅東口ポケットパーク整備工事 		
○ 補償補填及び賠償金	50,508千円	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 物件移転等補償費 		
○ その他	910千円	
特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会資本整備総合交付金 	42,110千円
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> ・ JR・京成成田駅中央口地区整備事業債 	56,800 〃

事業名		25-01 表参道整備事業		部課名		都市部 市街地整備課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり		
項	04	都市計画費	基本施策	01	地域特性を生かした土地利用と快適な市街地形成を図る		
目	01	都市計画総務費	施策の方向	02	にぎわいのある快適な市街地を整備します。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	街並み・街づくり事業等補助金交付要領（上町・花崎町地区，仲町地区）						
H23決算額	156,399千円		H24決算額	191,536千円		H25決算額	93,292千円
H26決算額	175,403千円		H27当初予算額	182,618千円		H28計画額	281,039千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	281,039千円	107,185		141,300		32,554

事業の概要等	
<p>表参道の花崎町，上町地区沿道の建物を各々2mセットバックすることにより，歩行者空間を確保するとともに建物の切取り改造にあわせファサードを整備し，成田山新勝寺の参道にふさわしい街並み景観形成を図る。仲町地区にあっては伝統的建築物の保全に力点を置き，歴史的景観を保全する。</p> <p>また，目的達成のため，仲町街づくり協議会，上町街づくり協議会，花崎町街づくり研究会，花一参道街づくり協議会と協働し，支援事業を展開する。</p> <p>【仲町地区】 伝統的建築物の保全整備を中心とした，門前商店街の形成 【上町地区】 セットバックによる歩道整備とあわせ，伝統的な街並みによる商店街の形成 【花崎町地区】 駅前地区との整合を図りながら，近代的な商店街の形成 上町地区と連続性を考慮したセットバック事業による歩道整備</p>	
○ 委託料	11,380千円
・ 測量調査委託料（6件），物件調査委託料（5件），架空線地中化工事等委託料（7件）	
○ 工事請負費	6,776千円
・ 歩道整備工事（約77m）	
○ 公有財産購入費（用地約94㎡）	15,926千円
○ 負担金補助及び交付金	7,020 〃
・ 街づくり協議会等補助金（4件），仲町重要保全建築物補助金（6件），上町街並み事業補助金（3件），花崎町街並み事業補助金（3件）	
○ 補償補填及び賠償金（物件移転等補償費4件）	239,088千円
○ その他	849 〃
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 107,185千円
○ 市債	・ 表参道整備事業債 141,300 〃

事業名		35-01 ニュータウン中央線整備事業		部課名		都市部 街路課	
予算科目				施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）		
款	08	土木費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり		
項	04	都市計画費	基本施策	02	道路ネットワークと交通環境を整える		
目	03	街路事業費	施策の方向	01	主要幹線道路及び生活道路の整備を進めます。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等	都市計画法						
H23決算額	595,284千円		H24決算額	405,935千円		H25決算額	242,187千円
H26決算額	201,542千円		H27当初予算額	1,029,120千円		H28計画額	1,290,110千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	1,290,110千円	480,500		648,800		160,810

事業の概要等	
<p>ニュータウン中央線は、並木町地先の国道51号を起点とし松崎地先の県道成田安食線バイパスに至る、延長5,440m幅員25～27mの都市計画道路であり、未整備となっている玉造地先から松崎地先までの900mを整備する。</p> <p>平成28年度は、引き続き道路築造工事を進めるとともに、JR線立体交差工事を実施する。</p> <p>平成20～29年度継続事業（総事業費 5,800,000千円）</p>	
○ 工事請負費	69,110千円
・ 道路築造工事（370m）	
○ 負担金補助及び交付金	1,221,000千円
・ JR線立体交差工事負担金	

特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金	480,500千円
○ 市債	・ ニュータウン中央線整備事業債	648,800 〃

事業名	26-10 住区基幹公園整備事業			部課名	都市部 公園緑地課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	08	土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	04	都市計画費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える
目	04	公園費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 拡大
根拠法令要綱等	都市公園法				
H23決算額	71,986	千円	H24決算額	37,867	千円
H26決算額	34,787	千円	H27当初予算額	62,000	千円
			H25決算額	53,461	千円
			H28計画額	99,000	千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	99,000	千円	12,000		53,700	33,300

事業の概要等	
<p>住区に居住する市民の身近な都市公園として、街区・近隣・地区公園を整備して児童の遊戯、運動及び高齢者の運動、憩いの場として活用するとともに、地域のコミュニティの拠点として確保整備をする。</p> <p>平成28年度は、多様なニーズへの対応として、特に若者に人気のあるスケートボードパークを大谷津運動公園内に整備するほか、ドッグラン整備に向けた実施設計を行う。</p>	
○ 委託料	11,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 健康遊具等整備工事実施設計委託料 ・ スケートボードパーク整備工事実施設計委託料 ・ 三里塚第1公園多目的トイレ整備工事実施設計委託料 ・ ドッグラン整備工事実施設計委託料 	
○ 工事請負費	88,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 街区公園再整備工事（石橋台他5街区公園健康遊具等） ・ グリーンウォーターパーク整備工事 ・ スケートボードパーク整備工事 	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 社会資本整備総合交付金 12,000 千円
○ 市債	・ 都市公園整備事業債 53,700 〃

事業名	15-01 市営住宅維持管理事業			部課名	土木部 建築住宅課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	08	土木費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項	06	住宅費	基本施策	01	住みやすく快適な生活環境を整える
目	01	住宅管理費	施策の方向	01	市民が住みやすく快適なまちづくりを進めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	公営住宅法, 成田市営住宅条例				
H23決算額	21,859 千円		H24決算額	34,595 千円	
H26決算額	26,594 千円		H27当初予算額	22,297 千円	
			H25決算額	20,010 千円	
			H28計画額	74,675 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	74,675 千円	17,836			12,670	44,169

事業の概要等	
<p>市営住宅への入退居や修繕など、適正な管理を行う。</p> <p>また、「成田市市営住宅長寿命化計画」に基づき、老朽化が進む市営住宅を改修し、施設の長寿命化を図る。平成28年度は、中団護台団地の屋根・外壁防水工事を行う。</p>	
○ 報酬	124 千円
・ 市営住宅入居者選考委員会委員報酬8人分	
○ 需用費	7,107 千円
・ 消耗品費	107 千円
・ 修繕料	7,000 〃
○ 委託料	7,726 千円
・ 工事監理委託料	
・ その他	
○ 工事請負費	58,450 千円
・ 解体工事	
・ 中団護台団地屋根・外壁防水工事	
・ 中団護台団地及び桜川団地駐車場整備工事	
○ その他	1,268 千円
特定財源の内訳	
○ 使用料	9,402 千円
・ 市営住宅使用料	
・ 〃 駐車場使用料	3,268 〃
○ 国庫補助金	17,836 〃
・ 社会資本整備総合交付金	

第9款 消防費

予算書ページ

322

事業名	25-01 消防庁舎整備事業			部課名	消防本部 消防総務課
予算科目	施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	01	常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 拡大
根拠法令要綱等					
H23決算額	171,584	千円	H24決算額	631,211	千円
H25決算額	0		H26決算額	9,454	千円
H27当初予算額	39,237	千円	H28計画額	79,681	千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源 一般財源
	79,681			39,700	39,981

事業の概要等	
<p>昭和46年6月に開署した三里塚署庁舎の老朽化が著しく、耐震性も低いことから、平成30年度の新庁舎開署を目指し、建て替え工事を行う。</p> <p>平成28年度は、旧庁舎の解体工事を行うとともに、新庁舎建設工事契約を締結し工事に着手する。</p> <p>平成28～30年度継続事業（総事業費 994,477千円）</p>	
○ 使用料及び賃借料	25,994 千円
・ 三里塚消防署仮設庁舎借上料（債務負担行為分）（継続費外）	
○ 工事請負費	43,449 千円
・ 三里塚消防署解体工事	
○ その他	10,238 千円
【新庁舎施設概要】	
場 所	三里塚2番地
延床面積	約1,470㎡（予定）
構 造	鉄筋コンクリート造（庁舎棟），鉄骨造（車庫棟），地上2階建
内 容	1階 消防活動スペース（室名：車庫，倉庫，消毒室，防火衣収納庫） 執務スペース（室名：事務室，多目的室，防火相談室，書庫） 生活スペース（室名：仮眠室（一部））
	2階 消防活動スペース（室名：会議室，訓練スペース） 生活スペース（室名：仮眠室，食堂，浴室等，女性職員専用スペース）
特定財源の内訳	
○ 市債	・ 消防庁舎整備事業債 39,700 千円

事業名		45-01 消防車両・装備強化整備事業		部課名		消防本部 警防課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうらおいのある生活環境をつくる（住環境）			
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり			
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる			
目	01	常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等		消防力の整備指針						
H23決算額		94,510 千円	H24決算額		77,437 千円	H25決算額		115,670 千円
H26決算額		93,862 千円	H27当初予算額		207,572 千円	H28計画額		156,925 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	156,925 千円	13,750		105,800		37,375

事業の概要等	
<p>消防車両等の更新計画に基づき更新を行い、消防力の強化を図る。 平成28年度は、下総分署の水槽車、救急車、公津分署の救急車を更新する。 更新年数：消防ポンプ自動車15年、高規格救急車8年、指揮車及び広報車10年</p>	
○ 委託料	2,242 千円
・ 空気呼吸器保守点検委託料	
・ その他	
○ 使用料及び賃借料	4,365 千円
・ 庁用車借上料（平成28年度更新 本部広報1号車）	
○ 備品購入費	137,421 千円
・ 公津分署高規格救急自動車 （初年度登録 平成19年3月，走行距離 132,872km）	
・ 下総分署水槽付消防ポンプ自動車 （初年度登録 平成11年3月，走行距離 158,797km）	
・ 下総分署高規格救急自動車 （初年度登録 平成20年2月，走行距離 187,804km）	
・ 現場用備品	
○ 公課費	1,425 千円
・ 自動車重量税	
○ その他	11,472 千円
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 緊急消防援助隊設備整備費補助金 13,750 千円
○ 市債	・ 消防車両装備・強化整備事業債 105,800 〃

事業名	20-05 消防団車両・装備強化整備事業		部課名	消防本部 消防総務課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる
目	02	非常備消防費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	消防組織法				
H23決算額	27,904	千円	H24決算額	23,226	千円
H26決算額	36,079	千円	H27当初予算額	38,333	千円
H25決算額	24,241	千円	H28計画額	38,978	千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	38,978		2,640	28,700		7,638

事業の概要等	
<p>20年を更新の目安とした車両整備更新計画に基づき、消防団車両の更新を行う。 平成28年度は、消防ポンプ自動車1台と、小型動力ポンプ付積載車2台を更新する。</p>	
○ 需用費	5,890 千円
・ 修繕料	
○ 備品購入費	31,554 千円
・ 消防ポンプ自動車（CD-I）	
第2分団第1部（宗吾）（初年度登録 平成6年2月，走行距離 5,581km）	
・ 小型動力ポンプ付積載車（B3級）	
第5分団第11部（水掛）（初年度登録 平成6年2月，走行距離 5,581km）	
第8分団第6部（名古屋・大菅）（初年度登録 平成5年1月，走行距離 17,487km）	
○ 公課費	1,534 千円
・ 自動車重量税	
特定財源の内訳	
○ 県補助金	・ 消防防災施設強化事業補助金 2,640 千円
○ 市債	・ 消防団車両装備・強化整備事業債 28,700 千円

事業名		20-01 消防団拠点施設整備事業		部課名		消防本部 消防総務課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）			
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり			
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる			
目	03	消防施設費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等								
H23決算額		25,420 千円	H24決算額		19,253 千円	H25決算額		40,522 千円
H26決算額		47,750 千円	H27当初予算額		25,750 千円	H28計画額		19,006 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	19,006 千円			18,900		106

事業の概要等	
<p>消防団各部の拠点である器具庫・待機所の施設等を、整備事業計画に基づき整備する。 平成28年度は、南羽鳥（第6分団第6部）器具庫の建設工事を行う。</p> <p>○ 委託料 2,892 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 実施設計委託料 ・ 工事監理委託料 ・ 測量調査委託料 ・ 地質調査委託料 <p>○ 工事請負費 16,114 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 消防器具庫建設工事 <p>【南羽鳥（第6分団第6部）器具庫】 所在地：南羽鳥字花輪1541-1 建築面積：28.9㎡ 構造：木造平屋建</p>	
特定財源の内訳	
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防団拠点施設整備事業債 18,900 千円

事業名		25-01 消防水利整備事業		部課名		消防本部 警防課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）		
款	09	消防費	基本目標	01	安全・安心に暮らせるまちづくり		
項	01	消防費	基本施策	01	災害などに強いまちをつくる		
目	03	消防施設費	施策の方向	03	消防救急体制の充実・強化を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	改善	
根拠法令要綱等	消防法，水道法，消防水利の基準						
H23決算額	61,552千円		H24決算額	51,575千円		H25決算額	51,473千円
H26決算額	43,696千円		H27当初予算額	43,528千円		H28計画額	32,444千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	32,444千円	5,386		15,300		11,758

事業の概要等		
<p>耐震性貯水槽及び消火栓を計画的に整備するとともに、既存の貯水槽の維持管理を行う。 平成28年度は、宗吾地先及び寺台地先に40t級の貯水槽を新設する。</p>		
○ 需用費		6,000千円
・ 修繕料		
○ 工事請負費		22,389千円
・ 耐震性貯水槽整備工事		
40 t 2基：宗吾，寺台		
・ 貯水槽取壊し工事		
○ 負担金補助及び交付金		2,197千円
・ 消火栓設置負担金		
○ その他		1,858千円
特定財源の内訳		
○ 国庫補助金	・ 消防防災施設整備費補助金	5,386千円
○ 市債	・ 消防水利整備事業債	15,300 〃

第10款 教育費

予算書ページ	337
--------	-----

事業名	11-01 教師用教科書指導書購入に係る経費	部課名	教育総務部 学務課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	01 教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する	
目	03 教育研究指導費	施策の方向	01	学習指導内容の充実に努めます。	
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	単独	事務事業評価	改善
根拠法令要綱等	学校教育法, 学習指導要領				
H23決算額	22,654 千円	H24決算額	14,181 千円	H25決算額	2,416 千円
H26決算額	181 千円	H27当初予算額	45,220 千円	H28計画額	19,201 千円

H28予算額	事業費	財源内訳 (千円)				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	19,201 千円					19,201

事業の概要等	
<p>市内小中学校に教師用教科書・指導書等を整備することで、よりきめ細かな指導の充実に努めるとともに、より良い教育環境の整備を行う。</p> <p>平成28年度は、中学校において4年に一度の教科書の改訂が行われることに伴い、教師用教科書・指導書等を新しく購入する。購入する中学校教師用教材のうち、昨年度のデジタル教科書の検証結果から、社会（地理・歴史・公民）、理科学年及び英語科学年で指導者用デジタル教科書の導入をする。</p> <p>小学校については、昨年度に教科書の改訂が行われていることから、必要に応じて県加配教員、県非常勤講師、学校サポート教員及び学級増の学級分の教科書を購入する。</p>	
○ 需用費（消耗品費）	11,145 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校教師用教科書・指導書・教材 ・ 中学校教師用指導書 ・ 学校サポート教員用教師用教科書 ・ 小学校教師用教科書・指導書、少人数県加配教員用教科書・指導書 	
○ 使用料及び賃借料	497 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指導用教材借上料（中学校英語2・3学年デジタル教科書ライセンス料） 	
○ 備品購入費	7,559 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル教科書、掛図 	
特定財源の内訳	

事業名		25-10 養護補助員配置事業		部課名		教育総務部 教育指導課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）			
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり			
項	01	教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する			
目	03	教育研究指導費	施策の方向	01	学習指導内容の充実に努めます。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等								
H23決算額		59,452 千円	H24決算額		70,860 千円	H25決算額		74,948 千円
H26決算額		86,881 千円	H27当初予算額		94,804 千円	H28計画額		99,375 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	99,375 千円				416	98,959

事業の概要等	
<p>特別支援学級及び通常の学級に在籍している特別な支援を必要とする児童生徒の障がい種別と程度に応じた個別指導の充実を図るとともに、安全な学校生活を送ることができるようにするため、養護補助員を配置する。</p> <p>平成28年度は、小中学校24校に40人を配置する。</p>	
○ 共済費	15,121 千円
○ 賃金	83,222 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 養護補助員賃金 週5日勤務 40人（前年度比1人増員） 	
○ その他	1,032 千円
特定財源の内訳	
○ 雑入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人負担雇用保険料
	416 千円

事業名	25-25 特別支援教育支援員配置事業			部課名	教育総務部 教育指導課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	01	教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03	教育研究指導費	施策の方向	01	学習指導内容の充実に努めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
H23決算額	34,269 千円		H24決算額	39,195 千円	
H26決算額	57,824 千円		H27当初予算額	62,157 千円	
			H25決算額	46,306 千円	
			H28計画額	63,396 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	63,396 千円				269	63,127

事業の概要等	
<p>通常の学級に在籍する肢体不自由や発達障がいのある児童生徒に対して、個々の障がいの状況に応じて学校教育活動上の支援を行い、特別支援教育のより一層の推進と充実を図るため、特別支援教育支援員を配置する。</p> <p>平成28年度は、小中学校21校に21人を配置する。</p>	
○ 共済費	9,482 千円
○ 賃金	53,867 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特別支援教育支援員賃金 週5日勤務 21人（前年度比増減なし） 	
○ その他	47 千円
特定財源の内訳	
○ 雑入	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人負担雇用保険料 269 千円

事業名		40-05 学校支援地域本部事業		部課名		教育総務部 学務課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）			
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり			
項	01	教育総務費	基本施策	02	学校・家庭・地域が一体となった教育体制をつくる			
目	03	教育研究指導費	施策の方向	01	学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育む体制づくりを推進します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等		教育基本法，教育振興基本計画（文部科学省の学校支援地域本部事業），千葉県との地域とともに歩む学校づくり推進事						
H23決算額		0 千円	H24決算額		0 千円	H25決算額		0 千円
H26決算額		0 千円	H27当初予算額		649 千円	H28計画額		649 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	649 千円		432			217

事業の概要等	
<p>学校教育が多様な課題を抱える中で、地域がさまざまな形で学校を支援していくことが求められており、学校・家庭・地域が一体となって、地域ぐるみで子どもを育てることが重要であることから、これまでの地域が参画するボランティア活動を、さらに発展させて組織的なものとし、より効果的に学校の支援を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域コーディネーターが、学校とボランティア及びボランティア間の連絡調整を行う。 ・平成28年度は、平成27年度に引き続き4校に学校支援地域本部を設置するとともに、平成27～28年度の実施結果を検証する。 	
○報償費	639 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部運営委員等謝礼 <ul style="list-style-type: none"> 運営委員会の設置経費（運営委員8人） 地域コーディネーターの配置経費（4人） ボランティアは無償 	
○需用費	10 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・消耗品費 <ul style="list-style-type: none"> 事務局運営費 各本部運営費（4本部） 	
特定財源の内訳	
○県補助金	432 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・学校支援地域本部事業費補助金 	

事業名	55-05 英語科研究開発事業			部課名	教育総務部 教育指導課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	03	国際性豊かなまちづくり
項	01	教育総務費	基本施策	01	国際理解を促進する
目	03	教育研究指導費	施策の方向	01	英語によるコミュニケーション能力の育成を目指します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	教育課程特例校制度（関連法令 学校教育法施規則第55条の2）				
H23決算額	161,563 千円	H24決算額	162,747 千円	H25決算額	169,454 千円
H26決算額	168,115 千円	H27当初予算額	174,102 千円	H28計画額	180,986 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	180,986 千円				776	180,210

事業の概要等	
<p>全小学校を教育課程特例校として英語科を設置し、20分の英語科授業を1～4学年においては週2回、5～6学年においては20分週2回の授業に加え、45分の授業を週1回実施し、児童の実践的コミュニケーション能力の基礎の育成を目指す。</p> <p>中学校では、同じく全校を教育課程特例校として、標準では年間140時間の英語授業を、155時間（1学年）～158時間（2～3学年）に拡充し、英語科教育の推進を図る。</p> <p>平成28年度は、外国人英語講師48人を全小中学校に配置する。</p>	
○ 報酬	8,640 千円
・ 英語指導助手報酬2人分	
○ 共済費	24,756 千円
○ 賃金	146,614 千円
・ 外国人英語講師賃金	
週3～5日勤務 48人（前年度比増減なし）	
○ その他	976 千円
特定財源の内訳	
○ 雑入	776 千円
・ 本人負担雇用保険料	

事業名	62-01 教育センター運営事業			部課名	教育総務部 教育指導課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	01	教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03	教育研究指導費	施策の方向	03	よりよい学校教育環境づくりを推進します。
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価 改善
根拠法令要綱等	成田市教育センター設置条例				
H23決算額	53,818 千円		H24決算額	53,554 千円	
H26決算額	38,933 千円		H27当初予算額	39,267 千円	
H25決算額			H28計画額	49,386 千円	
H28計画額				41,585 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	41,585 千円				49	41,536

事業の概要等	
<p>教育の充実と振興を図るため、①教育関係職員の研修に関する事、②校内授業の支援に関する事、③特別支援教育、就学相談に関する事、④教育資料及び教材の収集、作成に及び活用に関する事、⑤教育相談に関する事、⑥その他教育の充実と振興を図るために必要な事項に関する事、を主な業務とする教育センターの運営を行う。</p> <p>教育センターには、指導員1人、特別支援教育巡回指導員4人、臨床心理士2人（1人は教育支援センター配置）を配置しており、平成22年9月からは、巡回看護師2人を配置し、市内小中学校に在籍する医療的ケアを必要とする児童生徒への対応を行っている。</p> <p>また、平成28年度からは、情報通信技術（ICT）教育の推進に資するため、ICT支援委託を開始する。</p>	
○ 共済費	1,558 千円
○ 賃金	11,742 千円
・ 教育センター指導員賃金1人分（前年度比1人減）	2,411 千円
・ 特別支援教育巡回指導員賃金4人分（前年度比1人増）	7,591 千円
・ 巡回看護師賃金2人分（前年度比増減なし）	1,740 千円
○ 報償費	3,977 千円
・ 臨床心理士謝礼	3,596 千円
・ 講師謝礼	381 千円
○ 委託料	2,256 千円
・ ICT支援委託料	
・ その他	
○ その他	22,052 千円
特定財源の内訳	
○ 雑入	49 千円
・ 本人負担雇用保険料	

事業名	77-01 個性を生かす教育推進事業			部課名	教育総務部 学務課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	01	教育総務費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03	教育研究指導費	施策の方向	01	学習指導内容の充実に努めます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市学校サポート教員配置要綱，成田市健康推進教員配置要綱				
H23決算額	153,305 千円	H24決算額	158,677 千円	H25決算額	162,735 千円
H26決算額	179,608 千円	H27当初予算額	183,039 千円	H28計画額	185,888 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	185,888 千円				791	185,097

事業の概要等	
<p>これまで子どもたちの基礎・基本の徹底と個性・能力に応じた教育を推進するために、少人数学習推進教員，健康推進教員を配置してきたが，平成28年度から少人数学習推進教員を学校サポート教員と名称を変更し，これまで以上に学力の向上を目指した少人数学習を中心とした指導方法の工夫改善に取り組むとともに，教育相談・生徒指導面におけるきめ細かな指導体制を強化し，児童生徒一人ひとりのニーズや個性に応じた教育の一層の実現を推進する。</p> <p>平成28年度は，学校サポート教員を41人，健康推進教員を12人配置する。</p>	
○ 共済費	26,856 千円
○ 賃金	158,233 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校サポート教員賃金 124,829 千円 ・ 健康推進教員賃金 33,404 千円 <p>年219日勤務 53人（前年度比増減なし）</p>	
○ 旅費	798 千円
○ 使用料及び賃借料	1 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 施設入場料 	
特定財源の内訳	
○ 雑入	791 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本人負担雇用保険料 	

事業名		10-01 小学校就学援助費支給事業		部課名		教育総務部 学務課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	02	小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する		
目	02	教育振興費	施策の方向	03	よりよい学校教育環境づくりを推進します。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等		学校教育法，就学困難な児童生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律，成田市就学援助費支給規則					
H23決算額		25,350千円	H24決算額		25,983千円	H25決算額 25,327千円	
H26決算額		27,421千円	H27当初予算額		28,904千円	H28計画額 32,158千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	32,158千円	96	252		30	31,780

事業の概要等

経済的理由により就学が困難な児童の保護者からの申請を受け、援助が必要な児童を認定し、学校生活に必要な物品や給食費等を支給することで義務教育の円滑な実施を図る。

就学援助費の支給対象者は、要保護児童（生活保護法による被保護者）と準要保護児童（成田市に住民票があり、居住していること。また、定められた要件を満たす者）の保護者としている。

平成28年度は、要保護児童が9人、準要保護児童が404人見込まれる。

○ 扶助費 32,158千円

・ 要保護及び準要保護児童援助費

（内訳）

・ 学校給食費	404人	21,242千円
・ 新入学児童学用品費	62 "	1,269 "
・ 学用品費	404 "	4,614 "
・ 通学用品費	342 "	763 "
・ 校外活動費（泊なし）	404 "	634 "
・ "（泊あり）	97 "	351 "
・ 修学旅行費	82 "	1,762 "
・ 通学費	2 "	22 "
・ クラブ活動費	30 "	82 "
・ P T A会費	404 "	1,366 "
・ 生徒会費	22 "	53 "

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 要保護児童援助費補助金	96千円
○ 県補助金	・ 被災幼児児童生徒就学支援事業交付金	252 "
○ 財産運用収入	・ ふるさと基金利子	14 "
	・ " 運用収入	16 "

事業名	55-01 小学校教育用コンピュータ整備事業	部課名	教育総務部 教育総務課		
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	02 小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する	
目	02 教育振興費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。	
新規・継続の別	一部新規	補助・単独の別	単独	事務事業評価	拡大
根拠法令要綱等					
H23決算額	88,395 千円	H24決算額	87,755 千円	H25決算額	75,079 千円
H26決算額	69,732 千円	H27当初予算額	73,734 千円	H28計画額	75,293 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	75,293 千円					75,293

事業の概要等	
<p>小学校に教育用コンピュータを導入し、児童がコンピュータや情報通信ネットワーク（LAN）などの情報手段に慣れ親しみ、コンピュータで文字を入力するなどの基本的な操作や情報モラルを身に付け、適切に活用できるようにするための情報通信技術（ICT）教育の推進を図る。</p> <p>また、さらなるICTを活用した効果的な教育を行うために、教育用コンピュータの更新時期に合わせて、平成28年度から順次タブレット端末を導入する。</p> <p>【平成28年度タブレット端末導入校及び台数】 美郷台小学校 20台</p> <p>○ 委託料 2,794 千円 ・ 教育用コンピュータ装置保守点検委託料</p> <p>○ 使用料及び賃借料 72,499 千円 ・ 教育用コンピュータ装置借上料</p>	
特定財源の内訳	

事業名	65-01 小学校校内LAN整備事業			部課名	教育総務部 教育総務課		
予算科目		施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	02	小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する		
目	02	教育振興費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。		
新規・継続の別	一部新規		補助・単独の別	単独	事務事業評価	拡大	
根拠法令要綱等							
H23決算額	52,561千円		H24決算額	51,680千円		H25決算額	51,093千円
H26決算額	45,630千円		H27当初予算額	48,702千円		H28計画額	52,812千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	52,812千円					52,812

事業の概要等	
<p>情報通信技術（ICT）教育や校務の情報化を推進するため、小学校内の情報通信ネットワーク（LAN）を整備する。</p> <p>平成28年度からは、普通教室でのインターネット活用などICT教育をさらに推進するため、現在未整備となっている小学校の普通教室へのLAN整備を順次行う。</p> <p>【平成28年度普通教室LAN整備校】 成田小，公津の杜小，美郷台小</p> <p>○委託料 17,397千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内LANコンピュータ装置保守点検委託料 ・電算処理委託料 <p>○使用料及び賃借料 35,415千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内LANコンピュータ装置借上料 	
特定財源の内訳	

事業名	30-01 小学校施設維持整備事業			部課名	教育総務部 学校施設課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	02 小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する	
目	03 学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	拡大
根拠法令要綱等					
H23決算額	92,514 千円	H24決算額	56,552 千円	H25決算額	108,363 千円
H26決算額	262,125 千円	H27当初予算額	596,062 千円	H28計画額	266,590 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	266,590 千円	34,870		87,300		144,420

事業の概要等	
<p>良好な教育施設の提供を図るため、経年により老朽化した施設の改修、近年の生活様式の変化に対応した改造、変化する教育現場にふさわしい施設整備を実施する。</p> <p>平成28年度は、平成27年度に引き続きトイレの洋式化を進め、すべての小学校での完了を目指す。また、屋内運動場等の天井や照明器具等の耐震対策工事についても、引き続き実施する。</p>	
○委託料	21,922 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施設計委託料 ・ 工事監理委託料 ・ 建築物定期調査委託料 	
○工事請負費	244,668 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設整備工事 <ul style="list-style-type: none"> トイレ洋式化改修工事 9校分 （遠山，久住，加良部，吾妻（屋内運動場），大須賀，桜田，前林，公津の杜，美郷台） 天井等耐震対策工事 3校分 （美郷台，八生（屋内運動場），向台（屋内運動場）） 	
特定財源の内訳	
○国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設環境改善交付金 34,870 千円
○市債	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校施設維持整備事業債 87,300 〃

事業名	30-04 小学校大規模改造事業			部課名	教育総務部 学校施設課
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	02 小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する	
目	03 学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等					
H23決算額	354,522 千円	H24決算額	0 千円	H25決算額	5,171 千円
H26決算額	652,675 千円	H27当初予算額	954,235 千円	H28計画額	575,642 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	575,642 千円	35,397		322,200		218,045

事業の概要等	
<p>建築後30年を目処に、老朽化した学校施設の大規模な改修を行う。平成28年度は、新山小学校北棟の改修工事及び豊住小学校の改修工事实施設計を行う。</p>	
○ 役務費	46 千円
・ 手数料	
○ 委託料	43,722 千円
・ 豊住小学校改修工事实施設計委託料（債務負担行為分）	
・ 新山小学校改修工事監理委託料	
・ 備品運搬委託料他	
○ 使用料及び賃借料	66,874 千円
・ 新山小学校仮設校舎借上料（債務負担行為分）	
○ 工事請負費	465,000 千円
・ 新山小学校改修工事	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 学校施設環境改善交付金 35,397 千円
○ 市債	・ 小学校大規模改造事業債 322,200 〃

事業名	65-05 大栄地区小中一体型校舎建設事業		部課名	教育総務部 学校施設課	
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	02	小学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	03	学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
H23決算額	0 千円		H24決算額	0 千円	
H26決算額	51,162 千円		H27当初予算額	82,409 千円	
H25決算額			H28計画額	111,418 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	111,418 千円					111,418

事業の概要等	
<p>大栄地区は児童数が減少傾向にあり、一部の学校が過小規模になると見込まれていることから、学校規模の適正化を図るため地区内小学校5校を統合するとともに、中学校との一体型校舎として建設する。</p> <p>平成28年度は、平成27年度に引き続き実施設計を進めるとともに、仮設のテニスコートや駐車場の整備を行う。</p>	
○委託料	67,218 千円
・ 実施設計委託料（債務負担行為分）	
○工事請負費	44,200 千円
・ 整備工事	
特定財源の内訳	

事業名		15-01 中学校就学援助費支給事業	部課名		教育総務部 学務課
予算科目			施策の体系		
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	03	中学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	02	教育振興費	施策の方向	03	よりよい学校教育環境づくりを推進します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	学校教育法，就学困難な児童生徒に係る就学奨励についての国の援助に関する法律，成田市就学援助費支給規則				
H23決算額	24,760 千円	H24決算額	27,977 千円	H25決算額	31,612 千円
H26決算額	34,002 千円	H27当初予算額	40,637 千円	H28計画額	40,730 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	40,730 千円	86	145		29	40,470

事業の概要等

経済的理由により就学が困難な生徒の保護者からの申請を受け、援助が必要な児童を認定し、学校生活に必要な物品や給食費等を支給することで義務教育の円滑な実施を図る。
 就学援助費の支給対象者は、要保護生徒（生活保護法による被保護者）と準要保護生徒（成田市に住民票があり、居住していること。また、定められた要件を満たす者）の保護者となる。
 平成28年度は、要保護生徒が3人、準要保護生徒が289人見込まれる。

○扶助費 40,730 千円

・ 要保護及び準要保護生徒援助費
 （内訳）

・ 学校給食費	289 人	17,279 千円
・ 新入学生徒学用品費	101 "	2,379 "
・ 学用品費	289 "	6,451 "
・ 通学用品費	188 "	419 "
・ 校外活動費（泊なし）	289 "	656 "
・ "（泊あり）	5 "	31 "
・ 修学旅行費	98 "	5,644 "
・ クラブ活動費	206 "	6,119 "
・ P T A会費	289 "	1,138 "
・ 生徒会費	289 "	614 "

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 要保護生徒援助費補助金	86 千円
○ 県補助金	・ 被災幼児児童生徒就学支援事業交付金	145 "
○ 財産運用収入	・ ふるさと基金利子	13 "
	・ " 運用収入	16 "

事業名		30-04 中学校大規模改造事業		部課名		教育総務部 学校施設課	
予算科目				施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	03	中学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する		
目	03	学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等							
H23決算額		0 千円		H24決算額		0 千円	
H26決算額		16,861 千円		H27当初予算額		708,423 千円	
				H25決算額		0 千円	
				H28計画額		554,898 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	554,898 千円	39,260		326,000		189,638

事業の概要等	
<p>建築後30年を目処に、老朽化した学校施設の大規模な改修を行う。平成28年度は、吾妻中学校西棟の改修工事を行う。</p>	
○ 委託料	19,986 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事監理委託料 ・ 備品運搬委託料他 	
○ 使用料及び賃借料	60,912 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 吾妻中学校仮設校舎借上料（債務負担行為分） 	
○ 工事請負費	474,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 吾妻中学校改修工事 	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学校施設環境改善交付金 39,260 千円
○ 市債	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学校大規模改造事業債 326,000 〃

事業名		60-05 久住中学校増築事業		部課名		教育総務部 学校施設課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）			
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり			
項	03	中学校費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する			
目	03	学校建設費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。			
新規・継続の別		新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	—		
根拠法令要綱等								
H23決算額		0千円	H24決算額		0千円	H25決算額		0千円
H26決算額		0千円	H27当初予算額		0千円	H28計画額		190,794千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	190,794千円	29,762		100,600		60,432

事業の概要等	
<p>久住中央地区の生徒数の増加による教室不足を解消するため、校舎の増築を行う。 平成28年度～29年度継続事業（総事業費 534,070千円）</p> <p>【施設概要】 構造：鉄筋コンクリート造2階建 延べ面積：約1,050㎡ 教室数：普通教室6教室</p> <p>○ 役務費 193千円 ・ 手数料（継続費外）</p> <p>○ 委託料 34,460千円 ・ 基本・実施設計委託料（債務負担行為分） ・ 工事監理委託料 ・ 地質調査委託料</p> <p>○ 工事請負費 156,141千円 ・ 校舎増築工事</p>	
特定財源の内訳	
○国庫負担金	・ 公立学校施設整備費負担金 26,772千円
○国庫補助金	・ 学校施設環境改善交付金 2,990 〃
○市債	・ 久住中学校増築事業債 100,600 〃

事業名	13-01 私立幼稚園幼児教育振興事業			部課名	健康こども部 保育課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり
項	04	幼稚園費	基本施策	03	幼児教育を推進する
目	01	幼稚園費	施策の方向	02	私立幼稚園における幼児教育の振興を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等	成田市私立幼稚園幼児教育振興費補助金交付規則				
H23決算額	26,487	千円	H24決算額	28,574	千円
H26決算額	34,005	千円	H27当初予算額	38,507	千円
			H25決算額	30,595	千円
			H28計画額	38,676	千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	38,676					38,676

事業の概要等	
<p>市内私立幼稚園の設置者に対して、教育環境の整備及び幼児教育の振興を図るため、費用の一部を補助する。</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 38,676 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 私立幼稚園幼児教育振興費補助金 38,086 千円 ・ 私立幼稚園協会補助金 590 〃 <p>(私立幼稚園幼児教育振興費補助金・内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教材の購入に要する費用（施設分） 900 千円 施設：9園分 ・ 〃 (園児分) 13,972 〃 園児：1,996人分（9園分） ・ 教員の研修に要する費用 505 〃 教員：101人分（9園分） ・ 児童の傷害保険に要する費用 589 〃 園児：1,996人分（9園分） ・ 障がい児の指導に要する費用 11,000 〃 〃：50人分（6園分） ・ 施設整備等に要する費用 11,120 〃 施設：7園分（限度額160万円） 	

特定財源の内訳

事業名		30-01 大栄幼稚園管理運営事業		部課名		健康こども部 保育課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	04	幼稚園費	基本施策	03	幼児教育を推進する		
目	01	幼稚園費	施策の方向	01	公立幼稚園の運営の充実を図ります。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等		成田市大栄幼稚園の設置及び管理に関する条例					
H23決算額		29,220千円	H24決算額		30,914千円	H25決算額 33,911千円	
H26決算額		46,782千円	H27当初予算額		47,520千円	H28計画額 101,912千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	101,912千円	911	911	49,100	13,312	37,678

事業の概要等	
<p>大栄幼稚園の管理運営及び幼児の教育振興に関する事務を遂行するために必要な事業の推進を図る。平成28年度は、園舎の遊戯室の吊り天井部分について耐震化改修工事を行う。</p> <p>平成28年度園児数（見込）</p> <p>年長組 2クラス 56人（うち預かり保育利用者15人）</p> <p>年中組 2クラス 67人（うち預かり保育利用者10人）</p> <p>年少組 2クラス 42人（うち預かり保育利用者 5人） 合計 165人</p>	
○ 賃金	27,128千円
・ 幼稚園教諭賃金	18,075千円
・ 養護教諭賃金	3,047 〃
・ 養護補助員賃金	6,000 〃
・ 歯科衛生士賃金	6 〃
○ 委託料	13,209千円
○ 工事請負費	46,203 〃
・ 遊戯室天井等落下防止対策工事	
○ その他	15,372千円
特定財源の内訳	
○ 使用料	12,162千円
・ 幼稚園保育料	12,162千円
・ 幼稚園預かり保育料	1,011 〃
・ 行政財産使用料	1 〃
○ 国庫補助金	911 〃
・ 子ども・子育て支援交付金	911 〃
○ 県補助金	911 〃
・ 〃 補助金	911 〃
○ 雑入	138 〃
・ 本人負担雇用保険料	138 〃
○ 市債	49,100 〃
・ 幼稚園施設整備事業債	49,100 〃

事業名		60-01 明治大学・成田社会人大学運営事業		部課名		生涯学習部 生涯学習課		
予算科目				施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	04	空港の機能を最大限に生かし、魅力的な活気あふれる都市をつくる（空港・都市基盤）			
款	10	教育費	基本目標	02	魅力ある機能的なまちづくり			
項	05	社会教育費	基本施策	03	大学を活用したまちづくりを推進する			
目	01	社会教育総務費	施策の方向	01	大学や高等学校との連携を図ります。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	維持継続	
根拠法令要綱等								
H23決算額		6,190 千円	H24決算額		5,390 千円	H25決算額		5,083 千円
H26決算額		5,143 千円	H27当初予算額		5,822 千円	H28計画額		6,249 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	6,249 千円				2,483	3,766

事業の概要等	
<p>高まる市民の学習ニーズに対応するため、明治大学と連携し、高校生以上の市民を対象とする講座を開設する。国際的な諸問題などを学ぶ「国際社会課程」、国内・地域の諸問題などを学ぶ「地域社会課程」、身の回りの植物・農作物や環境の諸問題を学ぶ「緑地環境課程」の3課程を開設する。</p>	
○ 報償費	734 千円
・ 開校20周年記念事業講師謝礼	500 千円
・ 卒業記念品	234 〃
○ 委託料	5,018 千円
・ 開設委託料	
・ バス運行委託料	
○ その他	497 千円
<p>【国際社会課程及び地域社会課程】</p> <p>募集人数：各100人 開設時期：5月～11月 回数：各10回 受講料：10,000円</p>	<p>【緑地環境課程】</p> <p>募集人数：40人 開設時期：5月～11月 回数：10回 受講料：12,000円</p>
特定財源の内訳	
○ 財産運用収入	1 千円
・ ふるさと基金利子	
・ 〃 運用収入	2 〃
○ 雑入	2,480 〃
・ 明治大学・成田社会人大学受講料	

事業名	25-06 放課後子ども教室推進事業			部課名	生涯学習部 生涯学習課		
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10	教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり		
項	05	社会教育費	基本施策	04	青少年を健全に育成する		
目	02	青少年対策費	施策の方向	02	児童の安全・安心な居場所づくりを進めます。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	拡大	
根拠法令要綱等							
H23決算額	2,578千円		H24決算額	2,924千円		H25決算額	2,563千円
H26決算額	2,823千円		H27当初予算額	4,474千円		H28計画額	4,715千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	4,715千円		3,143			1,572

事業の概要等	
<p>放課後や週末等に小学校の余裕教室や校庭等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の参画を得て、子どもたちとともに学習やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動等の取組を実施する。</p> <p>平成28年度は、新たに中台小を加えた7校で実施する。</p> <p>○ 報償費 4,323千円 ・ 運営委員謝礼他</p> <p>○ 需用費 329千円 ・ 消耗品費</p> <p>○ 役務費 63千円 ・ 保険料</p> <p>【放課後子ども教室概要】 対象：当該小学校地域に住む参加希望児童（登録制）※年度ごとに募集 実施校：7校（豊住小，遠山小，美郷台小，八生小，下総みどり学園，加良部小，中台小） 実施時間：放課後～午後4時30分 ※11月～3月は午後4時まで 実施回数：年間20日～40日（月2回～週1回） ※長期休業中は除く 参加費：500円（保険代）※材料費等は実費相当分自己負担</p>	
特定財源の内訳	
○ 県補助金	・ 放課後子ども教室推進事業費補助金 3,143千円

事業名	17-05 公民館大規模改修事業			部課名	生涯学習部 公民館
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	05	社会教育費	基本施策	01	市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する
目	03	公民館費	施策の方向	03	生涯学習施設を充実します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
H23決算額	40,000 千円		H24決算額	2,363 千円	
H26決算額	34,993 千円		H27当初予算額	9,500 千円	
H25決算額			H28計画額	29,761 千円	
				32,000 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	32,000 千円					32,000

事業の概要等	
<p>市内に13館ある公民館のうち、建設後20年以上を経過しているものが6館、30年以上経過しているものが7館あり、それぞれに老朽化が認められるため、計画的に改修を実施し、市民に安全な施設を提供する。</p> <p>平成28年度は、平成3年開館の大栄公民館において外壁の改修工事を行う。</p>	
○ 委託料	2,000 千円
・ 工事監理委託料	
○ 工事請負費	30,000 千円
・ 大栄公民館改修工事	
【大栄公民館施設概要】	
開館：平成3年11月	
構造：鉄筋コンクリート造3階建（一部鉄骨造）	
面積：建物延床面積 2,706.39㎡	
特定財源の内訳	

事業名	10-01 図書館施設維持管理事業	部課名	生涯学習部 図書館
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10 教育費	基本目標	02 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	05 社会教育費	基本施策	01 市民が学び成果を生かすまちづくりを推進する
目	05 図書館費	施策の方向	03 生涯学習施設を充実します。
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独
			事務事業評価
			維持継続
根拠法令要綱等	成田市立図書館設置条例，成田市立図書館の管理及び運営に関する規則		
H23決算額	31,833 千円	H24決算額	37,156 千円
		H25決算額	50,088 千円
H26決算額	117,764 千円	H27当初予算額	55,427 千円
		H28計画額	55,430 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	55,430 千円				一般財源
					55,430

事業の概要等

図書館を安全で快適に利用できるように、適切な維持管理を行う。また、開館以来30年が経過し、施設の老朽化が進行している状況であるため、計画的に改修を行う。

平成28年度は、受変電設備改修工事に向けた実施設計を行う。

○ 需用費 25,815 千円
 ・ 光熱水費他

○ 委託料 28,660 千円
 ・ 実施設計委託料他

○ 使用料及び賃借料 955 千円
 ・ OA機器借上料他

【施設概要】
 開館年月 : 昭和59年10月
 構造 : 鉄筋コンクリート造 2階建
 建築面積 : 3,128.24㎡

特定財源の内訳

--

事業名	35-10 総合型地域スポーツクラブ育成事業	部課名	生涯学習部 生涯スポーツ課
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10 教育費	基本目標	02 学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	06 保健体育費	基本施策	03 スポーツに親しめる環境をつくる
目	01 保健体育総務費	施策の方向	01 誰もが参加できるスポーツ活動を促進します。
新規・継続の別	新規	補助・単独の別	単独
事務事業評価	—		
根拠法令要綱等	スポーツ基本法、スポーツ振興基本計画		
H23決算額	0 千円	H24決算額	0 千円
H25決算額	0 千円	H26決算額	0 千円
H27当初予算額	0 千円	H28計画額	200 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	200 千円				一般財源
					200

事業の概要等

地域住民により自主的・主体的に運営され、年代や技術、体力レベルに応じて様々なスポーツ種目に参加できる総合型地域スポーツクラブの育成を支援するため、中台運動公園を拠点とするクラブの設立準備委員会に対し運営費用を補助する。

○ 負担金補助及び交付金 200 千円
 ・ 総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会補助金

【設立準備委員会概要】
 平成28年度中の総合型地域スポーツクラブの設立に向けて、体育・スポーツ関係者、有識者等、10名の委員で構成し、クラブの理念や規約、年間活動計画や収支計画等を協議するとともに、住民への広報や各種プレ事業を実施する。

特定財源の内訳

--

事業名	10-10 スポーツ広場等整備事業			部課名	生涯学習部 生涯スポーツ課
予算科目		施策の体系			
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり
項	06	保健体育費	基本施策	03	スポーツに親しめる環境をつくる
目	02	施設管理費	施策の方向	03	スポーツ施設の整備を推進します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 維持継続
根拠法令要綱等					
H23決算額	243,183 千円		H24決算額	304,097 千円	
H26決算額	96,706 千円		H27当初予算額	62,507 千円	
			H25決算額	162,208 千円	
			H28計画額	66,926 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	66,926 千円					66,926

事業の概要等

市民の健康増進及び地域におけるスポーツ活動の促進を図る。
 平成28年度は、遠山スポーツ広場の拡張に向けた基本設計を行うとともに、豊住第1スポーツ広場の照明塔改修工事、神宮寺公園内運動広場のバックネット及びグラウンド改修工事を行う。

○ 委託料 11,025 千円

- ・ 遠山スポーツ広場拡張整備基本設計委託料
- ・ 豊住第1スポーツ広場照明塔改修工事实施設計委託料
- ・ " 監理委託料
- ・ 中郷スポーツ広場管理棟防水工事实施設計委託料

○ 工事請負費 55,901 千円

- ・ 豊住第1スポーツ広場改修工事
- ・ 神宮寺公園内運動広場改修工事

特定財源の内訳

--

事業名		20-05 運動公園等整備事業		部課名		生涯学習部 生涯スポーツ課		
予算科目			施策の体系					
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）			
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり			
項	06	保健体育費	基本施策	03	スポーツに親しめる環境をつくる			
目	02	施設管理費	施策の方向	03	スポーツ施設の整備を推進します。			
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	拡大	
根拠法令要綱等								
H23決算額		21,518 千円	H24決算額		434,524 千円	H25決算額		202,522 千円
H26決算額		111,935 千円	H27当初予算額		463,679 千円	H28計画額		178,962 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	178,962 千円			117,700		61,262

事業の概要等	
<p>中台運動公園のより快適な利用を図るため、体育館アリーナに空調設備を設置するための実施設計を行う。また、老朽化している野球場のバックネット及び管理室改修工事に向けて実施設計を行うとともに、陸上競技場観覧席等の改修工事を行う。</p>	
○ 役務費	15 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中台運動公園陸上競技場公認継続検定派遣手数料 	
○ 委託料	28,947 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中台運動公園体育館アリーナ空調設置工事实施設計委託料 ・ " 野球場バックネット及び管理室改修工事設計委託料 ・ " 陸上競技場観覧席等改修工事監理委託料 	
○ 工事請負費	150,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 中台運動公園陸上競技場観覧席等改修工事 	
<p>【施設概要】 中台運動公園陸上競技場</p> <p>建築年 : 昭和58年3月</p> <p>構造 : 鉄筋コンクリート造 2階建（一部3階建）</p> <p>建築面積 : 1,313.40㎡</p>	
特定財源の内訳	
○ 市債	117,700 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 運動施設整備事業債 	

事業名		38-01 豊住中学校跡地整備事業		部課名		生涯学習部 生涯スポーツ課	
予算科目			施策の体系				
会計	01	一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）		
款	10	教育費	基本目標	02	学び、文化を育て、スポーツを楽しむまちづくり		
項	06	保健体育費	基本施策	03	スポーツに親しめる環境をつくる		
目	02	施設管理費	施策の方向	03	スポーツ施設の整備を推進します。		
新規・継続の別		継続	補助・単独の別		単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等							
H23決算額		0 千円		H24決算額		0 千円	
H26決算額		0 千円		H27当初予算額		20,212 千円	
				H25決算額		0 千円	
				H28計画額		412,547 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	412,547 千円			281,900		130,647

事業の概要等	
<p>市民の健康づくりや高齢者の生きがい、地域コミュニティの醸成を促進するため、旧豊住中学校の校舎を改修し、新たな施設を整備する。 平成27～28年度継続事業（総事業費 426,170千円）</p>	
○ 委託料	18,677 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 工事監理委託料（継続費） ・ 測量調査委託料 ・ 樹木伐採委託料 ・ その他 	
○ 工事請負費	363,870 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 整備工事（継続費） 	
○ 備品購入費	30,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 初度備品（継続費） 	
【施設概要】	
建築年	校舎棟 昭和53年11月、増築棟 平成9年2月
構造	校舎棟 鉄筋コンクリート造2階建、増築棟 鉄筋コンクリート造平屋建
建築面積	校舎棟 1,285.54㎡、増築棟 227.90㎡
施設内容	校舎棟 健康ルーム、高齢者機能改善室、ふるさと資料室、創作室、学習室等 増築棟 地域活動ルーム
特定財源の内訳	
○ 市債	・ 学校跡地整備事業債 281,900 千円

事業名	10-01 学校給食事業	部課名	教育総務部 学校給食センター
予算科目	施策の体系		
会計	01 一般会計	基本方向	03 地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）
款	10 教育費	基本目標	01 心豊かな人を育むまちづくり
項	06 保健体育費	基本施策	01 成田の未来をつくる義務教育を推進する
目	04 学校給食費	施策の方向	04 健やかな心と体力の増進を図ります。
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独
			事務事業評価
			拡大
根拠法令要綱等	学校給食法、成田市学校給食センターの設置及び管理に関する条例、成田市学校給食センター管理運営規則		
H23決算額	924,425 千円	H24決算額	937,005 千円
H25決算額		H26決算額	990,532 千円
H27当初予算額	1,076,813 千円	H28計画額	1,272,948 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）			
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源
	1,272,948 千円			678,019	594,929

事業の概要等	
<p>平成28年4月から学校給食費を改定し、よりバランスのとれた栄養豊かな食事の提供と、安全衛生を重視した学校給食の運営に関する事業を実施する。</p> <p>年間給食日数 : 194日</p> <p>給食費（月額） : 小学校4,780円, 中学校5,500円, 幼稚園3,340円</p> <p>【本所及び玉造分所】 食数 : 小学校5,249食, 中学校2,326食 主食回数 : ごはん141回, パン39回, めん14回</p> <p>【下総分所】 食数 : 小学校268食, 中学校203食 主食回数 : ごはん155回, パン21回, めん18回</p> <p>【大栄分所】 食数 : 小学校460食, 中学校401食, 幼稚園188食 主食回数 : ごはん154回, パン27回, めん13回</p> <p>【共同調理場（3カ所）】 食数 : 小学校2,198食, 中学校1,018食 主食回数 : ごはん141～158回, パン22～39回, めん12～14回</p>	
○ 需用費	788,052 千円
・ 賄材料費	675,528 千円
・ その他	112,524 〃
○ 委託料	436,912 千円
・ 調理等業務委託料（債務負担行為分他）他	
○ その他	47,984 千円
特定財源の内訳	
○ 使用料	・ 行政財産使用料 1 千円
○ 雑入	・ 学校給食費負担金 677,440 〃
	・ 再生品売払収入 540 〃
	・ 光熱水費等実費収入 38 〃

事業名	15-01 学校給食施設整備事業			部課名	教育総務部 学校給食センター
予算科目		施策の体系			
会計	01 一般会計	基本方向	03	地域文化を生かし、未来を担う心豊かな人材を育む（教育・文化）	
款	10 教育費	基本目標	01	心豊かな人を育むまちづくり	
項	06 保健体育費	基本施策	01	成田の未来をつくる義務教育を推進する	
目	04 学校給食費	施策の方向	02	教育環境の充実を図るための施設整備を推進します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	維持継続
根拠法令要綱等	学校給食施設整備実施計画変更計画				
H23決算額	55,875 千円	H24決算額	431,265 千円	H25決算額	759,220 千円
H26決算額	74,693 千円	H27当初予算額	789,418 千円	H28計画額	161,306 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	161,306 千円	15,738		114,100		31,468

事業の概要等	
<p>平成27年3月に策定した学校給食施設整備実施計画変更計画に基づき、美郷台小学校内に学校給食共同調理場を整備する。</p> <p>平成28～29年度継続事業（総事業費 960,153千円）</p> <p>○ 委託料 3,906 千円 ・ 工事監理委託料</p> <p>○ 工事請負費 157,400 千円 ・ 美郷台小学校学校給食共同調理場増築工事</p> <p>【美郷台小学校学校給食共同調理場施設概要】 構造：鉄骨造2階建 延床面積：約1,200㎡ 機能：調理開始時 約1,300食（最大調理能力 約1,500食） （配食数(予定)：美郷台小学校 390食，成田小学校 820食，八生小学校 90食） その他：特別調理室（アレルギー対応食の調理室）の設置</p>	

特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	・ 学校施設環境改善交付金 15,738 千円
○ 市債	・ 学校給食施設整備事業債 114,100 〃

《国民健康保険特別会計（事業勘定）》

予算書ページ	451
--------	-----

事業名	10-01 一般被保険者療養給付費	部課名	市民生活部 保険年金課		
予算科目		施策の体系			
会計	03 国民健康保険特別会計（事業勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	02 保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	01 療養諸費	基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する	
目	01 一般被保険者療養給付費	施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	国民健康保険法第45条				
H23決算額	6,342,621 千円	H24決算額	6,510,339 千円	H25決算額	6,660,070 千円
H26決算額	6,971,944 千円	H27当初予算額	7,192,937 千円	H28計画額	7,331,721 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
7,331,721 千円	1,729,500	389,628		2,555,609	2,656,984	

事業の概要等	
一般被保険者の疾病、負傷に対して医療給付を行う。	
○ 負担金補助及び交付金	7,331,721 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療報酬 平成28年度見込数 世帯数 19,113世帯 被保険者数 32,710人 	

特定財源の内訳		
○ 国庫負担金	・ 療養給付費等負担金	1,544,426 千円
○ 国庫補助金	・ 財政調整交付金	185,074 //
○ 前期高齢者交付金	・ 前期高齢者交付金	2,259,725 //
○ 県補助金	・ 財政調整交付金	389,628 //
○ 共同事業交付金	・ 高額医療費共同事業交付金	295,884 //

事業名	10-01 退職被保険者等療養給付費			部課名	市民生活部 保険年金課		
予算科目		施策の体系					
会計	03	国民健康保険特別会計（事業勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	02	保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり		
項	01	療養諸費	基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する		
目	02	退職被保険者等療養給付費	施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—	
根拠法令要綱等	国民健康保険法第45条						
H23決算額	611,454千円		H24決算額	602,955千円		H25決算額	585,368千円
H26決算額	527,743千円		H27当初予算額	555,160千円		H28計画額	470,108千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	470,108千円				338,875	131,233

事業の概要等	
退職医療制度被保険者の疾病，負傷に対して医療給付を行う。	
○負担金補助及び交付金	470,108千円
・診療報酬	
平成28年度見込数	
世帯数	755世帯
被保険者数	1,578人
特定財源の内訳	
○療養給付費等交付金	338,875千円
・療養給付費等交付金	

事業名	10-01 保健衛生普及費	部課名	市民生活部 保険年金課		
予算科目		施策の体系			
会計	03 国民健康保険特別会計（事業勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	08 保健事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	02 保健事業費	基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する	
目	01 保健衛生普及費	施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	国民健康保険法第82条				
H23決算額	27,505 千円	H24決算額	28,298 千円	H25決算額	30,631 千円
H26決算額	38,594 千円	H27当初予算額	42,213 千円	H28計画額	43,314 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	43,314 千円	2,000				41,314

事業の概要等	
<p>国民健康保険加入者の疾病の予防，早期発見及び早期治療に役立て，健康の保持増進を図るため，人間ドック受検費用の一部を助成する。</p> <p>医療費適正化の取組として，国保データベースシステムを活用して糖尿病性腎症患者へ保健指導を行い，人工透析への重症化を防止するとともに，引き続き，ジェネリック医薬品差額通知を実施し，医療費の削減を図る。</p> <p>また，柔道整復施術療養費について，申請書の内容点検及び受診照会等を行い，療養費請求の適正化を図る。</p>	
○ 役務費	3,234 千円
・ 通信運搬費	
○ 委託料	5,878 千円
・ ジェネリック医薬品差額通知作成等委託料	
・ 柔道整復施術療養費支給申請書内容点検等委託料	
・ 生活習慣病等保健指導委託料	
○ 負担金補助及び交付金	34,121 千円
・ 人間ドック助成金	
助成額：人間ドック 検査費用の7割	
脳ドック 20,000円	
○ その他	81 千円
特定財源の内訳	
○ 国庫負担金	2,000 千円
・ 財政調整交付金	

《国民健康保険特別会計（施設勘定）》

予算書ページ	476
--------	-----

事業名	国民健康保険直営診療所（国保大栄診療所）		部課名	市民生活部 保険年金課	
予算科目	施策の体系				
会計	04 国民健康保険特別会計（施設勘定）	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款		基本目標	03	健康で笑顔あふれるまちづくり	
項		基本施策	02	地域医療体制の充実を図る	
目		施策の方向	01	地域医療サービスと救急医療体制の充実を図ります。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	成田市国民健康保険直営診療所の設置及び管理に関する条例				
H23決算額	166,869 千円	H24決算額	163,632 千円	H25決算額	190,968 千円
H26決算額	167,923 千円	H27当初予算額	166,448 千円	H28計画額	166,793 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
166,793 千円					947	165,846

事業の概要等	
国民健康保険等の被保険者に対し診療を行い、市民への医療サービスの向上を図る。 診療件数見込 17,000件	
○ 総務費	80,663 千円
・ 職員人件費	54,910 千円
・ 一般管理に関する経費	25,593 〃
・ 研究研修費他	160 〃
○ 医業費	84,130 千円
・ 医療器具費	5,924 千円
・ 薬品衛生材料費	75,000 〃
・ 検査委託費他	3,206 〃
○ 予備費	2,000 千円

特定財源の内訳	
○ 使用料	24 千円
・ 自動車使用料	24 千円
・ 医師住宅使用料	36 〃
○ 手数料	540 〃
・ 文書料	540 〃
○ 財産運用収入	45 〃
・ 国民健康保険財政調整基金（施設勘定）利子	45 〃
○ 雑入	7 〃
・ 看護職賠償責任保険料実費収入	7 〃
・ 消耗品等実費収入	181 〃
・ 光熱水費等実費収入	66 〃
・ 本人負担雇用保険料	48 〃

《下水道事業特別会計》

予算書ページ 498

事業名	05-12 管更生事業			部課名	土木部 下水道課	
予算科目			施策の体系			
会計	05	下水道事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款	01	事業費	基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項	01	下水道事業費	基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る	
目	01	一般管理費	施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	下水道法					
H23決算額	40,679 千円		H24決算額	46,614 千円		H25決算額 100,507 千円
H26決算額	113,184 千円		H27当初予算額	233,000 千円		H28計画額 216,085 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
216,085 千円	76,100			112,000		27,985

事業の概要等	
<p>成田市の公共下水道は、事業着手（昭和45年2月認可，昭和49年度供用開始）から45年以上が経過し，施設の老朽化が進んでいるため，下水道施設の長寿命化計画に基づき管更生事業を実施する。</p> <p>平成28年度は，管更生実施設計，汚水管渠，マンホール蓋及びマンホールポンプ場の更新工事を実施する。</p>	
○ 委託料	46,160 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 実施設計委託料（成田ニュータウン地区） ・ 建物調査委託料（事前，事後・算定） ・ 下水道不明水調査委託料 	
○ 工事請負費	166,925 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 管更生工事（成田ニュータウン地区） ・ マンホール蓋更新工事（成田ニュータウン地区，小橋川地区，根木名川地区） ・ マンホールポンプ場更新工事 ・ 管更生工事舗装復旧工事 	
○ 補償補填及び賠償金	3,000 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 物件移転等補償費 	
特定財源の内訳	
○ 国庫補助金	76,100 千円
<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会資本整備総合交付金 	
○ 市債	37,500 〃
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小橋川根木名川排水区公共下水道事業債 	
	74,500 〃
<ul style="list-style-type: none"> ・ 成田ニュータウン排水区公共下水道事業債 	

《公設地方卸売市場特別会計》

予算書ページ 518

事業名	卸売市場事業管理運営に関する経費			部課名	経済部 卸売市場
予算科目	施策の体系				
会計	06	公設地方卸売市場特別会計	基本方向	05	活力ある産業を育て、にぎわいや活気を生み出すまちをつくる（産業振興）
款			基本目標	03	商工業が活力をもたらすまちづくり
項			基本施策	01	商工業の活性化を図る
目			施策の方向	05	卸売市場の機能強化を図ります。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価 ー
根拠法令要綱等	成田市公設地方卸売市場の設置及び業務に関する条例				
H23決算額	213,640 千円	H24決算額	200,243 千円	H25決算額	211,173 千円
H26決算額	214,998 千円	H27当初予算額	221,151 千円	H28計画額	232,576 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
232,576 千円					50,310	182,266

事業の概要等	
<p>国家戦略特区「成田エアポート都市構想」の提案に基づく、「成田市場を活用した農林水産物の輸出拠点化」の実現に向けてのシステムづくり及びそれに伴う市場施設の再整備について計画を推進するとともに、新たな施設が完成するまでは現施設での業務となるため、必要な修繕等を効率的に行い適正な維持管理に努める。</p> <p>また、青果・水産物を用いたイベントを通して市場の役割を市民にPRするため、「市場わくわく感謝デー」等の市場関係団体の事業に対し、補助金を交付する。</p>	
○ 職員人件費	66,255 千円
○ 一般管理費	124,879 〃
○ 市場管理運営費	22,884 〃
・ 報酬	417 千円
公設地方卸売市場運営審議会16人分	247 千円
市場取引委員会11人分	170 〃
・ 負担金補助及び交付金等	22,467 千円
市場感謝デー補助金	1,000 千円
ごみ処理負担金	21,000 〃
その他	467 〃
○ 施設整備費	13,558 千円
○ 予備費	5,000 〃
特定財源の内訳	
○ 雑入	・ 光熱水費等実費収入 50,310 千円

《介護保険特別会計》

予算書ページ	545
--------	-----

事業名	10-01 介護サービス給付費			部課名	福祉部 介護保険課	
予算科目		施策の体系				
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	02	保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	01	介護サービス等諸費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える	
目	01	介護サービス給付費	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	介護保険法					
H23決算額	3,895,440 千円	H24決算額	4,213,580 千円	H25決算額	4,513,768 千円	
H26決算額	4,779,964 千円	H27当初予算額	5,268,652 千円	H28計画額	5,770,532 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
5,770,532 千円	1,167,132	858,668		2,337,065	1,407,667	

事業の概要等	
<p>要介護認定を受けた者の居宅介護サービス及び施設介護サービスの利用に対して、支給限度額の範囲内で介護サービス費の9割、または8割の給付を行う。</p> <p>介護サービス給付費給付見込件数 73,430件</p>	
○ 負担金補助及び交付金	5,770,532 千円
・ 居宅介護サービス給付費	1,834,728 千円
・ 施設介護サービス給付費	2,504,176 〃
・ 居宅介護福祉用具購入給付費	7,410 〃
・ 居宅介護住宅改修給付費	22,707 〃
・ 居宅介護サービス計画給付費	252,013 〃
・ 地域密着型介護サービス給付費	1,149,498 〃
特定財源の内訳	
○ 国庫負担金	・ 介護給付費負担金 1,016,752 千円
○ 国庫補助金	・ 介護保険調整交付金 150,380 〃
○ 支払基金交付金	・ 介護給付費交付金 1,615,749 〃
○ 県負担金	・ 〃 負担金 858,668 〃
○ 一般会計繰入金	・ 〃 繰入金 721,316 〃

事業名	10-01 介護予防サービス給付費			部課名	福祉部 介護保険課
予算科目		施策の体系			
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	02	保険給付費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	02	介護予防サービス等諸費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	01	介護予防サービス給付費	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価
根拠法令要綱等	介護保険法				
H23決算額	232,519	千円	H24決算額	231,131	千円
H26決算額	229,753	千円	H27当初予算額	228,172	千円
H25決算額	224,887	千円	H28計画額	158,636	千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	158,636	千円	35,361	20,330	64,248	38,697

事業の概要等	
<p>要支援認定を受けた者の介護予防サービスの利用に対して、支給限度額の範囲内で介護予防サービス費の9割、または8割の給付を行う。</p> <p>介護予防サービス給付費給付見込件数 11,260件</p>	
○ 負担金補助及び交付金	158,636 千円
・ 介護予防サービス給付費	126,394 千円
・ 介護予防福祉用具購入給付費	1,822 〃
・ 介護予防住宅改修給付費	12,382 〃
・ 介護予防サービス計画給付費	13,845 〃
・ 地域密着型介護予防サービス給付費	4,193 〃
特定財源の内訳	
○ 国庫負担金	・ 介護給付費負担金 31,227 千円
○ 国庫補助金	・ 介護保険調整交付金 4,134 〃
○ 支払基金交付金	・ 介護給付費交付金 44,418 〃
○ 県負担金	・ 〃 負担金 20,330 〃
○ 一般会計繰入金	・ 〃 繰入金 19,830 〃

事業名	05-01 包括的支援に関する経費			部課名	福祉部 高齢者福祉課
予算科目	施策の体系				
会計	08	介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）
款	03	地域支援事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり
項	02	包括的支援事業費・任意事業費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える
目	01	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費	施策の方向	01	地域に住む高齢者が気軽に相談できる環境を整えます。
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	補助	事務事業評価
根拠法令要綱等	介護保険法				
H23決算額	48,496	千円	H24決算額	75,682	千円
H25決算額			H26決算額	87,505	千円
H27当初予算額	88,353	千円	H28計画額	100,683	千円
H28計画額				100,265	千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	100,265	千円	39,102	19,551	19,551	22,061

事業の概要等

身近な地域で高齢者等に対し、必要な援助を継続的・包括的に行うため、市内4カ所に設置した地域包括支援センターの運営を委託するとともに、適切な運営を確保するため地域包括支援センター等運営協議会を開催する。

【地域包括支援センター概要】

名称	担当地区	高齢者人口
西部北地域包括支援センター (押畑支所)	主にニュータウン（はなのき台を含む） 主に豊住、八生	8,860 人
西部南地域包括支援センター	成田、公津（はなのき台を除く）	
中央地域包括支援センター	久住、中郷、遠山	8,088 〃
東部地域包括支援センター	下総、大栄	4,277 〃
合計		5,478 〃
		26,703 〃

※高齢者人口は平成27年3月31日現在の65歳以上人口

- 報償費 155 千円
 - ・ 地域包括支援センター等運営協議会委員謝礼
- 委託料 97,950 千円
 - ・ 地域包括支援センター運営委託料
 - ・ 機械警備委託料（西部北地域包括支援センター）
- 使用料及び賃借料 2,160 千円
 - ・ 施設借上料（西部北地域包括支援センター）

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 包括的支援事業・任意事業交付金	39,102 千円
○ 県補助金	・ 〃	19,551 〃
○ 一般会計繰入金	・ 包括的支援事業・任意事業繰入金	19,551 〃

事業名	30-01 介護予防・生活支援サービス負担事業	部課名	福祉部 高齢者福祉課
-----	-------------------------	-----	------------

予算科目		施策の体系			
会計	08 介護保険特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）	
款	03 地域支援事業費	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり	
項	03 介護予防・生活支援サービス事業費	基本施策	02	高齢者が安心して生活できる体制を整える	
目	01 介護予防・生活支援サービス事業費	施策の方向	02	高齢者の多様な生活支援ニーズに対応したサービスを提供します。	
新規・継続の別	新規	補助・単独の別	補助	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	介護保険法				
H23決算額	0 千円	H24決算額	0 千円	H25決算額	0 千円
H26決算額	0 千円	H27当初予算額	0 千円	H28計画額	68,167 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	68,167 千円	17,041	8,520		27,606	15,000

事業の概要等

介護保険法の改正に伴い、これまで介護予防給付事業として行われてきた介護予防訪問介護（ホームヘルプ）、介護予防通所介護（デイサービス）、介護予防支援（ケアマネジメント）を介護予防・日常生活支援総合事業（新しい総合事業）に移行して実施する。

当初、平成29年4月まで新しい総合事業への移行を猶予していたが、移行時期を半年早め、平成28年10月から事業を実施する。

○ 負担金補助及び交付金 68,167 千円

- ・ 介護予防・生活支援サービス負担金

特定財源の内訳

○ 国庫補助金	・ 地域支援事業交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）	17,041 千円
○ 支払基金交付金	・ " 支援交付金	19,086 "
○ 県補助金	・ " 交付金（介護予防・日常生活支援総合事業）	8,520 "
○ 一般会計繰入金	・ " 繰入金（ " ）	8,520 "

《農業集落排水事業特別会計》

予算書ページ	569
--------	-----

事業名	農業集落排水事業に関する経費			部課名	経済部 農政課
予算科目	施策の体系				
会計	09 農業集落排水事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款		基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項		基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る	
目		施策の方向	02	下水道整備などの汚水処理対策を推進します。	
新規・継続の別	継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	成田市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例，浄化槽法				
H23決算額	162,198 千円	H24決算額	156,698 千円	H25決算額	159,194 千円
H26決算額	162,504 千円	H27当初予算額	171,404 千円	H28計画額	170,625 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	170,625 千円					170,625

事業の概要等

名古屋，成井・地蔵原新田，横山・馬乗里，新田，堀籠，奈土・津富浦の6地区において，農業用水の水質改善と生活改善を図るため，農業集落排水事業の健全な運営を行うとともに，汚水処理場，マンホールポンプ場及び管路施設等の適正な運転と維持管理を行う。

- 職員人件費 17,171 千円
- 一般管理費 1,295 〃
- 維持管理費 41,686 〃

	処理施設	マンホールポンプ場
1	名古屋地区	26 カ所
2	成井・地蔵原新田地区	8 〃
3	横山・馬乗里地区	12 〃
4	新田地区	10 〃
5	堀籠，奈土・津富浦地区	22 〃

- 元利償還金 105,473 千円
- 予備費 5,000 〃

特定財源の内訳

--	--

《後期高齢者医療特別会計》

予算書ページ	589
--------	-----

事業名	10-01 後期高齢者医療広域連合納付金			部課名	市民生活部 保険年金課		
予算科目		施策の体系					
会計	12	後期高齢者医療特別会計	基本方向	02	健康で笑顔あふれ、共に支え合う社会をつくる（保健・医療・福祉）		
款	02	後期高齢者医療広域連合納付金	基本目標	02	やさしさと思いやりに満ちた支え合いのまちづくり		
項	01	後期高齢者医療広域連合納付金	基本施策	05	社会保険制度を安定的に運用する		
目	01	後期高齢者医療広域連合納付金	施策の方向	01	国民健康保険制度・後期高齢者医療制度の健全で安定した運営を図ります。		
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独		事務事業評価	—
根拠法令要綱等	高齢者の医療の確保に関する法律						
H23決算額	721,079 千円		H24決算額	741,990 千円		H25決算額	772,293 千円
H26決算額	802,544 千円		H27当初予算額	813,865 千円		H28計画額	953,350 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	953,350 千円					953,350

事業の概要等	
<p>千葉県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療に関する条例第23条の規定により、市で徴収した保険料を負担金として広域連合に納付する。</p> <p>平成28年度被保険者数見込 11,790人</p> <p>○ 負担金補助及び交付金 953,350 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 千葉県後期高齢者広域連合負担金 763,348 千円 ・ 千葉県後期高齢者医療保険基盤安定制度負担金 190,002 〃 	

特定財源の内訳

《簡易水道事業特別会計》

					予算書ページ	—
事業名	簡易水道事業（収益的支出）			部課名	水道部 業務課	
予算科目		施策の体系				
会計	11	簡易水道事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款			基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項			基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る	
目			施策の方向	01	安全な水の供給を行います。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	水道法，地方公営企業法，成田市簡易水道事業の設置等に関する条例					
H23決算額	267,404 千円	H24決算額	254,174 千円	H25決算額	284,217 千円	
H26決算額	328,316 千円	H27当初予算額	379,040 千円	H28計画額	369,774 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	369,774 千円				245,768	124,006

事業の概要等	
給水区域内に安全で安心な水を安定供給するため、浄水場及び配水管等の適正な管理を行う。	
○ 営業費用	323,008 千円
・ 原水及び浄水費	66,713 千円
・ 配水及び給水費	77,422 〃
・ 総係費	29,508 〃
・ 減価償却費	142,492 〃
・ 資産減耗費	300 〃
・ その他営業費用	6,573 〃
○ 営業外費用	44,166 千円
・ 支払利息	42,183 千円
・ 消費税及び地方消費税	1,983 〃
○ 特別損失	600 千円
・ 過年度損益修正損	
○ 予備費	2,000 千円
【業務量（予定）】	
給水人口	: 3,300 人
給水戸数	: 1,200 戸
給水区域内普及率	: 52.5 %
特定財源の内訳	
○ 一般会計補助金等	245,768 千円

事業名		簡易水道事業（資本的支出）		部課名	水道部 工務課	
予算科目			施策の体系			
会計	11	簡易水道事業特別会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款			基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項			基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る	
目			施策の方向	01	安全な水の供給を行います。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	水道法，地方公営企業法，成田市簡易水道事業の設置等に関する条例					
H23決算額	71,992 千円		H24決算額	90,545 千円		H25決算額 97,205 千円
H26決算額	102,730 千円		H27当初予算額	171,738 千円		H28計画額 131,616 千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	131,616 千円			26,900		104,716

事業の概要等	
給水区域内に安全で安心な水を安定供給するため，浄水場等の適正な管理を行う。	
○ 建設改良費	27,000 千円
・ 営業設備費	54 千円
・ 改良費	26,946 〃
○ 企業債償還金	104,116 千円
○ 予備費	500 千円
【改良費の概要】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 配水管移設工事実施設計業務委託 ・ 浄水場薬液注入設備更新工事 ・ 浄水場計装計器改修工事 	
特定財源の内訳	
○ 企業債	26,900 千円

《水道事業会計》

					予算書ページ	—
事業名	上水道事業（収益的支出）			部課名	水道部 業務課	
予算科目		施策の体系				
会計	10	水道事業会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）	
款			基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり	
項			基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る	
目			施策の方向	01	安全な水の供給を行います。	
新規・継続の別	継続		補助・単独の別	単独	事務事業評価	—
根拠法令要綱等	水道法，地方公営企業法，成田市水道事業の設置等に関する条例					
H23決算額	1,748,766 千円	H24決算額	1,849,453 千円	H25決算額	1,815,368 千円	
H26決算額	1,930,044 千円	H27当初予算額	1,977,897 千円	H28計画額	2,002,249 千円	

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	2,002,249 千円				164,789	1,837,460

事業の概要等	
給水区域内に安全で安心な水を安定供給するため、配水場及び配水管等の適正な管理を行う。	
○ 営業費用	1,775,475 千円
・ 原水及び浄水費	707,593 千円
・ 配水及び給水費	311,969 "
・ 受託工事費	2,092 "
・ 総係費	175,041 "
・ 減価償却費	574,680 "
・ 資産減耗費	4,100 "
○ 営業外費用	214,274 千円
・ 支払利息	188,215 千円
・ 消費税及び地方消費税	26,059 "
○ 特別損失	2,500 千円
・ 過年度損益修正損	
○ 予備費	10,000 千円
【業務量（予定）】	
給水人口	: 70,200 人
給水戸数	: 31,400 戸
給水区域内普及率	: 86.7 %
特定財源の内訳	
○ 一般会計補助金等	164,146 千円
○ " 負担金	643 "

事業名	上水道事業（資本的支出）			部課名	水道部 工務課
予算科目	施策の体系				
会計	10	水道事業会計	基本方向	01	安全・安心でうるおいのある生活環境をつくる（住環境）
款			基本目標	03	快適でうるおいのあるまちづくり
項			基本施策	02	水の安定供給と汚水処理の適正化を図る
目			施策の方向	01	安全な水の供給を行います。
新規・継続の別		継続	補助・単独の別	単独	事務事業評価
					—
根拠法令要綱等	水道法，地方公営企業法，成田市水道事業の設置等に関する条例				
H23決算額	1,967,096	千円	H24決算額	1,206,779	千円
H25決算額			H26決算額	910,718	千円
H27当初予算額			H28計画額	1,047,643	千円
				963,672	千円

H28予算額	事業費	財源内訳（千円）				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他財源	一般財源
	963,672			288,100	99,389	576,183

事業の概要等	
給水区域内に安全で安心な水を安定供給するため，配水場及び管路の整備を行う。	
○ 建設改良費	418,639 千円
・ 営業設備費	3,505 千円
・ 改良費	286,205 〃
・ 拡張事業費	108,846 〃
・ 事務費	20,083 〃
○ 企業債償還金	544,033 千円
○ 予備費	1,000 千円
【改良費の概要】	
・ 配水管耐震化工事実施設計業務委託等	
・ 配水管耐震化工事	
・ 配水場計装計器改修工事等	
【拡張事業費の概要】	
・ 配水管布設工事实施設計業務委託	
・ 配水管布設工事	
特定財源の内訳	
○ 企業債	288,100 千円
○ 一般会計出資金	99,389 〃

4 空港周辺対策事業一覧

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	特定財源	一般財源		
				空港周辺対策交付金	航空機燃料譲与税	その他一般財源
民家防音関係	航空機騒音地域補助金	157,354		134,076		23,278
	防音施設維持管理費補助事業	28,651		28,651		
	住宅防音工事等補助事業	25,773	3,221	22,552		
	空気調和機器更新工事補助事業	26,535		26,535		
	住宅改築併行防音工事補助事業	13,315		13,315		
	民家防音家屋等維持管理費補助金	679,503		468,850		210,653
	放送受信料減免負担金交付事業	1,681		1,681		
	住宅防音家屋の改築防音工事補助事業	1,473	184	1,289		
	住宅防音家屋の空気調和機器更新工事補助事業	6,247		6,247		
	民家防音工事資金利子補給事業	3	1			2
	基準日後住宅防音工事補助金	3,490	872	2,618		
	後継者住宅防音工事補助金	7,274	1,818	5,456		
	告示日後住宅空気調和機器設置工事等補助事業	20,747		20,747		
小計	972,046	6,096	732,017		233,933	
公施設関係	共同利用施設等維持管理事業	91,361	12	91,349		
	共同利用施設整備事業	4,578		4,578		
	防音校舎維持管理費	125,042				125,042
	防音校舎整備	565,940	253,613		153,000	159,327
	小計	786,921	253,625	95,927	153,000	284,369
農道関係	市単農道舗装及び排水路整備	113,678		108,316		5,362
	土地改良区負担金及び補助金	19,669		8,648		11,021
	小計	133,347		116,964		16,383
下水道関係	市道整備	434,057	335,706	93,712		4,639
	側溝・排水整備	109,000				109,000
	三里塚排水区公共下水道	83,350	49,951			33,399
	小計	626,407	385,657	93,712		147,038
消防関係	騒音地域消防施設整備	207,922	156,366			51,556
	騒音地域消防施設維持管理費	46,215				46,215
	小計	254,137	156,366			97,771
公債費	公債費	847,551	540			847,011
その他	成田空港騒音対策地域連絡協議会補助金	4,600				4,600
	芝山鉄道補助事業	60,000		45,000		15,000
	成田空港周辺環境整備推進事業	3,199				3,199
	集会施設電気・電話料金等補助事業	3,049				3,049
	騒音地域集会所補助事業	2,821		2,821		
	地上デジタル共聴施設維持管理費補助事業	6,730		3,116		3,614
	航空機騒音測定システム事業	60,443		60,443		
	共生プラザ維持管理事業	9,369				9,369
	成田空港周辺地域共生財団支援事業	92,615	92,615			
	新清掃工場関連付帯施設整備事業	221,704	219,700			2,004
	補助金の騒音地域特例	46,812				46,812
	小計	511,342	312,315	111,380		87,647
合計		4,131,751	1,114,599	1,150,000	153,000	1,714,152

5 地方消費税交付金（社会保障財源化分）充当一覽

【社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費】

(単位：千円)

科 目	事業費	財 源 内 訳						
		特 定 財 源				一 般 財 源		
		国 庫 支出金	県支出金	地方債	その他 財 源	地方消費税 交付金 充当分	その他	
社会福祉	社会福祉総務費	252,408	140,985	1,351		22	11,245	98,805
	障害者福祉費	2,520,794	901,974	550,074		1,930	109,009	957,807
	老人福祉費	445,196		2,884		61,185	38,944	342,183
	保健福祉館管理費	91,457				789	9,265	81,403
	社会福祉施設費	61,782	6,075	3,038		7,650	4,600	40,419
	児童福祉総務費	1,152,908	198,730	322,987		64,264	57,929	508,998
	児童措置費	3,240,616	1,838,429	479,924		245,192	69,184	607,887
	母子・父子福祉費	612,171	193,611	15,433			41,192	361,935
	保育所費	1,076,695	21,493	33,122		215,856	82,381	723,843
	児童福祉施設費	53,224		144		36,573	1,687	14,820
	生活保護総務費	29,497	12,332			14	1,753	15,398
	生活保護扶助費	2,217,964	1,663,473	122,269			44,165	388,057
	幼稚園費	361,829	60,775	1,139		12,776	29,339	257,800
	小 計	12,116,541	5,037,877	1,532,365		646,251	500,693	4,399,355
社会保険	国民健康保険	1,944,694	89,878	254,480			163,525	1,436,811
	介護保険	833,684	6,370	3,185			84,211	739,918
	後期高齢者医療	190,002		142,501			4,854	42,647
	小 計	2,968,380	96,248	400,166			252,590	2,219,376
保健衛生	保健衛生総務費	417,275					42,638	374,637
	予防費	535,649	626	5,008		22,765	51,832	455,418
	保健衛生普及費	195,823	5,821	5,300		2,233	18,645	163,824
	急病診療所費	48,964				28,447	2,096	18,421
	小 計	1,197,711	6,447	10,308		53,445	115,211	1,012,300
合 計	16,282,632	5,140,572	1,942,839		699,696	868,494	7,631,031	

6 目的税（入湯税・都市計画税）充当一覧

1. 入湯税

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	当該事業の財源内訳					
			支出金		地方債	その他 特定財源	一般財源等	
			国庫	県			入湯税	その他
環境衛生施設の整備	いずみ清掃工場解体・ストックヤード整備事業	214,899	29,688		147,700		2,020	35,491
	小計	214,899	29,688		147,700		2,020	35,491
消防施設等の整備	消防庁舎整備事業	79,681			39,700		2,153	37,828
	消防車両・装備強化整備事業	156,925	13,750		105,800		2,012	35,363
	消防団車両・装備強化整備事業	38,978		2,640	28,700		411	7,227
	消防団拠点施設整備事業	19,006			18,900		6	100
	消防水利整備事業	32,444	5,386		15,300		633	11,125
	小計	327,034	19,136	2,640	208,400		5,215	91,643
観光施設の整備	観光案内所整備事業	16,903		10,000			372	6,531
	花の回廊整備事業	10,000					538	9,462
	小計	26,903		10,000			910	15,993
観光振興	観光PR事業	27,773				610	1,462	25,701
	観光協会支援事業	18,350					988	17,362
	小計	46,123				610	2,450	43,063
合	計	614,959	48,824	12,640	356,100	610	10,595	186,190

2. 都市計画税

(単位：千円)

区分	事業名	事業費	当該事業の財源内訳					
			支出金		地方債	その他 特定財源	一般財源等	
			国庫	県			都市計画税	その他
下水道	下水道事業特別会計繰出金	483,708					54,029	429,679
	小計	483,708					54,029	429,679
その他の事業	運動公園等整備事業	178,962			117,700		6,843	54,419
	小計	178,962			117,700		6,843	54,419
地方債償還金	都市計画債	396,954					44,339	352,615
	いずみ聖地公園整備事業債	30,582					3,416	27,166
	新清掃工場整備事業債	305,785					34,155	271,630
	新高速鉄道整備事業債	506,759					56,603	450,156
	小計	1,240,080					138,513	1,101,567
合	計	1,902,750			117,700		199,385	1,585,665

平成28年度
当初予算の概要
発行成田市
編集集財政課
〒286-8585
成田市花崎町760番地 TEL22-1111
発行日 2016・2
登録番号 成財15-040

